

第3章 施設の今後の方針、評価結果等

1 本庁舎

(1) 現状と課題

本庁舎は、アオーレ長岡を中心に本市の行政機能を担っており、長岡地域中心部に複数立地しています。

(2) 今後の方針

本庁舎は、今後も機能を維持します。

また、管理運営経費を削減するため、一部の施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。常駐警備についても、一部施設で見直しを行い、機械警備を強化します。

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は1施設です。
(利用者数が把握できない施設が1施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) |
|------------------|-------------|---------|--------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| さいわいプラザ | 386,635 | 417,249 | 8 |
| 長岡市役所本庁舎(アオーレ長岡) | 239,167 | 223,469 | ▲7 |
| 長岡市役所大手通庁舎 | - | - | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は 400 円台となっています。(市民利用がないため算出できない施設が 1 施設、複合施設のため庁舎エリアのみの算出ができない施設が 1 施設あります。)

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|------------------|-------------------|---------------------------|---------------------------|
| さいわいプラザ | 417,249 | 175,478,296 | 421 |
| 長岡市役所本庁舎(アオーレ長岡) | 223,469 | 444,060,414 ^{※2} | - |
| 長岡市役所大手通庁舎 | - | 44,493,942 | - |

※1 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から使用料収入等を控除した金額。

※2 長岡市役所本庁舎(アオーレ長岡)の管理運営経費は、交流ホール等の市民利用施設を含む施設全体の管理経費。なお、施設全体では年間利用者数が 1,310,544 人、一人当たりの管理経費が 339 円。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が 40 年以上の施設は 1 施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価 ^{※2} | 経過年数 |
|------------------|------|---------------------|--------|
| 長岡市役所本庁舎(アオーレ長岡) | 2012 | A | 34 年以下 |
| 長岡市役所大手通庁舎 | 2011 | A | |
| さいわいプラザ | 1977 | A ^{※3} | 40 年以上 |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後 40 年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に 40 年を経過した施設と今後 5 年以内に 40 年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。A が最も状態が良く、C は劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

※3 さいわいプラザは、平成 25 年度に耐震改修工事を実施済。

エ 機能の重複

庁舎機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---|
| 長岡 | 長岡市役所本庁舎（アオーレ長岡）、長岡市役所大手通庁舎、さいわいプラザ、ながおか市民センター、摂田屋分室、環境衛生センター |

オ 民間での代替可能性

本庁舎機能は、民間で代替することはできません。

2 分庁舎・窓口

(1) 現状と課題

分庁舎・窓口は、一部が商業施設に立地するなど利便性が高い一方で、人口減少やコンビニエンスストアでの証明書発行サービスが始まったことなどにより利用者数が減少し、今後もこの傾向が続くことが見込まれます。また、同一地域内に庁舎機能が複数立地していたり、建物が老朽化しているなど課題を有しています。

(2) 今後の方針

分庁舎・窓口は、原則として、今後も機能を維持します。ただし、利用者数や建物の老朽化に応じて、同一地域の庁舎等への集約を行います。

また、管理運営経費を削減するため、一部の施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|---|
| 西サービスセンター、東サービスセンター、太田コミュニティセンター、青葉台コミュニティセンター、撰田屋分室、寺泊コミュニティセンター |

イ 以下の施設は、他施設へ機能移転します

| 施設名 | 方針 |
|------------|--|
| ながおか市民センター | <p>ながおか市民センターは、これまで民間事業者から借り受けて、庁舎やコミュニティ施設として利用していた建物ですが、令和2年度に無償譲渡を受け、市所有の建物となりました。平成27年度から令和元年度までの利用者は、26%減少しています。</p> <p>今後は、大手通坂之上町地区市街地再開発事業が完了する令和7年度以降に、庁舎機能を周辺の庁舎等へ移転させます。建物については、その後に予定されているUR都市機構による再開発事業等の中で、建物の権利を譲渡し、新たなまちづくりに活用します。</p> |

ウ 以下の施設は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|------------|--|
| 幸町証明発行コーナー | 幸町証明発行コーナーは、さいわいプラザ内にある証明書等発行窓口であり、平成 27 年度から令和元年度までの利用者は 8%減少しています。 長岡地域の中心部には、アオーレ長岡、東サービスセンター、西サービスセンターがあり、コンビニエンスストアでも各種証明書の発行を行っていることから、機能を廃止し、空いたスペースは、他用途に転用します。 |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が減少している施設は7施設です。(市民利用がない施設が1施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|---------------|-------------|--------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 幸町証明発行コーナー | 12,471 | 11,440 | ▲ 8 |
| 西サービスセンター | 43,482 | 38,542 | ▲ 11 |
| ながおか市民センター | 132,860 | 98,673 | ▲ 26 |
| 青葉台コミュニティセンター | 2,942 | 2,158 | ▲ 27 |
| 東サービスセンター | 43,336 | 29,870 | ▲ 31 |
| 太田コミュニティセンター | 84 | 49 | ▲ 42 |
| 寺泊コミュニティセンター | 2,835 | 1,450 | ▲ 49 |
| 撰田屋分室 | - | - | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は▲400円台から1,200円台までとなっています。(市民利用がないため算出できない施設が、1施設あります。)

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 幸町証明発行コーナー | 11,440 | ▲ 4,911,650 | ▲ 429 |
| 西サービスセンター | 38,542 | ▲ 12,429,655 | ▲ 322 |
| 東サービスセンター | 29,870 | ▲ 9,107,917 | ▲ 305 |
| 青葉台コミュニティセンター | 2,158 | ▲ 589,450 | ▲ 273 |
| 寺泊コミュニティセンター | 1,450 | ▲ 336,600 | ▲ 232 |
| 太田コミュニティセンター | 49 | ▲ 10,950 | ▲ 223 |
| ながおか市民センター | 98,673 | 122,811,957 | 1,245 |
| 撰田屋分室 | - | 5,160,193 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は3施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------------|------|---------|-------|
| 撰田屋分室 | 1997 | B | 34年以下 |
| 寺泊コミュニティセンター | 1997 | B | |
| 太田コミュニティセンター | 1981 | C | 40年以上 |
| 幸町証明発行コーナー | 1977 | A | |
| ながおか市民センター | 1963 | B | |
| 青葉台コミュニティセンター | 賃借施設 | - | - |
| 東サービスセンター | 賃借施設 | - | - |
| 西サービスセンター | 賃借施設 | - | - |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 庁舎機能 | 行政手続きの窓口機能 |
|-----|--|---|
| 長岡 | 長岡市役所本庁舎（アオーレ） 長岡市役所大手通庁舎 さいわいプラザ ながおか市民センター 摂田屋分室 環境衛生センター | 長岡市役所本庁舎（アオーレ） 幸町証明発行コーナー 東サービスセンター 西サービスセンター 青葉台コミュニティセンター 太田コミュニティセンター |
| 寺泊 | 寺泊支所 | 寺泊支所 寺泊コミュニティセンター |

オ 民間での代替可能性

庁舎機能は民間での代替はできませんが、窓口機能については一部コンビニエンスストアでの代替が可能です。

3 支所庁舎

(1) 現状と課題

支所庁舎は、建物の老朽化や耐震基準を満たしていないなどの課題を有している一方、利用されていないスペースや倉庫となっている場所もあります。

(2) 今後の方針

支所庁舎は、今後の地域づくりと行政機能の配置の検討を踏まえたうえで、複合化・多機能化の可能性を検討します。

また、管理運営経費を削減するため、施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。常駐警備についても、見直しを行い、機械警備を強化します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、継続利用します

| 施設名 |
|--------------------------------------|
| 中之島支所、越路支所、三島支所、山古志支所、小国支所、和島支所、寺泊支所 |

イ 以下の施設は、他施設への機能移転等を検討します

| 施設名 | 方針 |
|------|---|
| 栃尾支所 | 栃尾支所は、竣工（1967年）から54年が経過し、老朽化が著しく、耐震基準も満たしていないことから、栃尾文化センター機能が令和4年度にオープンする栃尾地域交流拠点施設（仮称）に移転した後、空いた建物へ支所機能を移転します。 機能移転後の建物については、今後、取り壊しや売却等を検討します。 |
| 与板支所 | 与板支所は、竣工（1962年）から59年が経過し、老朽化が著しく、耐震基準も満たしていないと考えられます。平成28年度から令和元年度までの窓口取扱件数は14%減少しています。 今後この施設は、他施設への機能移転等を検討します。 |
| 川口支所 | 川口支所は、竣工（1979年）から42年が経過し、老朽化が著しく、耐震基準も満たしていません。平成28年度から令和元年度までの窓口取扱件数は1%減少しています。 今後この施設は、他施設への機能移転等を検討します。 |

(4) 施設の評価結果

ア 窓口取扱件数の推移

4年間の窓口取扱件数が増加している施設は1施設、減少している施設は9施設です。

(増減率順)

| 施設名 | 窓口取扱件数 (件、年間) ※1 | | 増減率 (R1 - H28) / H28 × 100 (%) |
|---------|------------------|--------|--------------------------------------|
| | H28 | R1 | |
| 中之島支所 | 1,104 | 1,139 | 3 |
| 川口支所 | 520 | 516 | ▲ 1 |
| 三島支所 | 1,085 | 1,061 | ▲ 2 |
| 寺泊支所 | 1,221 | 1,138 | ▲ 7 |
| 和島支所 | 319 | 295 | ▲ 8 |
| 栃尾支所 | 2,065 | 1,847 | ▲ 11 |
| 越路支所 | 1,518 | 1,309 | ▲ 14 |
| 与板支所 | 332 | 284 | ▲ 14 |
| 山古志支所 | 53 | 45 | ▲ 15 |
| 小国支所 | 776 | 620 | ▲ 20 |
| 長岡 (参考) | 50,208 | 51,397 | 2 |

※1 窓口取扱件数とは、転入転出、出生死亡等の届出並びに国民健康保険及び国民年金に関する手続きの件数。

※2 窓口取扱件数が減少している施設には、網掛けしています。

イ 管理運営経費

各施設の管理運営経費は1,200万円台から3,100万円台までとなっています。

(管理運営経費順)

| 施設名 | R1 管理運営経費 (円、年間) |
|-------|---------------------|
| 与板支所 | 12,198,616 |
| 山古志支所 | 12,924,195 |
| 中之島支所 | 13,018,020 |
| 三島支所 | 13,639,142 |
| 小国支所 | 15,085,331 |
| 川口支所 | 16,077,227 |
| 寺泊支所 | 16,784,384 |

| | |
|------|------------|
| 和島支所 | 17,492,033 |
| 越路支所 | 24,958,668 |
| 栃尾支所 | 31,238,603 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は5施設、今後5年以内に40年以上となる施設は2施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価 ^{※2} | 経過年数 |
|-------|------|---------------------|-------|
| 和島支所 | 1994 | B | 34年以下 |
| 三島支所 | 1989 | B | |
| 越路支所 | 1987 | B | |
| 山古志支所 | 1984 | A | 35年以上 |
| 小国支所 | 1982 | B | 39年以下 |
| 寺泊支所 | 1980 | A ^{※3} | 40年以上 |
| 川口支所 | 1979 | B | |
| 中之島支所 | 1968 | C ^{※4} | |
| 栃尾支所 | 1967 | C | |
| 与板支所 | 1962 | B | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

※3 寺泊支所は、平成19年度に耐震改修工事及び大規模改修工事を実施済。

※4 中之島支所は、建築年が40年を超えていますが、耐震基準を満たしています。

エ 機能の重複

行政手続きの窓口機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 行政手続きの窓口機能 |
|-----|----------------------|
| 中之島 | 中之島支所 |
| 越路 | 越路支所 |
| 三島 | 三島支所 |
| 山古志 | 山古志支所 |
| 小国 | 小国支所 |
| 和島 | 和島支所 |
| 寺泊 | 寺泊支所 寺泊コミュニティセンター |
| 栃尾 | 栃尾支所 |
| 与板 | 与板支所 |
| 川口 | 川口支所 |

※ 同じ地域で機能が重複している施設には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

窓口等行政機能の一部については、コンビニエンスストアなど民間施設での代替が可能です。

4 コミュニティセンター・公民館等

(1) 現状と課題

本市では、地域における児童等の健全育成や社会福祉の増進、防災対策などの役割を果たす地域の拠点として、コミュニティセンターの設置を進めています。一方、公民館については、それを取り巻く環境は、ライフスタイルの変化（定年延長、集団より個人行動を好む等）、市民ニーズの多様化、同様の事業を行う他の施設の増加などにより、変化しています。

コミュニティセンター・公民館等については、人口減少に伴う利用者の減少や、同じ集会機能を果たす施設の複数立地などの課題を有していますが、その存廃は地域コミュニティに多大な影響を与えることになります。

(2) 今後の方針

コミュニティセンター・公民館等は、原則として、今後も機能を維持します。コミュニティセンターが設置された地域においては、地区公民館・分館を廃止し、コミュニティセンター等への移行又は施設の廃止を検討します。

また、管理運営経費を削減するため、一部の施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は継続利用しますが、コミュニティセンターが設置された地域においては、地区公民館・分館を廃止し、コミュニティセンター等への移行又は施設の廃止を検討します

| 施設名 |
|--|
| 四郎丸コミュニティセンター、豊田コミュニティセンター、阪之上コミュニティセンター、表町コミュニティセンター、中島コミュニティセンター、神田コミュニティセンター、川崎コミュニティセンター、川崎コミュニティセンター分館、新町コミュニティセンター、新町コミュニティセンター分室福祉センター、大島コミュニティセンター、希望が丘コミュニティセンター、宮内コミュニティセンター、宮内コミュニティセンター分館、十日町コミュニティセンター、六日市コミュニティセンター、太田コミュニティセンター、山通コミュニティセンター、栖吉コミュニティセンター分室活性化センター、富曾亀コミュニティセンター、山本コミュニティセンター、新組コミュニティセンター、黒条コミュニティセンター、下川西コミュニティセンター、上川西コミュニティセンター、上川西コミュニティセンター分室、福戸コミュニティセンター、王寺川コミュニティセンター、日越コミュニティセンター、宮本コミュニティセンター、大積コミュニティセンター、深才コミュニティセンター、青葉台コミュニティセンター、千手コミュニティセンター、関原コミュニティセンター、栖吉コミ |

ユニティセンター、中之島コミュニティセンター、みしまコミュニティセンター、おぐにコミュニティセンター、寺泊コミュニティセンター、よいたコミュニティセンター、中央公民館、中之島公民館中之島第一分館、中之島公民館中之島第二分館、中之島公民館上通分館、中之島公民館中通分館、中之島公民館中野分館、中之島公民館中条分館、中之島公民館信条分館、中之島公民館西所分館、中之島公民館三沼分館、越路公民館、越路公民館十楽寺分館、越路公民館来迎寺元町分館、山古志公民館・同竹沢分館、山古志公民館種苧原分館、山古志公民館虫亀分館、法末集落管理センター、和島公民館、寺泊本山センター、寺泊山ノ脇センター、寺泊野積センター、荷頃地区センター（兼栃尾公民館荷頃分館）、上塩谷地区センター（兼栃尾公民館上塩谷分館）、西中野俣地区センター（兼栃尾公民館中野俣分館）、中地区センター（兼栃尾公民館西谷分館）、来伝地区センター（兼栃尾公民館入東谷分館）、半蔵金地区センター（兼栃尾公民館半蔵金分館）、栗山沢地区センター、新山地区センター、文納地区センター、栃尾公民館、栃尾公民館下塩谷分館、栃尾公民館東谷分館、川口公民館、川口公民館泉水分館、川口公民館田麦山分館

イ 以下の施設は、指定管理者による管理を取りやめ、委託による管理に移行します

| 地域名 | 施設名 |
|------|--|
| 川口地域 | 木沢集落開発センター（兼川口公民館木沢分館）、和南津集会所（兼川口公民館和南津分館）、八郎場集落開発センター、西川口集落開発センター（兼川口公民館西川口分館）、小高集会所、西倉集落開発センター、山の相川団地集落開発センター、中新田集落開発センター、相川口集会所、川岸集会所、中山生活改善センター（兼川口公民館中山分館）、竹田集落センター、野田集会所、田中集会所、大谷内集落開発センター、前原集落開発センター、大形会館、相川三生活改善センター、ふれあい交流館（兼川口公民館相川分館）、武道窪集落開発センター（兼川口公民館武道窪分館）、牛ヶ島集落開発センター（兼川口公民館牛ヶ島分館）、貝の沢交流集会施設、荒谷集会所、大島集会所 |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は33施設、減少している施設は59施設です。(利用者数が把握できない等の施設が8施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|---------------------------|-------------|--------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 大形会館 | 288 | 778 | 170 |
| 中之島公民館中之島第一分館 | 715 | 1,317 | 84 |
| 川口公民館泉水分館 | 1,258 | 2,293 | 82 |
| 寺泊本山センター | 2,187 | 3,884 | 78 |
| 中地区センター | 479 | 808 | 69 |
| 貝の沢交流集会施設 | 691 | 1,098 | 59 |
| 宮本コミュニティセンター | 7,891 | 11,472 | 45 |
| 中之島コミュニティセンター | 20,281 | 28,515 | 41 |
| 大積コミュニティセンター | 4,464 | 6,022 | 35 |
| 関原コミュニティセンター | 18,549 | 23,926 | 29 |
| 栖吉コミュニティセンター 分室活性化センター | 5,617 | 7,232 | 29 |
| 寺泊野積センター | 3,814 | 4,855 | 27 |
| 中之島公民館中条分館 | 1,085 | 1,370 | 26 |
| 中之島公民館西所分館 | 962 | 1,213 | 26 |
| 大谷内集落開発センター | 241 | 291 | 21 |
| 栗山沢地区センター | 494 | 576 | 17 |
| 千手コミュニティセンター | 34,348 | 39,641 | 15 |
| 牛ヶ島集落開発センター | 921 | 1,021 | 11 |
| 川岸集会所 | 462 | 512 | 11 |
| よいたコミュニティセンター | 20,874 | 23,106 | 11 |
| 上塩谷地区センター | 2,091 | 2,298 | 10 |
| 和南津集会所 | 3,316 | 3,583 | 8 |
| 山本コミュニティセンター | 7,523 | 8,121 | 8 |

| | | | |
|----------------|--------|--------|------|
| 来伝地区センター | 1,209 | 1,300 | 8 |
| 山古志公民館・同竹沢分館 | 705 | 754 | 7 |
| 新組コミュニティセンター | 9,270 | 9,748 | 5 |
| 青葉台コミュニティセンター | 18,385 | 19,202 | 4 |
| 荷頃地区センター | 6,018 | 6,191 | 3 |
| 前原集落開発センター | 395 | 404 | 2 |
| 福戸コミュニティセンター | 6,962 | 7,097 | 2 |
| 中之島公民館三沼分館 | 1,253 | 1,270 | 1 |
| 中之島公民館信条分館 | 1,132 | 1,147 | 1 |
| 川口公民館田麦山分館 | 2,899 | 2,902 | 0 |
| 山古志公民館虫亀分館 | 1,500 | 1,500 | 0 |
| 川口公民館 | 15,487 | 15,422 | 0 |
| おぐにコミュニティセンター | 21,206 | 21,056 | ▲ 1 |
| 神田コミュニティセンター | 22,450 | 21,925 | ▲ 2 |
| 富曽亀コミュニティセンター | 18,021 | 17,328 | ▲ 4 |
| 大島コミュニティセンター | 29,691 | 28,502 | ▲ 4 |
| 文納地区センター | 791 | 759 | ▲ 4 |
| 中之島公民館中通分館 | 1,510 | 1,440 | ▲ 5 |
| 阪之上コミュニティセンター | 30,139 | 28,690 | ▲ 5 |
| 野田集会所 | 371 | 353 | ▲ 5 |
| 半蔵金地区センター | 991 | 941 | ▲ 5 |
| 中央公民館 | 76,809 | 72,468 | ▲ 6 |
| 中之島公民館中之島第二分館 | 7,660 | 7,210 | ▲ 6 |
| 宮内コミュニティセンター | 42,113 | 39,328 | ▲ 7 |
| 宮内コミュニティセンター分館 | 23,147 | 21,303 | ▲ 8 |
| 西倉集落開発センター | 505 | 457 | ▲ 10 |
| 西川口集落開発センター | 2,548 | 2,304 | ▲ 10 |
| 中島コミュニティセンター | 12,133 | 10,899 | ▲ 10 |
| 十日町コミュニティセンター | 11,568 | 10,063 | ▲ 13 |

| | | | |
|--------------------|--------|--------|------|
| ー | | | |
| 栖吉コミュニティセンター | 32,882 | 28,575 | ▲ 13 |
| 寺泊山ノ脇センター | 3,054 | 2,613 | ▲ 14 |
| 川崎コミュニティセンター 分館 | 19,189 | 16,020 | ▲ 17 |
| 深才コミュニティセンター | 15,729 | 13,035 | ▲ 17 |
| 四郎丸コミュニティセンタ ー | 28,940 | 23,780 | ▲ 18 |
| 表町コミュニティセンター | 10,284 | 8,434 | ▲ 18 |
| 豊田コミュニティセンター | 20,705 | 16,956 | ▲ 18 |
| 中之島公民館上通分館 | 1,563 | 1,262 | ▲ 19 |
| 日越コミュニティセンター | 20,418 | 16,470 | ▲ 19 |
| 相川三生活改善センター | 97 | 77 | ▲ 21 |
| 上川西コミュニティセンタ ー | 24,818 | 19,514 | ▲ 21 |
| 山通コミュニティセンター | 13,446 | 10,564 | ▲ 21 |
| 中山生活改善センター | 681 | 532 | ▲ 22 |
| 武道窪集落開発センター | 986 | 760 | ▲ 23 |
| 山古志公民館種苧原分館 | 1,300 | 1,000 | ▲ 23 |
| みしまコミュニティセンタ ー | 13,811 | 10,518 | ▲ 24 |
| 黒条コミュニティセンター | 20,213 | 15,300 | ▲ 24 |
| 大島集会所 | 61 | 46 | ▲ 25 |
| 小高集会所 | 301 | 224 | ▲ 26 |
| 西中野俣地区センター | 1,348 | 994 | ▲ 26 |
| 六日市コミュニティセンタ ー | 8,501 | 6,195 | ▲ 27 |
| 寺泊コミュニティセンター | 24,332 | 17,602 | ▲ 28 |
| 下川西コミュニティセンタ ー | 8,430 | 6,096 | ▲ 28 |
| 竹田集落センター | 193 | 135 | ▲ 30 |
| 相川口集会所 | 129 | 90 | ▲ 30 |
| 川崎コミュニティセンター | 29,568 | 20,483 | ▲ 31 |
| 新山地区センター | 1,108 | 765 | ▲ 31 |
| 太田コミュニティセンター | 1,918 | 1,275 | ▲ 34 |

| | | | |
|--------------------------|--------|--------------|------|
| 王寺川コミュニティセンター | 7,809 | 4,981 | ▲ 36 |
| 中新田集落開発センター | 475 | 293 | ▲ 38 |
| 田中集会所 | 333 | 202 | ▲ 39 |
| 越路公民館十楽寺分館 | 10,972 | 6,629 | ▲ 40 |
| 新町コミュニティセンター | 24,495 | 14,580 | ▲ 40 |
| 山の相川団地集落開発センター | 268 | 157 | ▲ 41 |
| 木沢集落開発センター | 825 | 452 | ▲ 45 |
| 中之島公民館中野分館 | 1,350 | 737 | ▲ 45 |
| 希望が丘コミュニティセンター | 45,759 | 22,079 | ▲ 52 |
| ふれあい交流館 | 2,446 | 1,031 | ▲ 58 |
| 法末集落管理センター | 108 | 40 | ▲ 63 |
| 八郎場集落開発センター | 136 | 47 | ▲ 65 |
| 荒谷集会所 | 494 | 127 | ▲ 74 |
| 新町コミュニティセンター 分室福祉センター | - | 3,416 | - |
| 越路公民館 | - | - | - |
| 和島公民館 | - | - | - |
| 栃尾公民館 | - | - | - |
| 栃尾公民館下塩谷分館 | - | - | - |
| 栃尾公民館東谷分館 | - | - | - |
| 越路公民館来迎寺元町分館 | - | 1,103 | - |
| 上川西コミュニティセンター 一分室 | - | 令和2年度 に開館 | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は▲ 8円から 1,400円台までとなっています。(利用者数が把握できない等の施設が7施設あります。)

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 中央公民館 | 72,468 | ▲ 569,460 | ▲ 8 |
| 山古志公民館・同竹沢分館 | 754 | 0 | 0 |
| 越路公民館来迎寺元町分館 | 1,103 | 0 | 0 |
| 和南津集会所 | 3,583 | 44,219 | 12 |
| 西川口集落開発センター | 2,304 | 31,449 | 14 |
| 貝の沢交流集会施設 | 1,098 | 30,009 | 27 |
| ふれあい交流館 | 1,031 | 29,717 | 29 |
| 中之島公民館中之島第二分館 | 7,210 | 217,411 | 30 |
| 武道窪集落開発センター | 760 | 23,275 | 31 |
| 牛ヶ島集落開発センター | 1,021 | 33,494 | 33 |
| 大形会館 | 778 | 28,632 | 37 |
| 西中野俣地区センター | 994 | 38,462 | 39 |
| 川岸集会所 | 512 | 20,344 | 40 |
| 宮内コミュニティセンター | 39,328 | 1,586,160 | 40 |
| 木沢集落開発センター | 452 | 19,438 | 43 |
| 西倉集落開発センター | 457 | 23,877 | 52 |
| 中山生活改善センター | 532 | 29,318 | 55 |
| 前原集落開発センター | 404 | 22,885 | 57 |
| 文納地区センター | 759 | 46,285 | 61 |
| 野田集会所 | 353 | 22,784 | 65 |
| 大島集会所 | 46 | 3,259 | 71 |
| 中之島公民館上通分館 | 1,262 | 92,286 | 73 |
| 大谷内集落開発センター | 291 | 23,550 | 81 |
| 中新田集落開発センター | 293 | 24,016 | 82 |
| 大島コミュニティセンター | 28,502 | 2,404,519 | 84 |
| 来伝地区センター | 1,300 | 117,916 | 91 |
| 川崎コミュニティセンター | 20,483 | 2,011,128 | 98 |
| 小高集会所 | 224 | 22,361 | 100 |

| | | | |
|-----------------------|--------|-----------|-----|
| 希望が丘コミュニティセンター | 22,079 | 2,329,707 | 106 |
| よいたコミュニティセンター | 23,106 | 2,502,094 | 108 |
| 田中集会所 | 202 | 21,895 | 108 |
| 富曽亀コミュニティセンター | 17,328 | 2,043,753 | 118 |
| 豊田コミュニティセンター | 16,956 | 2,004,921 | 118 |
| 神田コミュニティセンター | 21,925 | 2,594,698 | 118 |
| 栖吉コミュニティセンター | 28,575 | 3,664,660 | 128 |
| 宮内コミュニティセンター分館 | 21,303 | 2,737,602 | 129 |
| 山の相川団地集落開発センター | 157 | 20,456 | 130 |
| 半蔵金地区センター | 941 | 122,652 | 130 |
| 十日町コミュニティセンター | 10,063 | 1,319,640 | 131 |
| 四郎丸コミュニティセンター | 23,780 | 3,151,701 | 133 |
| 新町コミュニティセンター | 14,580 | 1,961,203 | 135 |
| 栖吉コミュニティセンター分室活性化センター | 7,232 | 997,917 | 138 |
| 竹田集落センター | 135 | 19,032 | 141 |
| 中之島公民館信条分館 | 1,147 | 168,122 | 147 |
| 越路公民館十楽寺分館 | 6,629 | 1,033,512 | 156 |
| 関原コミュニティセンター | 23,926 | 3,922,967 | 164 |
| 福戸コミュニティセンター | 7,097 | 1,232,959 | 174 |
| 宮本コミュニティセンター | 11,472 | 1,995,699 | 174 |
| 川崎コミュニティセンター分館 | 16,020 | 2,797,477 | 175 |
| 中島コミュニティセンター | 10,899 | 1,973,206 | 181 |
| 新組コミュニティセンター | 9,748 | 1,791,775 | 184 |
| 八郎場集落開発センター | 47 | 8,742 | 186 |
| 阪之上コミュニティセンター | 28,690 | 5,451,537 | 190 |
| 六日市コミュニティセンター | 6,195 | 1,197,791 | 193 |
| 日越コミュニティセンター | 16,470 | 3,273,384 | 199 |
| 中之島コミュニティセンター | 28,515 | 5,818,626 | 204 |
| 千手コミュニティセンター | 39,641 | 8,158,447 | 206 |
| 下川西コミュニティセンター | 6,096 | 1,265,332 | 208 |

| | | | |
|--------------------------|--------|-----------|-------|
| 新山地区センター | 765 | 159,316 | 208 |
| 中之島公民館中条分館 | 1,370 | 290,357 | 212 |
| 山本コミュニティセンター | 8,121 | 1,725,479 | 212 |
| 新町コミュニティセンター分 室福祉センター | 3,416 | 729,060 | 213 |
| 大積コミュニティセンター | 6,022 | 1,342,814 | 223 |
| 王寺川コミュニティセンター | 4,981 | 1,128,048 | 226 |
| 深才コミュニティセンター | 13,035 | 2,966,462 | 228 |
| 相川三生活改善センター | 77 | 17,844 | 232 |
| 相川口集会所 | 90 | 21,290 | 237 |
| 山通コミュニティセンター | 10,564 | 2,581,492 | 244 |
| 荷頃地区センター | 6,191 | 1,608,227 | 260 |
| 黒条コミュニティセンター | 15,300 | 4,010,162 | 262 |
| 中之島公民館中野分館 | 737 | 165,079 | 224 |
| みしまコミュニティセンター | 10,518 | 2,810,632 | 267 |
| 中之島公民館中之島第一分館 | 1,317 | 356,515 | 271 |
| 表町コミュニティセンター | 8,434 | 2,346,934 | 278 |
| 山古志公民館種苧原分館 | 1,000 | 288,370 | 288 |
| 栗山沢地区センター | 576 | 170,035 | 295 |
| 寺泊本山センター | 3,884 | 1,234,057 | 318 |
| 荒谷集会所 | 127 | 43,858 | 345 |
| おぐにコミュニティセンター | 21,056 | 7,675,714 | 365 |
| 中地区センター | 808 | 297,444 | 368 |
| 川口公民館 | 15,422 | 6,234,334 | 404 |
| 寺泊野積センター | 4,855 | 2,013,590 | 415 |
| 中之島公民館三沼分館 | 1,270 | 634,211 | 499 |
| 寺泊コミュニティセンター | 17,602 | 9,798,153 | 557 |
| 川口公民館田麦山分館 | 2,902 | 1,661,528 | 573 |
| 中之島公民館中通分館 | 1,440 | 856,567 | 595 |
| 山古志公民館虫亀分館 | 1,500 | 902,192 | 601 |
| 川口公民館泉水分館 | 2,293 | 1,430,962 | 624 |
| 寺泊山ノ脇センター | 2,613 | 1,652,104 | 632 |
| 上塩谷地区センター | 2,298 | 1,510,286 | 657 |
| 中之島公民館西所分館 | 1,213 | 1,009,199 | 832 |
| 太田コミュニティセンター | 1,275 | 1,503,242 | 1,179 |

| | | | |
|-------------------|----------|------------|-------|
| 青葉台コミュニティセンター | 19,202 | 22,904,640 | 1,193 |
| 法末集落管理センター | 40 | 56,584 | 1,415 |
| 越路公民館 | - | 0 | - |
| 和島公民館 | - | 168,390 | - |
| 栃尾公民館 | - | 0 | - |
| 栃尾公民館下塩谷分館 | - | 0 | - |
| 栃尾公民館東谷分館 | - | 0 | - |
| 上川西コミュニティセンター | 19,514 | 令和2年度に建替え | - |
| 上川西コミュニティセンター分室※2 | 令和2年度に開館 | 1,942,426 | - |

※1 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※2 上川西コミュニティセンター分室は、建て替え前の上川西コミュニティセンターの建物を利用しています。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は32施設、5年以内に40年以上となる施設は13施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------------|------|---------|-------|
| 上川西コミュニティセンター | 2020 | A | 34年以下 |
| 寺泊野積センター | 2015 | A | |
| 栖吉コミュニティセンター | 2013 | A | |
| 関原コミュニティセンター | 2010 | A | |
| 深才コミュニティセンター | 2008 | A | |
| 小高集会所 | 2007 | A | |
| 和南津集会所 | 2006 | A | |
| 野田集会所 | 2006 | A | |
| 田中集会所 | 2006 | A | |
| 黒条コミュニティセンター | 2005 | A | |
| 寺泊本山センター | 2005 | A | |
| 木沢集落開発センター | 2004 | A | |
| 日越コミュニティセンター | 2003 | A | |
| 文納地区センター | 2002 | A | |

| | | |
|-----------------------|------|---|
| 相川口集会所 | 2002 | A |
| 山通コミュニティセンター | 2001 | B |
| 川崎コミュニティセンター分館 | 1999 | B |
| 中之島公民館三沼分館 | 1999 | B |
| 貝の沢交流集会施設 | 1999 | B |
| 宮本コミュニティセンター | 1998 | B |
| 新町コミュニティセンター分室福祉センター | 1997 | B |
| 新組コミュニティセンター | 1997 | C |
| 山古志公民館・同竹沢分館 | 1997 | B |
| 寺泊コミュニティセンター | 1997 | B |
| 宮内コミュニティセンター分館 | 1996 | B |
| 四郎丸コミュニティセンター | 1995 | B |
| 栖吉コミュニティセンター分室活性化センター | 1995 | B |
| 神田コミュニティセンター | 1994 | B |
| 和島公民館 | 1994 | B |
| 川口公民館 | 1994 | B |
| 表町コミュニティセンター | 1993 | B |
| 中之島公民館西所分館 | 1993 | B |
| ふれあい交流館 | 1993 | B |
| 新町コミュニティセンター | 1992 | B |
| 六日市コミュニティセンター | 1992 | B |
| 豊田コミュニティセンター | 1991 | B |
| 富曾亀コミュニティセンター | 1991 | B |
| 山本コミュニティセンター | 1991 | B |
| 中之島コミュニティセンター | 1991 | B |
| 武道窪集落開発センター | 1991 | B |
| 牛ヶ島集落開発センター | 1991 | B |
| 中島コミュニティセンター | 1990 | B |
| 十日町コミュニティセンター | 1990 | B |
| 福戸コミュニティセンター | 1990 | B |
| 中之島公民館中野分館 | 1990 | B |

| | | | |
|-----------------|------|---|-------|
| 山の相川団地集落開発センター | 1990 | B | |
| 宮内コミュニティセンター | 1989 | B | |
| 大積コミュニティセンター | 1989 | B | |
| みしまコミュニティセンター | 1989 | B | |
| 西倉集落開発センター | 1989 | B | |
| 川崎コミュニティセンター | 1988 | C | |
| 大島コミュニティセンター | 1988 | B | |
| 千手コミュニティセンター | 1988 | A | |
| 大谷内集落開発センター | 1988 | B | |
| 前原集落開発センター | 1988 | B | |
| 希望が丘コミュニティセンター | 1986 | B | |
| 上川西コミュニティセンター分室 | 1986 | B | |
| 越路公民館来迎寺元町分館 | 1985 | C | |
| 中之島公民館上通分館 | 1985 | B | |
| 栗山沢地区センター | 1984 | B | |
| 新山地区センター | 1984 | B | |
| 越路公民館十楽寺分館 | 1984 | C | |
| 川口公民館田麦山分館 | 1984 | B | |
| おぐにコミュニティセンター | 1984 | A | |
| 下川西コミュニティセンター | 1983 | B | |
| 山古志公民館虫亀分館 | 1983 | B | |
| 栃尾公民館 | 1983 | B | |
| 川口公民館泉水分館 | 1983 | B | |
| 太田コミュニティセンター | 1981 | C | 40年以上 |
| 王寺川コミュニティセンター | 1981 | B | |
| 半蔵金地区センター | 1981 | B | |
| 八郎場集落開発センター | 1981 | B | |
| 中山生活改善センター | 1981 | B | |
| 竹田集落センター | 1981 | B | |
| 大形会館 | 1981 | B | |
| 山古志公民館種苧原分館 | 1980 | C | |
| よいたコミュニティセンター | 1980 | B | |

| | | | |
|---------------|------|---|---|
| 中之島公民館中条分館 | 1980 | B | |
| 中新田集落開発センター | 1980 | B | |
| 相川三生活改善センター | 1980 | B | |
| 来伝地区センター | 1979 | B | |
| 中之島公民館中通分館 | 1979 | B | |
| 法末集落管理センター | 1978 | C | |
| 西中野俣地区センター | 1978 | B | |
| 中地区センター | 1978 | B | |
| 川岸集会所 | 1978 | B | |
| 中央公民館 | 1977 | A | |
| 越路公民館 | 1976 | B | |
| 寺泊山ノ脇センター | 1975 | A | |
| 上塩谷地区センター | 1974 | B | |
| 中之島公民館信条分館 | 1974 | B | |
| 西川口集落開発センター | 1974 | C | |
| 大島集会所 | 1973 | B | |
| 荷頃地区センター | 1972 | B | |
| 中之島公民館中之島第一分館 | 1971 | C | |
| 栃尾公民館東谷分館 | 1969 | B | |
| 栃尾公民館下塩谷分館 | 1965 | B | |
| 阪之上コミュニティセンター | 1960 | C | |
| 荒谷集会所 | 1960 | B | |
| 中之島公民館中之島第二分館 | 1954 | C | |
| 青葉台コミュニティセンター | 賃借施設 | - | - |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

コミュニティ機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|--|
| 長岡 | 四郎丸コミュニティセンター、豊田コミュニティセンター、阪之上コミュニティセンター、表町コミュニティセンター、中島コミュニティセンター、神田コミュニティセンター、川崎コミュニティセンター、川崎コミュニティセンター分館、新町コミュニティセンター、新町コミュニティセンター分室福祉センター、大島コミュニティセンター、希望が丘コミュニティセンター、宮内コミュニティセンター、宮内コミュニティセンター分館、十日町コミュニティセンター、六日市コミュニティセンター、太田コミュニティセンター、山通コミュニティセンター、栖吉コミュニティセンター分室活性化センター、富曽亀コミュニティセンター、山本コミュニティセンター、新組コミュニティセンター、黒条コミュニティセンター、下川西コミュニティセンター、上川西コミュニティセンター、上川西コミュニティセンター分室、福戸コミュニティセンター、王寺川コミュニティセンター、日越コミュニティセンター、宮本コミュニティセンター、大積コミュニティセンター、深才コミュニティセンター、青葉台コミュニティセンター、千手コミュニティセンター、関原コミュニティセンター、栖吉コミュニティセンター、中央公民館 |
| 中之島 | 中之島コミュニティセンター、中之島公民館中之島第一分館、中之島公民館中之島第二分館、中之島公民館上通分館、中之島公民館中通分館、中之島公民館中野分館、中之島公民館中条分館、中之島公民館信条分館、中之島公民館西所分館、中之島公民館三沼分館 |
| 越路 | 越路公民館、越路公民館十楽寺分館、越路公民館来迎寺元町分館 |
| 三島 | みしまコミュニティセンター |
| 山古志 | 山古志公民館・同竹沢分館、山古志公民館種芋原分館、山古志公民館虫亀分館 |
| 小国 | おぐにコミュニティセンター、法末集落管理センター |
| 和島 | 和島公民館 |
| 寺泊 | 寺泊コミュニティセンター、寺泊本山センター、寺泊山ノ脇センター、寺泊野積センター |
| 栃尾 | 荷頃地区センター（兼栃尾公民館荷頃分館）、上塩谷地区センター（兼栃尾公民館上塩谷分館）、西中野俣地区センター（兼栃尾公民館中野俣分館）、中地区センター（兼栃尾公民館西谷分館）、来伝地区センター（兼栃尾公民館入東谷分館）、半蔵金地区センター（兼栃尾公民館半蔵金分館）、栗山沢地区センター、新山地区センター、文納地区センター、 |

| | |
|----|---|
| | 栃尾公民館、栃尾公民館下塩谷分館、栃尾公民館東谷分館 |
| 与板 | よいたコミュニティセンター |
| 川口 | 川口公民館、川口公民館泉水分館、川口公民館田麦山分館、木沢集落開発センター（兼川口公民館木沢分館）、和南津集会所（兼川口公民館和南津分館）、八郎場集落開発センター、西川口集落開発センター（兼川口公民館西川口分館）、小高集会所、西倉集落開発センター、山の相川団地集落開発センター、中新田集落開発センター、相川口集会所、川岸集会所、中山生活改善センター（兼川口公民館中山分館）、竹田集落センター、野田集会所、田中集会所、大谷内集落開発センター、前原集落開発センター、大形会館、相川三生活改善センター、ふれあい交流館（兼川口公民館相川分館）、武道窪集落開発センター（兼川口公民館武道窪分館）、牛ヶ島集落開発センター（兼川口公民館牛ヶ島分館）、貝の沢交流集会施設、荒谷集会所、大島集会所 |

オ 民間での代替可能性

コミュニティ施設のうち、ごく限られた区域の住民のみが使用する施設は、民間への管理委託や、譲渡等を検討します。

5 その他の集会施設

(1) 現状と課題

その他の集会施設については、利用者の減少、建物の老朽化、同一地域内の複数立地など課題を有しています。

(2) 今後の方針

その他の集会施設は、原則として、今後も機能を維持します。また、他の施設との複合化・多機能化の可能性を検討します。ただし、地域コミュニティの拠点であっても、利用圏内に機能の重複がみられる場合には、廃止・集約化を検討します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|--|
| アオーレ長岡（コミュニティ施設分）、まちなかキャンパス長岡、越路地域交流館、越路児童交流会館、みしま会館、みしま交流センター、小国会館、地域交流館わしま、栃尾表町雁木の駅、与板ふれあい交流センター、川口地域交流体験館、凧会館 |

イ 以下の施設は、他施設へ機能移転します

| 施設名 | 方針 |
|-----------------------|---|
| ながおか市民センター（コミュニティ施設分） | <p>ながおか市民センターは、これまで民間事業者から借り受けて庁舎やコミュニティ施設として利用していた建物ですが、令和2年度に無償譲渡を受け、市所有の建物となりました。</p> <p>今後この施設は、大手通坂之上町地区市街地再開発事業が完了する令和7年度以降に、コミュニティ機能を周辺のコミュニティ施設へ移転します。建物については、その後に予定されているUR都市機構による再開発事業等の中で、建物の権利を譲渡し、新たなまちづくりに活用します。</p> |
| 栃尾文化センター | <p>栃尾文化センターは、地元や近隣住民の利用が主体の、指定管理者が管理する施設です。竣工（1983年）から38年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者は37%増加しており、栃尾市民会館や栃尾体育館と隣接しています。</p> <p>今後この施設は、令和4年度にオープンする栃尾地域</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>交流拠点施設（仮称）に近隣の施設とともに機能移転します。</p> <p>機能移転後、建物については栃尾支所庁舎などとして利用します。</p> |
| 川口文化会館 | <p>川口文化会館は、川口歴史民俗資料館、柔道場、書籍コーナーを有する複合施設です。竣工（1978年）から43年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者は49%減少しています。</p> <p>この施設は、建物の老朽化により、今後多大な改修費が必要となるため、必要最小限の管理費で使用を続けながら、令和3年度末までに各機能の移転先を決定し、その後、移転の準備を行います。併せて、機能移転後の施設は、取り壊しを検討します。</p> |

ウ 以下の施設は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|-----------|--|
| ゲストハウス坂井邸 | <p>ゲストハウス坂井邸は、当初外国人との国際交流を目的として設置した施設ですが、その後少人数の団体の利用が主体となった直営施設です。竣工（1981年）から40年経過し、老朽化が進んでいます。</p> <p>この施設の近隣には、アオーレ長岡やまちなかキャンパスなど集会施設が立地しており、平成27年度から令和元年度までの利用者は34%減少していることから、令和3年度中に廃止し、建物及び土地は売却します。</p> |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は2施設、減少している施設は13施設です。（利用者数が把握できない施設が1施設あります。）

（増減率順）

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) |
|----------------|------------|-----------|--------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 栃尾文化センター | 42,244 | 57,876 | 37 |
| 越路児童交流会館 | 30,779 | 31,366 | 2 |
| アオーレ長岡(コミュニティ施 | 1,087,087 | 1,087,075 | 0 |

| | | | |
|-----------------------|---------|---------|------|
| 設分) | | | |
| 地域交流館わしま | 4,296 | 4,242 | ▲ 1 |
| 川口地域交流体験館 | 4,212 | 3,854 | ▲ 8 |
| まちなかキャンパス長岡 | 126,327 | 100,418 | ▲ 21 |
| みしま交流センター | 19,243 | 14,798 | ▲ 23 |
| 栃尾表町雁木の駅 | 3,619 | 2,765 | ▲ 24 |
| 与板ふれあい交流センター | 11,285 | 8,369 | ▲ 26 |
| みしま会館 | 38,339 | 27,512 | ▲ 28 |
| 凧会館 | 844 | 571 | ▲ 32 |
| ゲストハウス坂井邸 | 3,585 | 2,365 | ▲ 34 |
| 川口文化会館 | 2,470 | 1,248 | ▲ 49 |
| 小国会館 | 10,644 | 5,108 | ▲ 52 |
| 越路地域交流館 | 4,740 | 2,235 | ▲ 53 |
| ながおか市民センター(コミュニティ施設分) | - | - | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は100円以内から1,800円台までです。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人) | R1管理運営経費 (円) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|--------------|---------------|-----------------|---------------------------|
| 凧会館 | 571 | 11,398 | 20 |
| 越路児童交流会館 | 31,366 | 2,717,607 | 87 |
| みしま会館 | 27,512 | 4,237,030 | 154 |
| みしま交流センター | 14,798 | 3,382,737 | 229 |
| まちなかキャンパス長岡 | 100,418 | 24,998,535 | 249 |
| 越路地域交流館 | 2,235 | 648,091 | 290 |
| 与板ふれあい交流センター | 8,369 | 3,189,147 | 381 |
| 地域交流館わしま | 4,242 | 1,644,409 | 388 |
| 栃尾表町雁木の駅 | 2,765 | 1,321,268 | 478 |
| 小国会館 | 5,108 | 3,360,428 | 658 |
| 川口地域交流体験館 | 3,854 | 3,925,769 | 1,019 |

| | | | |
|-----------------------|-----------|---------------------------------|-------|
| 川口文化会館 | 1,248 | 2,103,289 | 1,685 |
| ゲストハウス坂井邸 | 2,365 | 4,284,268 | 1,812 |
| アオーレ長岡(コミュニティ施設分) | 1,087,075 | 管理運営経費は、長岡市役所本庁舎(アオーレ長岡)に含まれます。 | - |
| ながおか市民センター(コミュニティ施設分) | - | 管理運営経費は、ながおか市民センター(分庁舎)に含まれます。 | - |
| 栃尾文化センター | 57,876 | 管理運営経費は、栃尾市民会館に含まれます。 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は4施設、今後5年以内に40年以上となる施設が2施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|-------------------|------|---------------------|-------|
| アオーレ長岡(コミュニティ施設分) | 2012 | A | 34年以下 |
| まちなかキャンパス長岡 | 2011 | A | |
| 地域交流館わしま | 2009 | A | |
| 越路地域交流館 | 2004 | A | |
| 川口地域交流体験館 | 2000 | C | |
| 越路児童交流会館 | 1998 | B | |
| 与板ふれあい交流センター | 1997 | B | |
| 凧会館 | 1996 | B | |
| みしま会館 | 1993 | B | |
| みしま交流センター | 1991 | B | |
| 小国会館 | 1986 | B | 35年以上 |

| | | | |
|-----------------------|------|---|--------|
| 栃尾文化センター | 1983 | B | 39 年以下 |
| ゲストハウス坂井邸 | 1981 | B | 40 年以上 |
| 川口文化会館 | 1978 | C | |
| ながおか市民センター(コミュニティ施設分) | 1963 | B | |
| 栃尾表町雁木の駅 | 1931 | C | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後 40 年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に 40 年を経過した施設と今後 5 年以内に 40 年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。A が最も状態が良く、C は劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|-----------------------|
| 長岡 | アオーレ長岡 (コミュニティ施設分) |
| | ながおか市民センター(コミュニティ施設分) |
| | まちなかキャンパス長岡 |
| | ゲストハウス坂井邸 |
| 中之島 | 凧会館 |
| 越路 | 越路地域交流館 |
| | 越路児童交流会館 |
| 三島 | みしま会館 |
| | みしま交流センター |
| 小国 | 小国会館 |
| 和島 | 地域交流館わしま |
| 栃尾 | 栃尾文化センター |
| | 栃尾表町雁木の駅 |
| 与板 | 与板ふれあい交流センター |
| 川口 | 川口地域交流体験館 |
| | 川口文化会館 |

※ 同じ地域で機能が重複している施設には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

民間で代替できる施設はありません。

6 小学校・中学校

(1) 現状と課題

小学校・中学校については、同規模の他市と比べて学校の施設数が多く、施設の老朽化も進んでいます。

学校給食については、全 84 校のうち、73 校が自校調理を行っていますが、児童生徒数の減少による稼働率の低下と施設設備の老朽化などの課題があります。

さらに、多くの学校プールについては老朽化が進むなか、年間数十日の利用におけるプールの維持が問題となっています。今後は、これらを踏まえ学校プールのあり方を考えていく必要があります。

(2) 今後の方針

食数が少なく調理施設が老朽化した学校の給食について、近隣の調理食数に余裕がある学校で調理し、配送する形に見直しを進めます。

学校プールについては、教育活動に支障のない範囲で、複数校による共同化や市営・民間プールの利用を図ります。

さらに、児童生徒数の減少に伴い、複式学級を編制している小規模校については、児童生徒の教育環境や地域の実情を踏まえて、統廃合も視野に入れた検討を進めます。

また、管理運営経費を削減するため、施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。

なお、大規模改修時には、機能や規模の見直しを進め、適正な範囲と内容で整備します。

(3) 施設の評価結果

ア 児童生徒数の推移

5年間の児童生徒数は、16校が増加、66校が減少しています。

(増減率順)

| 施設名 | 児童生徒数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) | 備考 |
|-------|--------------|-----|--------------------------------|--------|
| | H27 | R1 | | |
| 前川小学校 | 114 | 219 | 92 | |
| 小国小学校 | 83 | 153 | 84 | |
| 福戸小学校 | 99 | 139 | 40 | |
| 豊田小学校 | 371 | 463 | 25 | |
| 神田小学校 | 115 | 135 | 17 | |
| 栖吉中学校 | 173 | 202 | 17 | |
| 太田小学校 | 6 | 7 | 17 | 複式学級あり |

| | | | | |
|----------|-----|-----|-----|--------|
| 岡南小学校 | 97 | 112 | 15 | |
| 江陽中学校 | 374 | 420 | 12 | |
| 十日町小学校 | 74 | 80 | 8 | |
| 越路小学校 | 595 | 629 | 6 | |
| 山古志小学校 | 20 | 21 | 5 | 複式学級あり |
| 越路西小学校 | 165 | 173 | 5 | |
| 堤岡中学校 | 367 | 383 | 4 | |
| 宮内小学校 | 513 | 533 | 4 | |
| 川口中学校 | 115 | 117 | 2 | |
| 中之島中央小学校 | 334 | 333 | 0 | |
| 旭岡中学校 | 260 | 259 | 0 | |
| 南中学校 | 430 | 426 | ▲ 1 | |
| 越路中学校 | 362 | 358 | ▲ 1 | |
| 三島中学校 | 199 | 195 | ▲ 2 | |
| 桂小学校 | 39 | 38 | ▲ 3 | 複式学級あり |
| 上組小学校 | 455 | 441 | ▲ 3 | |
| 青葉台中学校 | 214 | 207 | ▲ 3 | |
| 川崎東小学校 | 295 | 283 | ▲ 4 | |
| 宮内中学校 | 576 | 552 | ▲ 4 | |
| 希望が丘小学校 | 392 | 375 | ▲ 4 | |
| 浦瀬小学校 | 91 | 87 | ▲ 4 | |
| 東中学校 | 380 | 363 | ▲ 4 | |
| 四郎丸小学校 | 453 | 432 | ▲ 5 | |
| 栖吉小学校 | 425 | 403 | ▲ 5 | |
| 上通小学校 | 128 | 121 | ▲ 5 | |
| 千手小学校 | 347 | 325 | ▲ 6 | |
| 中島小学校 | 201 | 188 | ▲ 6 | |
| 阪之上小学校 | 299 | 279 | ▲ 7 | |
| 栃尾南小学校 | 300 | 278 | ▲ 7 | |
| 黒条小学校 | 650 | 602 | ▲ 7 | |
| 富曾亀小学校 | 623 | 576 | ▲ 8 | |
| 大島小学校 | 699 | 646 | ▲ 8 | |
| 日越小学校 | 488 | 450 | ▲ 8 | |
| 関原小学校 | 549 | 505 | ▲ 8 | |

| | | | | |
|--------|-----|-----|------|--------|
| 青葉台小学校 | 329 | 302 | ▲ 8 | |
| 栃尾東小学校 | 301 | 274 | ▲ 9 | |
| 与板中学校 | 185 | 168 | ▲ 9 | |
| 大島中学校 | 370 | 335 | ▲ 9 | |
| 川崎小学校 | 365 | 330 | ▲ 10 | |
| 刈谷田中学校 | 208 | 188 | ▲ 10 | |
| 新町小学校 | 419 | 378 | ▲ 10 | |
| 関原中学校 | 270 | 243 | ▲ 10 | |
| 上川西小学校 | 728 | 655 | ▲ 10 | |
| 才津小学校 | 155 | 139 | ▲ 10 | |
| 柿小学校 | 115 | 103 | ▲ 10 | |
| 与板小学校 | 330 | 292 | ▲ 12 | |
| 中之島中学校 | 312 | 276 | ▲ 12 | |
| 寺泊小学校 | 213 | 188 | ▲ 12 | |
| 表町小学校 | 166 | 146 | ▲ 12 | |
| 西中学校 | 589 | 507 | ▲ 14 | |
| 東北中学校 | 812 | 695 | ▲ 14 | |
| 脇野町小学校 | 333 | 285 | ▲ 14 | |
| 寺泊中学校 | 222 | 188 | ▲ 15 | |
| 宮本小学校 | 63 | 53 | ▲ 16 | 複式学級あり |
| 北中学校 | 193 | 162 | ▲ 16 | |
| 岡南中学校 | 132 | 110 | ▲ 17 | |
| 大河津小学校 | 178 | 148 | ▲ 17 | |
| 北辰中学校 | 116 | 96 | ▲ 17 | |
| 和島小学校 | 186 | 153 | ▲ 18 | |
| 信条小学校 | 95 | 78 | ▲ 18 | |
| 上塩小学校 | 39 | 32 | ▲ 18 | 複式学級あり |
| 下川西小学校 | 75 | 61 | ▲ 19 | 複式学級あり |
| 下塩小学校 | 69 | 56 | ▲ 19 | |
| 川口小学校 | 240 | 194 | ▲ 19 | |
| 秋葉中学校 | 239 | 182 | ▲ 24 | |
| 新組小学校 | 125 | 95 | ▲ 24 | |
| 石坂小学校 | 50 | 38 | ▲ 24 | 複式学級あり |
| 日吉小学校 | 75 | 56 | ▲ 25 | 複式学級あり |
| 深沢小学校 | 54 | 39 | ▲ 28 | 複式学級あり |

| | | | | |
|--------|-----|----|------|--------|
| 山本中学校 | 68 | 49 | ▲ 28 | |
| 山古志中学校 | 14 | 10 | ▲ 29 | |
| 小国中学校 | 108 | 75 | ▲ 31 | |
| 東谷小学校 | 90 | 62 | ▲ 31 | 複式学級あり |
| 大積小学校 | 33 | 21 | ▲ 36 | 複式学級あり |
| 太田中学校 | 23 | 13 | ▲ 43 | 複式学級あり |

※ 児童生徒数が減少している学校には、網掛けしています。

イ 児童生徒一人当たりの管理運営経費

児童生徒一人あたりの管理運営経費は2万円台から68万円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | 児童生徒数 (人、年間) | 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|----------|-----------------|------------------|---------------------------|
| 上川西小学校 | 655 | 15,283,766 | 23,334 |
| 黒条小学校 | 602 | 15,044,258 | 24,990 |
| 中之島中央小学校 | 333 | 8,743,660 | 26,257 |
| 大島小学校 | 646 | 18,127,089 | 28,061 |
| 富曾亀小学校 | 576 | 16,552,654 | 28,737 |
| 豊田小学校 | 463 | 13,594,719 | 29,362 |
| 宮内小学校 | 533 | 16,164,387 | 30,327 |
| 上組小学校 | 441 | 13,560,467 | 30,749 |
| 越路小学校 | 629 | 19,691,953 | 31,307 |
| 江陽中学校 | 420 | 13,180,521 | 31,382 |
| 与板小学校 | 292 | 9,179,302 | 31,436 |
| 日越小学校 | 450 | 14,188,796 | 31,531 |
| 東北中学校 | 695 | 22,160,380 | 31,885 |
| 関原小学校 | 505 | 16,381,362 | 32,438 |
| 堤岡中学校 | 383 | 12,639,387 | 33,001 |
| 栖吉小学校 | 403 | 13,523,865 | 33,558 |
| 四郎丸小学校 | 432 | 14,784,192 | 34,223 |
| 大島中学校 | 335 | 11,534,144 | 34,430 |
| 西中学校 | 507 | 17,463,606 | 34,445 |
| 南中学校 | 426 | 14,734,821 | 34,589 |

| | | | |
|---------|-----|------------|--------|
| 新町小学校 | 378 | 13,660,108 | 36,138 |
| 宮内中学校 | 552 | 20,274,026 | 36,728 |
| 川口小学校 | 194 | 7,199,324 | 37,110 |
| 青葉台小学校 | 302 | 11,370,915 | 37,652 |
| 越路中学校 | 358 | 14,508,214 | 40,526 |
| 希望が丘小学校 | 375 | 15,199,182 | 40,531 |
| 前川小学校 | 219 | 9,179,366 | 41,915 |
| 川崎東小学校 | 283 | 12,358,565 | 43,670 |
| 栃尾東小学校 | 274 | 12,045,857 | 43,963 |
| 川崎小学校 | 330 | 14,513,868 | 43,981 |
| 栃尾南小学校 | 278 | 12,610,598 | 45,362 |
| 三島中学校 | 195 | 9,075,541 | 46,541 |
| 東中学校 | 363 | 17,146,160 | 47,235 |
| 関原中学校 | 243 | 11,980,579 | 49,303 |
| 青葉台中学校 | 207 | 10,313,599 | 49,824 |
| 千手小学校 | 325 | 16,883,415 | 51,949 |
| 旭岡中学校 | 259 | 13,468,171 | 52,001 |
| 栖吉中学校 | 202 | 10,620,885 | 52,579 |
| 大河津小学校 | 148 | 7,828,322 | 52,894 |
| 阪之上小学校 | 279 | 15,153,471 | 54,314 |
| 中島小学校 | 188 | 10,632,257 | 56,555 |
| 小国小学校 | 153 | 8,727,703 | 57,044 |
| 与板中学校 | 168 | 9,741,622 | 57,986 |
| 才津小学校 | 139 | 8,189,703 | 58,919 |
| 寺泊小学校 | 188 | 11,706,848 | 62,270 |
| 上通小学校 | 121 | 7,875,196 | 65,084 |
| 脇野町小学校 | 285 | 19,318,191 | 67,783 |
| 福戸小学校 | 139 | 9,579,878 | 68,920 |
| 寺泊中学校 | 188 | 13,478,863 | 71,696 |
| 柿小学校 | 103 | 7,530,879 | 73,115 |
| 秋葉中学校 | 182 | 13,456,056 | 73,934 |
| 刈谷田中学校 | 188 | 13,983,980 | 74,383 |
| 岡南小学校 | 112 | 8,447,030 | 75,420 |
| 岡南中学校 | 110 | 8,353,279 | 75,939 |
| 中之島中学校 | 276 | 20,966,162 | 75,964 |

| | | | |
|--------|-----|------------|---------|
| 北辰中学校 | 96 | 7,408,460 | 77,171 |
| 神田小学校 | 135 | 10,506,122 | 77,823 |
| 和島小学校 | 153 | 13,107,406 | 85,669 |
| 表町小学校 | 146 | 12,554,856 | 85,992 |
| 越路西小学校 | 173 | 15,293,826 | 88,404 |
| 十日町小学校 | 80 | 7,149,722 | 89,372 |
| 新組小学校 | 95 | 8,619,043 | 90,727 |
| 北中学校 | 162 | 15,907,169 | 98,192 |
| 信条小学校 | 78 | 7,940,964 | 101,807 |
| 下塩小学校 | 56 | 6,022,268 | 107,540 |
| 浦瀬小学校 | 87 | 9,500,546 | 109,202 |
| 川口中学校 | 117 | 12,915,743 | 110,391 |
| 日吉小学校 | 56 | 6,443,125 | 115,056 |
| 下川西小学校 | 61 | 7,701,765 | 126,258 |
| 小国中学校 | 75 | 9,490,777 | 126,544 |
| 東谷小学校 | 62 | 8,153,775 | 131,512 |
| 宮本小学校 | 53 | 7,286,935 | 137,489 |
| 深沢小学校 | 39 | 6,009,223 | 154,083 |
| 山本中学校 | 49 | 7,648,904 | 156,100 |
| 石坂小学校 | 38 | 7,119,158 | 187,346 |
| 桂小学校 | 38 | 7,263,477 | 191,144 |
| 上塩小学校 | 32 | 6,482,039 | 202,564 |
| 太田中学校 | 13 | 3,562,563 | 274,043 |
| 大積小学校 | 21 | 5,901,769 | 281,037 |
| 山古志小学校 | 21 | 7,211,029 | 343,382 |
| 山古志中学校 | 10 | 4,431,581 | 443,158 |
| 太田小学校 | 7 | 4,811,970 | 687,424 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から
 使用料収入等を控除した金額です。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設が40施設、今後5年以内に40年以上となる施設は12施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|--------|------|---------|-------|
| 日越小学校 | 2011 | A | 34年以下 |
| 宮内中学校 | 2011 | A | |
| 和島小学校 | 2009 | A | |
| 東中学校 | 2008 | A | |
| 山古志小学校 | 2006 | A | |
| 山古志中学校 | 2006 | A | |
| 越路西小学校 | 2004 | A | |
| 阪之上小学校 | 2001 | A | |
| 上塩小学校 | 2001 | A | |
| 脇野町小学校 | 1999 | A | |
| 桂小学校 | 1997 | B | |
| 旭岡中学校 | 1996 | B | |
| 寺泊中学校 | 1996 | B | |
| 下川西小学校 | 1994 | B | |
| 日吉小学校 | 1994 | B | |
| 中之島中学校 | 1992 | B | |
| 秋葉中学校 | 1992 | B | |
| 石坂小学校 | 1991 | B | |
| 青葉台小学校 | 1990 | B | |
| 関原中学校 | 1990 | B | |
| 柿小学校 | 1989 | B | |
| 与板中学校 | 1989 | B | |
| 前川小学校 | 1988 | B | |
| 十日町小学校 | 1988 | B | |
| 刈谷田中学校 | 1988 | B | |
| 関原小学校 | 1987 | B | |
| 福戸小学校 | 1986 | B | |
| 宮本小学校 | 1986 | B | |
| 大積小学校 | 1986 | B | |
| 小国小学校 | 1986 | B | |

| | | | | |
|----------|------|-----------------|------------------|--------|
| 千手小学校 | 1985 | B | 35 年以上 39 年以下 | |
| 大島中学校 | 1985 | C | | |
| 青葉台中学校 | 1985 | B | | |
| 川口小学校 | 1985 | B | | |
| 上通小学校 | 1984 | B | | |
| 川崎東小学校 | 1983 | B | | |
| 宮内小学校 | 1982 | B | | |
| 山本中学校 | 1982 | B | | |
| 岡南小学校 | 1981 | B | | |
| 豊田小学校 | 1981 | B | | |
| 大河津小学校 | 1981 | A※ ³ | | |
| 北辰中学校 | 1981 | B | | |
| 黒条小学校 | 1980 | C | | 40 年以上 |
| 浦瀬小学校 | 1980 | B | | |
| 信条小学校 | 1980 | B | | |
| 栃尾南小学校 | 1980 | B | | |
| 中島小学校 | 1979 | B | | |
| 新組小学校 | 1979 | B | | |
| 才津小学校 | 1979 | B | | |
| 希望が丘小学校 | 1978 | B | | |
| 中之島中央小学校 | 1978 | B | | |
| 深沢小学校 | 1977 | B | | |
| 栃尾東小学校 | 1976 | A※ ³ | | |
| 川口中学校 | 1976 | B | | |
| 三島中学校 | 1975 | B | | |
| 富曾亀小学校 | 1974 | B | | |
| 太田小学校 | 1974 | B | | |
| 太田中学校 | 1974 | B | | |
| 与板小学校 | 1974 | B | | |
| 栖吉中学校 | 1974 | B | | |
| 神田小学校 | 1973 | B | | |
| 寺泊小学校 | 1973 | B | | |
| 川崎小学校 | 1972 | B | | |
| 栖吉小学校 | 1972 | B | | |
| 大島小学校 | 1972 | B | | |

| | | |
|--------|------|-----------------|
| 江陽中学校 | 1972 | B |
| 上組小学校 | 1971 | A※ ³ |
| 越路小学校 | 1970 | A※ ³ |
| 四郎丸小学校 | 1969 | B |
| 東谷小学校 | 1969 | B |
| 西中学校 | 1969 | A※ ³ |
| 上川西小学校 | 1968 | A※ ³ |
| 堤岡中学校 | 1968 | A※ ³ |
| 小国中学校 | 1968 | B |
| 北中学校 | 1966 | B |
| 新町小学校 | 1965 | A※ ³ |
| 下塩小学校 | 1965 | B |
| 岡南中学校 | 1965 | B |
| 東北中学校 | 1964 | B |
| 南中学校 | 1962 | C |
| 越路中学校 | 1961 | B |
| 表町小学校 | 1959 | B |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

※3 大規模改修工事を実施済の施設。

エ 地域別の配置状況

市内には、小学校が 55 校、中学校が 27 校あります。

| 地域名 | 小学校 | 中学校 |
|-----|---|--|
| 長岡 | 黒条、新組、浦瀬、富曾亀、川崎、新町、阪之上、千手、四郎丸、川崎東、中島、神田、表町、栖吉、豊田、柿、宮内、上組、岡南、十日町、前川、上川西、福戸、大島、日越、希望が丘、才津、関原、青葉台、桂、石坂、太田、下川西、深沢、宮本、大積 | 堤岡、山本、東、東北、南、北、旭岡、栖吉、宮内、岡南、江陽、西、大島、関原、青葉台、太田 |
| 中之島 | 中之島中央、上通、信条 | 中之島 |
| 越路 | 越路西、越路 | 越路 |
| 三島 | 脇野町、日吉 | 三島 |
| 山古志 | 山古志 | 山古志 |
| 小国 | 小国 | 小国 |
| 和島 | 和島 | 北辰 |
| 寺泊 | 寺泊、大河津 | 寺泊 |
| 栃尾 | 栃尾東、栃尾南、下塩、東谷、上塩 | 刈谷田、秋葉 |
| 与板 | 与板 | 与板 |
| 川口 | 川口 | 川口 |
| 合計 | 55 校 | 27 校 |

※ 複式学級を有する学校には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

市内には、市立以外の学校が立地しています。

7 総合支援学校・高等総合支援学校

(1) 現状と課題

総合支援学校・高等総合支援学校は、障害等により特別な支援が必要な児童生徒に、発達段階に応じた教育や生活上の自立を促すために必要な教育を提供する学校であり、児童生徒数は増加傾向となっています。

(2) 今後の方針

総合支援学校・高等総合支援学校は、今後も機能を維持します。

また、管理運営経費を削減するため、施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。

(3) 施設の評価結果

ア 児童生徒数の推移

5年間の児童生徒数は、いずれも増加しています。

(増減率順)

| 施設名 | 児童生徒数 (人、年間) | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|----------|--------------|-----|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 総合支援学校 | 106 | 125 | 17.9 |
| 高等総合支援学校 | 137 | 146 | 6.6 |

イ 児童生徒一人当たりの管理運営経費

児童生徒一人当たりの管理運営経費は3万円台と33万円台となっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 児童生徒数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|----------|--------------------|---------------------|---------------------------|
| 高等総合支援学校 | 146 | 4,477,515 | 30,668 |
| 総合支援学校 | 125 | 41,250,873 | 330,007 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設はありません。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|----------|------|--------|-------|
| 高等総合支援学校 | 1999 | B | 34年以下 |
| 総合支援学校 | 1994 | B | |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内に同様な施設はありません。

オ 民間での代替可能性

民間で代替できる施設はありません。

8 給食共同調理場

(1) 現状と課題

給食共同調理場は、児童・生徒数の減少に伴う調理数の減少や建物の老朽化など課題を有しています。同様に、自校で給食を調理している学校においても、同様の課題を有しています。

(2) 今後の方針

給食共同調理場は、原則として、今後も機能を維持します。また、食数が少なく調理施設が老朽化した学校の給食について、近隣の調理食数に余裕がある共同調理場で調理し、配送する形に見直しを進めます。

(3) 施設の評価結果

ア 一日当たりの調理数の推移

5年間の一日当たりの調理数が減少している施設は4施設です。(令和元年度から運営開始した施設が1施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 一日当たりの調理数(食) | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) |
|--------------|---------------------|-----|--------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 中之島学校給食共同調理場 | 697 | 663 | ▲ 5 |
| 与板学校給食共同調理場 | 621 | 555 | ▲ 11 |
| 三島学校給食共同調理場 | 673 | 597 | ▲ 11 |
| 川口学校給食共同調理場 | 396 | 350 | ▲ 12 |
| 越路学校給食共同調理場 | 令和元年度 から運営開 始 | 376 | - |

※ 一日当たりの調理数が減少している調理場には、網掛けしています。

イ 管理運営経費

各施設の管理運営経費は、100万円台から800万円台までとなっています。

(管理運営経費順)

| 施設名 | R1 管理運営経費 (円、年間) | 備考 |
|--------------|---------------------|--------------|
| 中之島学校給食共同調理場 | 1,146,994 | 中之島中学校との複合施設 |
| 川口学校給食共同調理場 | 1,951,166 | 川口中学校との複合施設 |
| 越路学校給食共同調理場 | 3,799,531 | 越路西小学校との複合施設 |
| 三島学校給食共同調理場 | 6,714,172 | 脇野町小学校との複合施設 |
| 与板学校給食共同調理場 | 8,490,446 | 単独施設 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設はありません。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|--------------|------|--------|-------|
| 川口学校給食共同調理場 | 2014 | B | 34年以下 |
| 越路学校給食共同調理場 | 2004 | A | |
| 三島学校給食共同調理場 | 1999 | A | |
| 中之島学校給食共同調理場 | 1992 | B | |
| 与板学校給食共同調理場 | 1989 | B | |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

共同調理場が複数立地している地域はありませんが、共同調理場がある地域に自校調理している学校が複数立地しています。

オ 民間での代替可能性

給食調理業務は、既に民間委託を実施しています。

9 教育センター（視聴覚センター含む。）

（1）現状と課題

教育センターは、市内唯一の教職員の支援・研究施設であり、研修室や天体観測室等が備わっています。

（2）今後の方針

教育センターは、教員研修施設として将来も必要であるため機能は維持しますが、研修室など他の施設との共用化も可能であることから、大規模改修が必要となった時点で、他施設との複合化を検討します。

（3）施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数は、増加しています。

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) |
|--------|------------|--------|--------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 教育センター | 18,693 | 18,791 | 1 |

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は約600円となっています。

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|--------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 教育センター | 18,791 | 11,312,142 | 602 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数は40年を超えていません。

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|--------|------|--------|-------|
| 教育センター | 1988 | B | 34年以下 |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内には、重複する施設はありません。

オ 民間での代替可能性

民間で代替することはできません。

10 子ども・青少年相談センター

(1) 現状と課題

子ども・青少年相談センターは、小学生から20歳未満の子ども・青少年及びその保護者を対象とした、不登校やいじめ、行動や発達等に関する相談施設です。市内には電話による相談を受ける施設は複数存在しますが、継続した面接が可能であり、かつ、利用者に直接関わって、心理療法や教育を行う施設は子ども・青少年相談センターのみです。

(2) 今後の方針

子ども・青少年相談センターは、市内で唯一、教育・心理・福祉の観点から、子ども・青少年の相談をワンストップで受ける機能を持つ施設です。また、市営で唯一の不登校等に関する相談施設というセーフティネットとしての役割を果たします。さらに、関連する機関（家庭児童相談室、要保護児童対策地域協議会、適応指導教室、長岡少年サポートセンターなど）と学校、家庭をつなぐ役割を担っているため、機能を維持します。

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

令和2年度に、教育センターの旧教育相談室と旧青少年育成センターの相談機能を統合した施設として運営を開始したため、平成27年度と令和元年度の利用者数はありません。

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|---------------|------------|------------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 子ども・青少年相談センター | - | 令和2年度に運営開始 | - |

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 子ども・青少年相談センター | 令和2年度に運営開始 | - | - |

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数は40年を超えていません。

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|---------------|------|--------|-------|
| 子ども・青少年相談センター | 1988 | B | 34年以下 |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

県内には電話相談機能を持つ県営等の児童相談センターが複数立地しています。

| |
|---------------------------------------|
| 児童相談センター（県営等） |
| 新潟県いじめ相談電話、全国24時間子供SOSダイヤル、子どもの人権110番 |

オ 民間での代替可能性

子ども・青少年相談センターは、民間での代替はできません。

11 保育園・幼稚園

(1) 現状と課題

公立保育園・幼稚園は、少子化の進行により、入園児童数が減少していますが、保護者の就労形態の変化などによる3歳未満児の保育需要の増加等、保育ニーズが多様化しています。また、既存施設の老朽化や、私立に比べ児童一人当たりの市負担額の多さなどの課題を有しています。なお、国の保育分野における民間活力の導入の推進や公立保育園への国の補助制度の改正（一般財源化）などにより、保育園等は自治体の独自性が強化される一方で、財源のより効率的な活用が必要とされています。

(2) 今後の方針

公立保育園・幼稚園は、セーフティネットとしての役割を担う公立保育園を残しつつ、多様化する保育ニーズに迅速に対応するなど公立保育園が抱える課題を解決し、よりよい保育環境の整備を進めるため、民営化に取り組みます。なお、入園児童数が20人を下回る園、老朽化が著しい園、私立園がない支所地域の園などについては、地域性などに配慮しながら、適正配置の検討を行います。

また、管理運営経費を削減するため、一部の施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|--|
| 南部保育園、北部保育園、けさじろ保育園、中沢保育園、山本保育園、栖吉保育園、昭和保育園、上除保育園、山通保育園、三和保育園、富曽亀保育園、中貫保育園、宮本保育園、十日町保育園、新組保育園、下川西保育園、石坂保育園、上通保育園、みずほ保育園、信条保育園、来迎寺保育園、塚山保育園、岩塚保育園、白山保育園、みしま南保育園、みしま北保育園、ひまわり保育園、おおこうづ保育園、和島こども園、与板幼稚園 |

イ 以下の施設は、民営化や統合・休園の検討をします

| 施設名 | 方針 |
|------|---|
| 桂保育園 | 桂保育園の建物は、竣工（1983年）から38年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの園児数は61%減少し、令和元年度の児童数は7人です。なお、令和3年度の入園者はいません。 この施設は、令和2年度から休園しています。 |

| | |
|--------|---|
| 中之島保育園 | <p>中之島保育園の建物は、竣工（1985年）から36年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの園児数は、16%増加しています。</p> <p>今後この施設は、令和5年度からの民営化を目指し、必要最小限度の修繕に留めながら使用を続けます。</p> |
| 中条保育園 | <p>中条保育園の建物は、竣工（1994年）から27年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの園児数は35%減少し、令和元年度の園児数は15人です。中之島地域内には、他に中之島保育園、上通保育園、みずほ保育園及び信条保育園があります。</p> <p>今後この施設は廃園し、令和3年度からみずほ保育園と統合します。</p> |
| こしじ保育園 | <p>こしじ保育園の建物は、竣工（2001年）から20年が経過しています。</p> <p>今後この施設は、令和5年度からの民営化を目指し、必要最小限度の修繕に留めながら使用を続けます。</p> |
| 竹沢保育園 | <p>竹沢保育園の建物は、竣工（1975年）から46年が経過しており、老朽化が進行しています。平成27年度から令和元年度までの園児数は60%減少し、令和元年度の園児数は6人です。なお、令和3年度の入園者はいません。</p> <p>この施設は、令和3年度から休園します。</p> |
| 東川口保育園 | <p>東川口保育園の建物は、竣工（1978年）から43年が経過しており、老朽化が進行しています。平成27年度から令和元年度までの園児数は、7%増加しています。</p> <p>今後この施設は、令和5年度からの民営化等を目指し、必要最小限度の修繕に留めながら使用を続けます。</p> |

(4) 施設の評価結果

ア 園児数の推移

5年間の園児数が増加している園は5園、減少している園は31園です。

(増減率順)

| 施設名 | 園児数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|----------------------|-----------|-----|------------------------------------|
| | H27 | R元 | |
| 山通保育園 | 56 | 75 | 34 |
| 山本保育園 | 54 | 66 | 22 |
| 中之島保育園 | 92 | 107 | 16 |
| おおこうづ保育園 | 94 | 105 | 12 |
| 東川口保育園 | 81 | 87 | 7 |
| ひまわり保育園 | 92 | 91 | ▲ 1 |
| こしじ保育園 | 141 | 139 | ▲ 1 |
| 中沢保育園 | 73 | 69 | ▲ 5 |
| 栖吉保育園 | 30 | 28 | ▲ 7 |
| 来迎寺保育園 | 83 | 77 | ▲ 7 |
| 中貫保育園 | 93 | 86 | ▲ 8 |
| 白山保育園 | 156 | 138 | ▲ 12 |
| 和島こども園 ^{※2} | 100 | 87 | ▲ 13 |
| 南部保育園 | 60 | 51 | ▲ 15 |
| 岩塚保育園 | 80 | 67 | ▲ 16 |
| みずほ保育園 | 72 | 59 | ▲ 18 |
| 信条保育園 | 42 | 34 | ▲ 19 |
| 上除保育園 | 160 | 127 | ▲ 21 |
| 塚山保育園 | 33 | 26 | ▲ 21 |
| けさじろ保育園 | 121 | 95 | ▲ 21 |
| 富曾亀保育園 | 74 | 55 | ▲ 26 |
| 宮本保育園 | 73 | 54 | ▲ 26 |
| みしま北保育園 | 30 | 22 | ▲ 27 |
| 新組保育園 | 56 | 40 | ▲ 29 |
| 上通保育園 | 78 | 51 | ▲ 35 |
| 中条保育園 | 23 | 15 | ▲ 35 |
| 昭和保育園 | 58 | 37 | ▲ 36 |
| 三和保育園 | 70 | 43 | ▲ 39 |

| | | | |
|---------|----|----|------|
| 下川西保育園 | 50 | 29 | ▲ 42 |
| みしま南保育園 | 28 | 16 | ▲ 43 |
| 石坂保育園 | 25 | 13 | ▲ 48 |
| 北部保育園 | 86 | 42 | ▲ 51 |
| 与板幼稚園 | 55 | 26 | ▲ 53 |
| 十日町保育園 | 37 | 17 | ▲ 54 |
| 竹沢保育園 | 15 | 6 | ▲ 60 |
| 桂保育園 | 18 | 7 | ▲ 61 |

※1 園児数が減少している保育園等には、網掛けしています。

※2 和島こども園の H27 及び R1 の園児数は、和島保育園及び和島幼稚園の園児数の合計。

イ 園児一人当たりの管理運営経費

園児一人当たりの管理運営経費は4万円台から42万円台となっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 園児数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|----------|------------------|---------------------|---------------------------|
| 白山保育園 | 138 | 6,097,582 | 44,185 |
| けさじろ保育園 | 95 | 4,906,728 | 51,650 |
| 中之島保育園 | 107 | 5,834,502 | 54,528 |
| 上除保育園 | 127 | 6,968,937 | 54,874 |
| 中沢保育園 | 69 | 4,007,462 | 58,079 |
| 中貫保育園 | 86 | 5,040,368 | 58,609 |
| 来迎寺保育園 | 77 | 4,576,631 | 59,437 |
| 岩塚保育園 | 67 | 4,085,357 | 60,975 |
| 山通保育園 | 75 | 4,629,517 | 61,727 |
| おおこうづ保育園 | 105 | 6,766,236 | 64,440 |
| 東川口保育園 | 87 | 6,166,725 | 70,882 |
| 山本保育園 | 66 | 4,951,020 | 75,015 |
| 宮本保育園 | 54 | 4,149,203 | 76,837 |
| こしじ保育園 | 139 | 10,688,364 | 76,895 |
| 富曾亀保育園 | 55 | 4,330,974 | 78,745 |
| 南部保育園 | 51 | 4,123,255 | 80,848 |
| 上通保育園 | 51 | 4,151,526 | 81,402 |

| | | | |
|----------------------|----|-----------|---------|
| 三和保育園 | 43 | 3,696,010 | 85,954 |
| 新組保育園 | 40 | 3,993,765 | 99,844 |
| 昭和保育園 | 37 | 3,916,819 | 105,860 |
| ひまわり保育園 | 91 | 9,734,590 | 106,974 |
| 和島こども園※ ² | 87 | 9,922,636 | 114,053 |
| みずほ保育園 | 59 | 7,405,736 | 125,521 |
| 北部保育園 | 42 | 5,423,237 | 129,125 |
| 下川西保育園 | 29 | 4,008,485 | 138,224 |
| 与板幼稚園 | 26 | 3,608,694 | 138,796 |
| 信条保育園 | 34 | 4,781,572 | 140,634 |
| 栖吉保育園 | 28 | 3,949,753 | 141,063 |
| みしま南保育園 | 16 | 2,452,439 | 153,277 |
| みしま北保育園 | 22 | 3,838,001 | 174,455 |
| 十日町保育園 | 17 | 3,022,635 | 177,802 |
| 石坂保育園 | 13 | 2,897,719 | 222,901 |
| 塚山保育園 | 26 | 6,084,125 | 234,005 |
| 中条保育園 | 15 | 4,427,290 | 295,153 |
| 桂保育園 | 7 | 2,287,724 | 326,818 |
| 竹沢保育園 | 6 | 2,566,294 | 427,716 |

※1 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※2 和島こども園の管理運営経費は、和島保育園及び和島幼稚園の管理運営経費の合計。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は12施設、今後5年以内に40年以上となる施設は8施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|----------|------|---------------------|-------|
| 白山保育園 | 2012 | A | 34年以下 |
| おおこうづ保育園 | 2007 | A | |
| 塚山保育園 | 2005 | A | |
| 上除保育園 | 2002 | B | |
| みずほ保育園 | 2001 | A | |
| こしじ保育園 | 2001 | A | |

| | | | |
|---------|------|---|-------|
| ひまわり保育園 | 2000 | A | |
| 山通保育園 | 1998 | A | |
| 信条保育園 | 1997 | B | |
| 山本保育園 | 1996 | B | |
| 富曽亀保育園 | 1996 | B | |
| 中沢保育園 | 1994 | B | |
| 中条保育園 | 1994 | B | |
| けさじろ保育園 | 1990 | B | |
| 上通保育園 | 1990 | B | |
| 昭和保育園 | 1987 | B | |
| 和島こども園 | 1986 | A | |
| 北部保育園 | 1985 | B | |
| 栖吉保育園 | 1985 | B | |
| 中之島保育園 | 1985 | A | |
| 下川西保育園 | 1984 | B | |
| 石坂保育園 | 1984 | B | |
| 桂保育園 | 1983 | B | |
| 南部保育園 | 1982 | B | |
| 十日町保育園 | 1981 | B | 40年以上 |
| 新組保育園 | 1981 | B | |
| みしま南保育園 | 1980 | B | |
| みしま北保育園 | 1978 | B | |
| 東川口保育園 | 1978 | B | |
| 与板幼稚園 | 1977 | B | |
| 宮本保育園 | 1976 | B | |
| 竹沢保育園 | 1975 | B | |
| 中貫保育園 | 1974 | B | |
| 岩塚保育園 | 1974 | B | |
| 来迎寺保育園 | 1972 | A | |
| 三和保育園 | 1969 | B | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

保育園等が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---|
| 長岡 | 南部保育園、北部保育園、けさじろ保育園、中沢保育園、山本保育園、栖吉保育園、昭和保育園、上除保育園、山通保育園、三和保育園、富曾亀保育園、中貫保育園、宮本保育園、十日町保育園、新組保育園、下川西保育園、石坂保育園、桂保育園 |
| 中之島 | 中之島保育園、上通保育園、みずほ保育園、中条保育園、信条保育園 |
| 越路 | 来迎寺保育園、塚山保育園、こしじ保育園、岩塚保育園、白山保育園 |
| 三島 | みしま南保育園、みしま北保育園 |
| 山古志 | 竹沢保育園 |
| 小国 | ひまわり保育園 |
| 和島 | 和島こども園 |
| 寺泊 | おおこうづ保育園 |
| 与板 | 与板幼稚園 |
| 川口 | 東川口保育園 |

※ 同じ地域に複数の保育園が立地する場合は、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

保育園は、既に民営化を実施しています。

12 児童館・児童クラブ

(1) 現状と課題

児童館・児童クラブは、児童が放課後に安全に過ごす場として小学校区に合わせて配置されています。利用者数の増減には地域格差があり、各地域の受け入れ体制に課題を有しています。

(2) 今後の方針

児童館・児童クラブは、児童が放課後に安全に過ごす場として今後も機能を維持しますが、小学校区に合わせて配置されているため、小学校の統廃合などを踏まえながら、今後のあり方を検討します。

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は20施設、減少している施設は33施設です。(利用者数が把握できない施設が13施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) |
|-------------|------------|--------|--------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 豊田児童館 | 8,885 | 21,122 | 138 |
| 中之島中央児童クラブ | 4,432 | 7,119 | 61 |
| 表町児童館 | 4,156 | 6,622 | 59 |
| 越路るんるん児童クラブ | 1,877 | 2,904 | 55 |
| 千手児童館 | 11,867 | 17,726 | 49 |
| 前川児童館 | 8,319 | 12,087 | 45 |
| 阪之上児童館 | 6,325 | 8,087 | 28 |
| 山本児童館 | 5,152 | 6,444 | 25 |
| 日越児童館 | 11,684 | 14,097 | 21 |
| 上通児童クラブ | 6,280 | 7,444 | 19 |
| 福戸児童館 | 5,650 | 6,686 | 18 |
| 神田児童館 | 5,391 | 6,327 | 17 |
| 上組児童館 | 6,488 | 7,588 | 17 |
| 六日市児童館 | 2,412 | 2,812 | 17 |
| おひさま児童クラブ | 3,364 | 3,897 | 16 |
| 信条児童クラブ | 1,958 | 2,142 | 9 |
| 上組第二児童クラブ | 8,331 | 8,755 | 5 |

| | | | |
|-------------|--------|--------|------|
| 越路ひだまり児童クラブ | 11,819 | 12,379 | 5 |
| 新町児童館 | 14,678 | 14,775 | 1 |
| 川崎東児童クラブ | 9,160 | 9,202 | 0 |
| みずほ児童館 | 5,881 | 5,787 | ▲ 2 |
| 才津児童館 | 7,570 | 7,419 | ▲ 2 |
| 中条児童館 | 3,670 | 3,574 | ▲ 3 |
| 桂児童館 | 5,838 | 5,651 | ▲ 3 |
| 関原児童館 | 17,866 | 17,198 | ▲ 4 |
| 富曽亀児童館 | 14,291 | 13,636 | ▲ 5 |
| 川崎中央児童館 | 14,691 | 13,980 | ▲ 5 |
| 十日町児童館 | 5,908 | 5,613 | ▲ 5 |
| たちばな児童クラブ | 7,475 | 6,781 | ▲ 9 |
| 栖吉児童館 | 16,747 | 15,188 | ▲ 9 |
| 山通児童館 | 4,443 | 3,869 | ▲ 13 |
| 川口児童クラブ | 6,133 | 5,194 | ▲ 15 |
| 青葉台児童館 | 9,123 | 7,597 | ▲ 17 |
| 希望が丘児童センター | 23,185 | 18,974 | ▲ 18 |
| 下川西児童館 | 6,547 | 5,217 | ▲ 20 |
| 中島児童館 | 8,223 | 6,437 | ▲ 22 |
| 日吉児童クラブ | 2,362 | 1,699 | ▲ 28 |
| 宮本児童館 | 6,730 | 4,770 | ▲ 29 |
| 脇野町児童クラブ | 11,129 | 7,785 | ▲ 30 |
| 石坂児童館 | 2,552 | 1,716 | ▲ 33 |
| 上川西児童館 | 24,045 | 16,071 | ▲ 33 |
| 四郎丸児童館 | 18,865 | 12,471 | ▲ 34 |
| 川崎児童館 | 3,625 | 2,334 | ▲ 36 |
| 和島児童クラブ | 2,304 | 1,444 | ▲ 37 |
| 大積児童館 | 4,213 | 2,573 | ▲ 39 |
| 宮内児童館 | 14,275 | 8,652 | ▲ 39 |
| やまっ子クラブ | 2,378 | 1,405 | ▲ 41 |
| 新組児童館 | 6,810 | 3,086 | ▲ 55 |
| 山谷沢児童館 | 5,574 | 2,468 | ▲ 56 |
| 深沢児童館 | 3,001 | 1,281 | ▲ 57 |
| 大河津児童クラブ | 3,589 | 1,489 | ▲ 59 |
| 黒条児童館 | 26,008 | 9,737 | ▲ 63 |

| | | | |
|-------------------|-------------------|--------|------|
| 大島児童館 | 20,973 | 7,750 | ▲ 63 |
| 宮内第二児童クラブ | 平成 30 年度 に運営開始 | 5,941 | - |
| 太田児童館 | 平成 27 年度 休館 | 511 | - |
| 黒条第二児童クラブ | - | 15,051 | - |
| 越路ひだまり児童クラブ分 室 | - | 4,176 | - |
| 四郎丸児童クラブ分室 | - | 4,454 | - |
| 寺泊児童クラブ | 平成 31 年度 に運営開始 | 2,440 | - |
| 栃尾南児童クラブ | - | 4,664 | - |
| 栃尾東児童クラブ | - | 5,453 | - |
| 上塩児童クラブ | - | 2,604 | - |
| 東谷児童クラブ | - | 3,552 | - |
| 富曾亀第二児童クラブ | - | 7,944 | - |
| 大島第二児童クラブ | 平成 30 年度 に運営開始 | 13,934 | - |
| 下塩児童クラブ | 平成 28 年度 に運営開始 | 2750 | - |

※ 利用者数が減少している施設には、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は0円から900円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|--------------------------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 新町児童館※ ² | 14,775 | 0 | 0 |
| 六日市児童館※ ² | 2,812 | 0 | 0 |
| 太田児童館※ ² | 511 | 0 | 0 |
| 新組児童館※ ² | 3,086 | 0 | 0 |
| 千手児童館※ ² | 17,726 | 0 | 0 |
| 四郎丸児童クラブ分室※ ² | 4,454 | 0 | 0 |
| たちばな児童クラブ | 6,781 | 0 | 0 |

| | | | |
|--------------------------|--------|---------|----|
| 関原児童館※ ² | 17,198 | 19,440 | 1 |
| 中条児童館 | 3,574 | 4,103 | 1 |
| 十日町児童館※ ² | 5,613 | 15,552 | 3 |
| 上川西児童館※ ² | 16,071 | 50,598 | 3 |
| 上組児童館※ ² | 7,588 | 27,500 | 4 |
| 青葉台児童館※ ² | 7,597 | 29,700 | 4 |
| 川口児童クラブ※ ² | 5,194 | 25,099 | 5 |
| 越路ひだまり児童クラブ | 12,379 | 76,993 | 6 |
| 下川西児童館※ ² | 5,217 | 33,092 | 6 |
| 栖吉児童館※ ² | 15,188 | 98,066 | 6 |
| 栃尾東児童クラブ※ ² | 5,453 | 36,913 | 7 |
| 宮内第二児童クラブ※ ² | 5,941 | 43,200 | 7 |
| 大島児童館※ ² | 7,750 | 58,320 | 8 |
| 中之島中央児童クラブ※ ² | 7,119 | 55,067 | 8 |
| 宮本児童館※ ² | 4,770 | 37,400 | 8 |
| 福戸児童館※ ² | 6,686 | 52,920 | 8 |
| 信条児童クラブ※ ² | 2,142 | 17,214 | 8 |
| 栃尾南児童クラブ※ ² | 4,664 | 40,302 | 9 |
| 上通児童クラブ※ ² | 7,444 | 73,827 | 10 |
| 豊田児童館※ ² | 21,122 | 220,100 | 10 |
| 富曾亀児童館※ ² | 13,636 | 165,720 | 12 |
| 山谷沢児童館※ ² | 2,468 | 30,644 | 12 |
| 越路るんるん児童クラブ | 2,904 | 36,537 | 13 |
| 前川児童館※ ² | 12,087 | 154,034 | 13 |
| 日越児童館※ ² | 14,097 | 181,328 | 13 |
| 希望が丘児童センター※ ² | 18,974 | 246,700 | 13 |
| 四郎丸児童館※ ² | 12,471 | 164,714 | 13 |
| 越路ひだまり児童クラブ分室 | 4,176 | 64,043 | 15 |
| おひさま児童クラブ※ ² | 3,897 | 62,978 | 16 |
| 脇野町児童クラブ | 7,785 | 127,565 | 16 |
| 大積児童館※ ² | 2,573 | 43,200 | 17 |
| 川崎中央児童館※ ² | 13,980 | 237,060 | 17 |
| 宮内児童館※ ² | 8,652 | 151,006 | 17 |
| 神田児童館※ ² | 6,327 | 116,712 | 18 |

| | | | |
|-------------------------|--------|-----------|-----|
| 上塩児童クラブ※ ² | 2,604 | 49,639 | 19 |
| 東谷児童クラブ※ ² | 3,552 | 70,554 | 20 |
| 上組第二児童クラブ | 8,755 | 177,371 | 20 |
| 大河津児童クラブ※ ² | 1,489 | 30,615 | 21 |
| 黒条児童館※ ² | 9,737 | 230,040 | 24 |
| 黒条第二児童クラブ※ ² | 15,051 | 366,120 | 24 |
| みずほ児童館 | 5,787 | 162,651 | 28 |
| 山本児童館※ ² | 6,444 | 184,142 | 29 |
| 山通児童館※ ² | 3,869 | 120,960 | 31 |
| 川崎児童館※ ² | 2,334 | 75,600 | 32 |
| やまっ子クラブ | 1,405 | 46,470 | 33 |
| 才津児童館 | 7,419 | 258,248 | 35 |
| 中島児童館 | 6,437 | 225,110 | 35 |
| 和島児童クラブ | 1,444 | 53,435 | 37 |
| 桂児童館※ ² | 5,651 | 223,549 | 40 |
| 表町児童館※ ² | 6,622 | 303,480 | 46 |
| 川崎東児童クラブ | 9,202 | 479,484 | 52 |
| 石坂児童館※ ² | 1,716 | 94,235 | 55 |
| 富曾亀第二児童クラブ | 7,944 | 694,902 | 87 |
| 大島第二児童クラブ | 13,934 | 1,267,957 | 91 |
| 日吉児童クラブ※ ² | 1,699 | 185,282 | 109 |
| 阪之上児童館 | 8,087 | 944,593 | 117 |
| 寺泊児童クラブ※ ² | 2,440 | 491,637 | 201 |
| 下塩児童クラブ | 2,750 | 737,002 | 268 |
| 深沢児童館 | 1,281 | 1,241,868 | 969 |

※1 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※2 学校内又はコミュニティセンター内にある児童館・児童クラブは、光熱水費等は学校又はコミュニティセンターの管理運営経費に含まれています。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は9施設、今後5年以内に40年以上となる施設は7施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------------|------|---------|-------|
| 大島第二児童クラブ | 2018 | A | 34年以下 |
| 上組第二児童クラブ | 2013 | A | |
| 栖吉児童館 | 2013 | A | |
| 関原児童館 | 2010 | A | |
| 富曽亀第二児童クラブ | 2010 | A | |
| 黒条児童館 | 2005 | A | |
| 黒条第二児童クラブ | 2005 | A | |
| 越路るんるん児童クラブ | 2004 | A | |
| 川崎東児童クラブ | 2004 | A | |
| 日越児童館 | 2003 | A | |
| 才津児童館 | 2002 | A | |
| 山通児童館 | 2001 | B | |
| 上塩児童クラブ | 2001 | A | |
| みずほ児童館 | 2001 | A | |
| 川崎中央児童館 | 1999 | B | |
| 宮本児童館 | 1998 | B | |
| 越路ひだまり児童クラブ | 1998 | B | |
| 新組児童館 | 1997 | C | |
| やまっ子クラブ | 1997 | B | |
| 大河津児童クラブ | 1997 | B | |
| 桂児童館 | 1997 | B | |
| たちばな児童クラブ | 1997 | B | |
| 宮内児童館 | 1996 | B | |
| 宮内第二児童クラブ | 1996 | B | |
| 越路ひだまり児童クラブ分室 | 1996 | B | |
| 四郎丸児童館 | 1995 | B | |
| 神田児童館 | 1994 | B | |
| 下川西児童館 | 1994 | B | |
| 日吉児童クラブ | 1994 | B | |

| | | | |
|------------|------|---|-------|
| 中条児童館 | 1994 | B | |
| 表町児童館 | 1993 | B | |
| 新町児童館 | 1992 | B | |
| 六日市児童館 | 1992 | B | |
| 豊田児童館 | 1991 | B | |
| 富曾亀児童館 | 1991 | B | |
| 山本児童館 | 1991 | B | |
| 脇野町児童クラブ | 1991 | B | |
| 石坂児童館 | 1991 | B | |
| 中島児童館 | 1990 | B | |
| 十日町児童館 | 1990 | B | |
| 福戸児童館 | 1990 | B | |
| 阪之上児童館 | 1990 | B | |
| 上組児童館 | 1989 | B | |
| 大積児童館 | 1989 | B | |
| 川崎児童館 | 1988 | C | |
| 大島児童館 | 1988 | B | |
| 千手児童館 | 1988 | A | |
| 前川児童館 | 1988 | B | |
| 希望が丘児童センター | 1986 | B | |
| 上川西児童館 | 1986 | B | |
| 青葉台児童館 | 1985 | A | |
| 川口児童クラブ | 1985 | B | |
| 上通児童クラブ | 1984 | B | |
| 和島児童クラブ | 1984 | A | |
| おひさま児童クラブ | 1984 | A | |
| 太田児童館 | 1981 | C | 40年以上 |
| 山谷沢児童館 | 1981 | B | |
| 信条児童クラブ | 1980 | B | |
| 栃尾南児童クラブ | 1980 | B | |
| 中之島中央児童クラブ | 1978 | B | |
| 栃尾東児童クラブ | 1976 | B | |
| 寺泊児童クラブ | 1973 | B | |
| 四郎丸児童クラブ分室 | 1969 | B | |
| 東谷児童クラブ | 1969 | B | |

| | | | |
|---------|------|---|---|
| 深沢児童館 | 賃借施設 | - | - |
| 下塩児童クラブ | 賃借施設 | - | - |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している小学校区があります。

| 地域名 | 小学校区名 | 施設名 | 児童館 ※2 | 児童クラブ ※3 | 子ども教室 ※4 | |
|-----|-------|---------|------------|-------------|-------------|---|
| 長岡 | 千手 | 千手児童館 | ● | ● | | |
| | 阪之上 | 阪之上児童館 | ● | ● | ● | |
| | 中島 | 中島児童館 | ● | ● | ● | |
| | 豊田 | 豊田児童館 | ● | ● | | |
| | 新町 | 新町児童館 | ● | ● | ● | |
| | 表町 | 表町児童館 | ● | ● | ● | |
| | 神田 | 神田児童館 | ● | ● | ● | |
| | 四郎丸 | | 四郎丸児童館 | ● | ● | |
| | | | 四郎丸児童クラブ分室 | | ● | |
| | 川崎 | 川崎中央児童館 | ● | ● | | |
| | 川崎東 | | 川崎児童館 | ● | | |
| | | | 川崎東児童クラブ | | ● | |
| | 富曾亀 | | 富曾亀児童館 | ● | ● | |
| | | | 富曾亀第二児童クラブ | | ● | |
| | 浦瀬 | 山本児童館 | ● | ● | ● | |
| | 桂 | 桂児童館 | ● | | ● | |
| | 新組 | 新組児童館 | ● | ● | | |
| | 黒条 | | 黒条児童館 | ● | ● | ● |
| | | | 黒条第二児童クラブ | | ● | ● |
| | 栖吉 | 栖吉児童館 | ● | ● | | |
| | 柿 | 山通児童館 | ● | ● | ● | |
| | 上組 | | 上組児童館 | ● | ● | ● |
| | | | 上組第二児童クラブ | | ● | ● |

| | | | | | |
|-----|-----------|---------------|---|---|---|
| | 十日町 | 十日町児童館 | ● | | |
| | 岡南 | 六日市児童館 | ● | | |
| | | 山谷沢児童館 | ● | | |
| | 宮内 | 宮内児童館 | ● | ● | ● |
| | | 宮内第二児童クラブ | | ● | ● |
| | 石坂 | 石坂児童館 | ● | | ● |
| | 前川 | 前川児童館 | ● | ● | ● |
| | 太田 | 太田児童館 | ● | | ● |
| | 上川西 | 上川西児童館 | ● | ● | |
| | 福戸 | 福戸児童館 | ● | ● | |
| | 下川西 | 下川西児童館 | ● | | |
| | 大島 | 大島児童館 | ● | ● | ● |
| | | 大島第二児童クラブ | | ● | ● |
| | 希望が丘 | 希望が丘児童センター | ● | ● | ● |
| | 才津 | 才津児童館 | ● | ● | |
| | 深沢 | 深沢児童館 | ● | | |
| | 日越 | 日越児童館 | ● | ● | |
| | 関原 | 関原児童館 | ● | ● | ● |
| | 大積 | 大積児童館 | ● | | |
| | 宮本 | 宮本児童館 | ● | | |
| | 青葉台 | 青葉台児童館 | ● | ● | ● |
| 中之島 | 中之島 中央 | みずほ児童館 | ● | | |
| | | 中条児童館 | ● | | |
| | | 中之島中央児童クラブ | | ● | |
| | 上通 | 上通児童クラブ | | ● | |
| | 信条 | 信条児童クラブ | | ● | |
| 越路 | 越路 | 越路ひだまり児童クラブ | | ● | |
| | | 越路ひだまり児童クラブ分室 | | ● | |
| | 越路西 | 越路るんるん児童クラブ | | ● | |
| 三島 | 脇野町 | 脇野町児童クラブ | | ● | ● |
| | 日吉 | 日吉児童クラブ | | ● | ● |
| 小国 | 小国 | おひさま児童クラブ | | ● | |

| | | | | | |
|-----|-----|-----------|--|---|---|
| 山古志 | 山古志 | やまっこクラブ | | | ● |
| 和島 | 和島 | 和島児童クラブ | | ● | |
| 寺泊 | 大河津 | 大河津児童クラブ | | ● | |
| | 寺泊 | 寺泊児童クラブ | | ● | |
| 栃尾 | 栃尾南 | 栃尾南児童クラブ | | ● | |
| | 栃尾東 | 栃尾東小学校 | | ● | |
| | 東谷 | 東谷児童クラブ | | ● | |
| | 上塩 | 上塩児童クラブ | | ● | |
| | 下塩 | 下塩児童クラブ | | ● | |
| 与板 | 与板 | たちばな児童クラブ | | ● | |
| 川口 | 川口 | 川口児童クラブ | | ● | |

※1 同じ小学校区に同じ機能がある場合は、網掛けしています。

※2 「児童館」は、小学生や中学生等に、放課後の「遊びの場」を提供しています。

※3 「児童クラブ」は、放課後帰宅しても就労などにより保護者が不在の小学生に、安心・安全な「生活の場」を提供しています。

※4 「子ども教室」は、希望する小学生に、放課後等に多様な体験・活動を行う「遊びの場」を提供しています。

オ 民間での代替可能性

市内に民間の児童クラブがあります。

13 子育ての駅

(1) 現状と課題

子育ての駅は、子育てしやすい環境づくりとして、全地域に配置されています。利用者の減少や同一地域内の複数立地など課題を有しています。

(2) 今後の方針

子育ての駅は、子育てしやすい環境づくりとして全地域に配置されており、今後も機能を維持します。

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は6施設、減少している施設は4施設です。(平成28年度に運営開始したため、利用者の比較ができない施設が3施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|-------------------|-----------------|---------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 子育ての駅おぐに | 394 | 1,487 | 277 |
| 子育ての駅みしま | 2,003 | 6,838 | 241 |
| 子育ての駅やまこし | 323 | 805 | 149 |
| 子育ての駅なかのしま | 1,035 | 2,380 | 130 |
| 子育ての駅こしじ | 1,949 | 3,984 | 104 |
| 子育ての駅てらどまり | 921 | 1,525 | 66 |
| 子育ての駅ながおか市民防災センター | 61,827 | 51,595 | ▲17 |
| 子育ての駅とちお | 9,071 | 7,532 | ▲17 |
| 子育ての駅ちびっこ広場 | 43,112 | 35,742 | ▲17 |
| 子育ての駅千秋 | 152,350 | 121,650 | ▲20 |
| 子育ての駅わしま | 平成28年度 に運営開始 | 3,275 | - |
| 子育ての駅よいた | 平成28年度 に運営開始 | 4,385 | - |
| 子育ての駅かわぐち | 平成28年度 に運営開始 | 5,044 | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利

用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は 14 円から 347 円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営 経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) | 備考 |
|-------------------|-------------------|-------------------------|---------------------------|------------------|
| 子育ての駅なかのしま | 2,380 | 32,422 | 14 | みずほ保育園との複合施設 |
| 子育ての駅こしじ | 3,984 | 59,744 | 15 | こしじ保育園との複合施設 |
| 子育ての駅とちお | 7,532 | 151,075 | 20 | 栃尾産業交流センターとの複合施設 |
| 子育ての駅おぐに | 1,487 | 30,780 | 21 | ひまわり保育園との複合施設 |
| 子育ての駅やまこし | 805 | 19,980 | 25 | 山古志体育館との複合施設 |
| 子育ての駅よいた | 4,385 | 175,893 | 40 | 与板幼稚園との複合施設 |
| 子育ての駅ながおか市民防災センター | 51,595 | 2,434,880 | 47 | 市民防災センターとの複合施設 |
| 子育ての駅てらどまり | 1,525 | 94,734 | 62 | おおこうづ保育園との複合施設 |
| 子育ての駅千秋 | 121,650 | 9,087,739 | 75 | 単独施設 |
| 子育ての駅みしま | 6,838 | 955,493 | 140 | 社会福祉法人が運営 |

| | | | | |
|-------------|--------|------------|-----|------------|
| 子育ての駅かわぐち | 5,044 | 1,103,259 | 219 | 単独施設 |
| 子育ての駅わしま | 3,290 | 741,462 | 225 | 和島支所との複合施設 |
| 子育ての駅ちびっこ広場 | 35,742 | 12,419,068 | 347 | 単独施設 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は1施設、今後5年以内に40年以上となる施設は1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|-------------------|------|---------|----------------|
| 子育ての駅ながおか市民防災センター | 2010 | A | 34年以下 |
| 子育ての駅ちびっこ広場 | 2010 | A | |
| 子育ての駅千秋 | 2009 | A | |
| 子育ての駅てらどまり | 2007 | A | |
| 子育ての駅なかのしま | 2001 | A | |
| 子育ての駅こしじ | 2001 | A | |
| 子育ての駅おぐに | 2000 | A | |
| 子育ての駅とちお | 1998 | B | |
| 子育ての駅やまこし | 1997 | B | |
| 子育ての駅わしま | 1994 | B | |
| 子育ての駅かわぐち | 1983 | B | 35年以上 39年以下 |
| 子育ての駅よいた | 1977 | B | 40年以上 |
| 子育ての駅みしま | 民間施設 | - | - |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|-------------------|
| 長岡 | 子育ての駅ながおか市民防災センター |
| | 子育ての駅ちびっこ広場 |
| | 子育ての駅千秋 |
| 中之島 | 子育ての駅なかのしま |
| 越路 | 子育ての駅こしじ |
| 三島 | 子育ての駅みしま |
| 山古志 | 子育ての駅やまこし |
| 小国 | 子育ての駅おぐに |
| 和島 | 子育ての駅わしま |
| 寺泊 | 子育ての駅てらどまり |
| 栃尾 | 子育ての駅とちお |
| 与板 | 子育ての駅よいた |
| 川口 | 子育ての駅かわぐち |

※ 同一地域に子育ての駅が重複している場合には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

子育ての駅は、既に民間により運営されている施設が5施設（子育ての駅ながおか市民防災センター、子育ての駅みしま、子育ての駅とちお、子育ての駅やまこし、子育ての駅よいた）あります。

14 児童養護施設

(1) 現状と課題

児童養護施設は、被虐待児童等を受け入れる施設です。

(2) 今後の方針

児童養護施設は、近年児童虐待が増加傾向にあることから、セーフティネットとしての役割を果たすため、機能を維持します。

(3) 施設の評価結果

ア 入所児童数の推移

5年間の入所児童数は、減少しています。

| 施設名 | 入所児童数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|-----|-------------|-------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 双葉寮 | 9,913 | 9,103 | ▲ 8 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 入所児童一人当たりの管理運営経費

入所児童一人当たりの管理運営経費は約 630 円となっています。

| 施設名 | R1 入所児童数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|-----|--------------------|---------------------|---------------------------|
| 双葉寮 | 9,103 | 5,715,175 | 628 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数は 40 年を超えていません。

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|-----|------|--------|--------|
| 双葉寮 | 1990 | A | 34 年以下 |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。A が最も状態が良く、C は劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

県内には同様の施設が複数立地しています。

オ 民間での代替可能性

県内には民間の児童養護施設が立地しています。

15 児童発達支援センター

(1) 現状と課題

児童発達支援センターは、就学前の発達に支援が必要な児童を支援する施設です。市内には、民間の児童発達支援センターが複数存在しています。

(2) 今後の方針

児童発達支援センターは、少子化により児童数の減少が見込まれるものの、支援を要する児童は今後も一定数想定されるため、機能を維持します。

(3) 施設の評価結果

ア 通所者数の推移

5年間の通所者数は、増加しています。

| 施設名 | 通所者数（人、年間） | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|-------|------------|-------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 柿が丘学園 | 3,568 | 4,252 | 19 |

イ 通所者一人当たりの管理運営経費

通所者一人当たりの管理運営経費は480円となっています。

| 施設名 | R1 通所者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|-------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 柿が丘学園 | 4,252 | 2,041,915 | 480 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数は40年を超えていません。

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|-------|------|--------|-------|
| 柿が丘学園 | 1988 | B | 34年以下 |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市有の児童発達支援センターは、柿が丘学園のみです。

オ 民間での代替可能性

市内には、民間の児童発達支援センターが複数立地しています。

16 高齢者福祉施設（デイサービス事業を除く。）

（１）現状と課題

本市（合併市町村を含む。）は、高齢者の健康増進、親睦とレクリエーションの機会の提供などを目的に、低額又は無料で利用できる浴室付きの施設である高齢者センターや老人憩いの家のほか、高齢者福祉施設（デイサービス事業を除く。以下同じ。）を整備してきました。その結果、高齢者福祉施設は、三島地域及び小国地域を除き、他の全ての地域に所在しています。

高齢者福祉施設は、アクティブシニア向けの施設となっていますが、現在では、コミュニティセンターなど、同様の機能を担う施設もあるため、今後は、高齢者だけでなく幅広い世代が利用できる多世代交流型施設、介護予防事業など高齢者のニーズが高い用途等へ転換することも想定しています。

高齢者福祉施設で提供している入浴サービスについては、高齢者の趣味や余暇の過ごし方の変化や近年浴室のある家が一般的となっていること、加えて民間の日帰り入浴施設の増加などにより、そのニーズは施設を整備した当時とは大きく変化し、高齢者福祉施設（入浴サービスあり）の平成27年度から令和元年度までの利用者数は、15施設中14施設で減少しています。

（２）今後の方針

高齢者福祉施設は、高齢者の健康増進等を図るために設置された施設ですが、利用者のニーズの変化等により利用者は減少し、固定化しているため、一部の施設は、高齢者だけでなく幅広い世代が利用できる多世代交流型施設、介護予防事業など高齢者のニーズが高い用途等への転換を図っていきます。なお、入浴サービスについては、社会ニーズの変化に伴う利用者の大幅な減少、施設の老朽化、管理運営経費の現状などを踏まえ、サービスを提供する施設を段階的に縮小します。

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「（２）今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 類型 | 施設名 |
|-------------|---|
| 老人福祉センター | 高齢者センターしなの、高齢者センターとちお |
| 地域福祉センター | サンパルコなかのしま、越路総合福祉センター、川口地域福祉センター末広荘 |
| その他の高齢者福祉施設 | 越路ふれあいの家、高齢者と子供の家、志保の里荘、高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘 |

イ 以下の施設は、多世代交流型の施設等へ転換します

| 類型 | 施設名 | 方針 |
|-------------|--------------------|---|
| 老人憩いの家 | 老人憩いの家はすはな荘 | 令和3年5月末に入浴サービスは廃止し、利用者には他施設を紹介していきます。 建物は、中之島コミュニティセンター上通分室(令和4年開館予定)と一体的に利用します。 |
| | 老人憩いの家夕映荘 | 令和3年9月末に入浴サービスは廃止し、利用者には他施設を紹介していきます。 |
| その他の高齢者福祉施設 | 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘 | 令和4年度末までに入浴サービスは廃止し、利用者には他施設を紹介していきます。 |

ウ 以下の施設は、機能を見直します

| 類型 | 施設名 | 方針 |
|----------|---------------------|--|
| 老人福祉センター | 長岡ロングライフセンター | 令和3年度末までに入浴サービスの廃止も含め、今後の施設のあり方について検討します。 |
| | 高齢者センターけさじろ | 令和3年度末までに入浴サービスは廃止し、利用者には他施設を紹介していきます。 介護予防事業など高齢者のニーズが高い用途などへの転換等、今後の施設のあり方についても検討します。 |
| | 高齢者センターまきやま | |
| | 高齢者センターふそき | |
| 地域福祉センター | 高齢者センターみやうち | |
| | 山古志地域福祉センター なごみ苑 | |

エ 以下の施設は、機能を廃止します

| 類型 | 施設名 | 方針 |
|--------|---------------------------|--|
| 老人憩いの家 | 老人憩いの家さくらの家 老人憩いの家日枝の里 | 令和3年度末までに入浴サービスは廃止し、利用者には他施設を紹介していきます。 令和5年度末には、施設自体を機能廃止します。 |

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は19施設です。

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|--------------------|------------|--------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘 | 5,354 | 6,888 | 29 |
| 志保の里荘 | 30,447 | 28,836 | ▲ 5 |
| 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘 | 7,998 | 7,555 | ▲ 6 |
| 老人憩いの家日枝の里 | 4,112 | 3,727 | ▲ 9 |
| 川口地域福祉センター末広荘 | 7,690 | 6,681 | ▲ 13 |
| 高齢者センターふそき | 36,905 | 31,956 | ▲ 13 |
| 老人憩いの家夕映荘 | 5,772 | 4,942 | ▲ 14 |
| 越路総合福祉センター | 18,334 | 15,645 | ▲ 15 |
| 山古志地域福祉センターなごみ苑 | 5,322 | 4,511 | ▲ 15 |
| 長岡ロングライフセンター | 30,125 | 25,010 | ▲ 17 |
| 高齢者センターとちお | 74,508 | 60,802 | ▲ 18 |
| 高齢者センターみやうち | 34,590 | 27,546 | ▲ 20 |
| 老人憩いの家はすはな荘 | 15,587 | 12,360 | ▲ 21 |
| 高齢者センターけさじろ | 38,984 | 29,168 | ▲ 25 |
| 老人憩いの家さくらの家 | 4,879 | 3,588 | ▲ 26 |
| 高齢者センターしなの | 55,535 | 39,578 | ▲ 29 |
| 高齢者センターまきやま | 21,594 | 15,083 | ▲ 30 |
| サンパルコなかのしま | 10,368 | 7,215 | ▲ 30 |
| 越路ふれあいの家 | 554 | 307 | ▲ 45 |
| 高齢者と子供の家 | 88 | 36 | ▲ 59 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は 100 円台から 8,400 円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|--------------------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 越路ふれあいの家 | 307 | 34,656 | 113 |
| 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘 | 7,555 | 1,423,832 | 188 |
| 越路総合福祉センター | 15,645 | 4,550,182 | 291 |
| 川口地域福祉センター末広荘 | 6,681 | 3,928,402 | 588 |
| 高齢者センターとちお | 60,802 | 37,452,424 | 616 |
| 老人憩いの家はすはな荘 | 12,360 | 8,737,048 | 707 |
| 志保の里荘 | 28,836 | 26,760,827 | 928 |
| 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘 | 6,888 | 6,538,690 | 949 |
| 高齢者センターふそき | 31,956 | 31,826,648 | 996 |
| 高齢者センターけさじろ | 29,168 | 31,015,421 | 1,063 |
| 高齢者センターみやうち | 27,546 | 34,228,840 | 1,243 |
| 長岡ロングライフセンター | 25,010 | 31,123,094 | 1,244 |
| 老人憩いの家夕映荘 | 4,942 | 7,412,411 | 1,500 |
| サンパルコなかのしま | 7,215 | 13,332,843 | 1,848 |
| 高齢者センターまきやま | 15,083 | 27,884,468 | 1,849 |
| 老人憩いの家さくらの家 | 3,588 | 6,913,190 | 1,927 |
| 老人憩いの家日枝の里 | 3,727 | 7,903,601 | 2,121 |
| 高齢者センターしなの | 39,578 | 90,655,559 | 2,291 |
| 山古志地域福祉センターなごみ苑 | 4,511 | 13,443,316 | 2,980 |
| 高齢者と子供の家 | 36 | 304,443 | 8,457 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は4施設、今後5年以内に40年以上となる施設が1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|--------------------|------|---------|----------------|
| 高齢者センターとちお | 2012 | A | 34年以下 |
| 老人憩いの家はすはな荘 | 2006 | A | |
| 高齢者センターしなの | 2005 | A | |
| 高齢者センターみやうち | 2000 | A | |
| 老人憩いの家日枝の里 | 1999 | A | |
| 高齢者センターふそき | 1998 | B | |
| 川口地域福祉センター末広荘 | 1998 | B | |
| 老人憩いの家さくらの家 | 1997 | B | |
| 山古志地域福祉センターなごみ苑 | 1997 | B | |
| 高齢者センターまきやま | 1996 | B | |
| 志保の里荘 | 1993 | B | |
| 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘 | 1993 | B | |
| 高齢者センターけさじろ | 1992 | B | |
| 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘 | 1992 | B | |
| サンパルコなかのしま | 1991 | B | |
| 越路ふれあいの家 | 1985 | B | 35年以上 39年以下 |
| 長岡ロングライフセンター | 1980 | A | 40年以上 |
| 越路総合福祉センター | 1976 | B | |
| 老人憩いの家夕映荘 | 1975 | B | |
| 高齢者と子供の家 | 1973 | B | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|--|
| 長岡 | 長岡ロングライフセンター、高齢者センターけさじろ、高齢者センターまきやま、高齢者センターふそき、高齢者センターみやうち、高齢者センターしなの |
| 中之島 | サンパルコなかのしま、老人憩いの家さくらの家、老人憩いの家日枝の里、老人憩いの家はすはな荘 |
| 越路 | 越路総合福祉センター、越路ふれあいの家 |
| 山古志 | 山古志地域福祉センターなごみ苑、高齢者と子供の家 |
| 和島 | 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘 |
| 寺泊 | 老人憩いの家夕映荘 |
| 栃尾 | 高齢者センターとちお |
| 与板 | 志保の里荘 |
| 川口 | 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘、川口地域福祉センター末広荘 |

オ 民間での代替可能性

入浴サービスについては、市内又は市外近隣に、民間の温浴施設が複数立地しています。

17 デイサービスセンター

(1) 現状と課題

デイサービスセンターは、民間事業者において同サービスを提供していることから、公設民営型でのサービスの提供のあり方の検証や民間サービスの現状を把握する必要があります。

(2) 今後の方針

デイサービスセンターは、原則として、今後も機能を維持しますが、現状における公設デイサービスとしての位置付けを確認し、公と民のバランスを検討したうえで、今後5年～10年間の中期的な方針を定めます。

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は9施設です。
(増減率順)

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|----------------------|------------|--------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| デイサービスセンターまきやま | 8,152 | 8,408 | 3 |
| デイサービスセンターみしま | 8,517 | 8,360 | ▲ 2 |
| デイサービスセンターわしま | 10,605 | 10,372 | ▲ 2 |
| デイサービスセンターけさじろ | 9,727 | 9,443 | ▲ 3 |
| デイサービスセンターみやうち | 14,002 | 12,877 | ▲ 8 |
| デイサービスセンターふそき | 13,673 | 12,439 | ▲ 9 |
| デイサービスセンターよいた | 6,374 | 5,686 | ▲ 11 |
| デイサービスセンターおおの苑 | 9,891 | 8,746 | ▲ 12 |
| デイサービスセンターサンパルコなかのしま | 9,834 | 8,677 | ▲ 12 |
| デイサービスセンターなごみ苑 | 3,086 | 2,153 | ▲ 30 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は0円から1,400円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営 経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) | 備考 |
|--------------------------|------------------|------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| デイサービスセンター けさじろ | 9,443 | 0 | 0 | 高齢者セン ターけさじ ろとの複合 施設 |
| デイサービスセンター まきやま | 8,408 | 0 | 0 | 高齢者セン ターまきや まとの複合 施設 |
| デイサービスセンター みやうち | 12,877 | 0 | 0 | 高齢者セン ターみやう ちとの複合 施設 |
| デイサービスセンター サンパルコなかのしま | 8,677 | 0 | 0 | サンパルコ なかのしま との複合施 設 |
| デイサービスセンター よいた | 5,686 | 0 | 0 | 志保の里荘 との複合施 設 |
| デイサービスセンター みしま | 8,360 | 9,261 | 1 | 単独施設 |
| デイサービスセンター おおの苑 | 8,746 | 127,832 | 15 | 単独施設 |
| デイサービスセンター ふそき | 12,439 | 788,400 | 63 | 高齢者セン ターふそき との複合施 設 |
| デイサービスセンター わしま | 10,372 | 863,975 | 83 | 単独施設 |
| デイサービスセンター | 2,153 | 3,102,000 | 1,441 | 山古志地域 |

| | | | | |
|------|--|--|--|--------------------------|
| なごみ苑 | | | | 福祉センター なごみ苑 との複合施設 |
|------|--|--|--|--------------------------|

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|--------------------------|------|---------|-------|
| デイサービスセンターみやうち | 2000 | A | 34年以下 |
| デイサービスセンターわしま | 2000 | B | |
| デイサービスセンターふそき | 1998 | B | |
| デイサービスセンターなごみ苑 | 1997 | B | |
| デイサービスセンターまきやま | 1996 | B | |
| デイサービスセンターみしま | 1996 | B | |
| デイサービスセンターよいた | 1993 | B | |
| デイサービスセンターけさじろ | 1992 | B | |
| デイサービスセンターサンパルコ なかのしま | 1991 | B | |
| デイサービスセンターおおの苑 | 1978 | B | 40年以上 |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

デイサービスセンターが複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|----------------------|
| 長岡 | デイサービスセンターけさじろ |
| | デイサービスセンターふそき |
| | デイサービスセンターみやうち |
| | デイサービスセンターまきやま |
| 中之島 | デイサービスセンターサンパルコなかのしま |
| 三島 | デイサービスセンターみしま |
| 山古志 | デイサービスセンターなごみ苑 |
| 和島 | デイサービスセンターわしま |
| 栃尾 | デイサービスセンターおおの苑 |
| 与板 | デイサービスセンターよいた |

※ 同じ地域にデイサービスセンターが重複している場合には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

市内に民間のデイサービスセンターが複数立地しています。

18 障害者福祉施設

(1) 現状と課題

障害者福祉施設は、そのほとんどが民間事業者により運営されており、下記の施設も、建物の貸付先である民間事業者により運営されています。

(2) 今後の方針

障害者福祉施設は、既に貸付先の民間事業者により運営されているため、建物が健全うちに貸付先への譲渡に向けて検討を行います。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、貸付先への譲渡に向けて検討します

| 施設名 | 方針 |
|--------------|--|
| たんぼぼ | たんぼぼは、社会福祉法人に貸し付けている施設です。建物は、竣工（1998年）から23年が経過しています。 この施設は、既に貸付先の民間事業者により運営されており、本市は施設の管理を行っているのみのため、貸付先への譲渡を検討します。 |
| デイライフ中条 | デイライフ中条は、NPO法人に貸し付けている施設です。建物は、竣工（2009年）から12年が経過しています。 この施設は、既に貸付先の民間事業者により運営されており、本市は施設の管理を行っているのみのため、貸付先への譲渡を検討します。 |
| グループホームかわばた寮 | グループホームかわばた寮は、社会福祉法人に貸し付けている施設です。建物は、竣工（1970年）から51年が経過しています。 この施設は、既に貸付先の民間事業者により運営されており、本市は施設の管理を行っているのみのため、貸付先への譲渡を検討します。 |
| ふれあいときめきハウス | ふれあいときめきハウスは、社会福祉法人に一部貸し付けている施設です。建物は、竣工（2001年）から20年が経過しています。 この施設は、建物の大半を社会福祉法人に貸し付けている施設であり、既に貸付先の民間事業者により運営されているため、令和2年度末に廃止し、貸付先へ譲渡します。 |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設です。(特定の団体に貸し付けている施設が3施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|--------------|-------------|-----|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| ふれあいときめきハウス | 265 | 285 | 8 |
| 障害福祉施設たんぽぽ | - | - | - |
| デイライフ中条 | - | - | - |
| グループホームかわばた寮 | - | - | - |

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は約▲300円となっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|--------------|------------------|--------------------|---------------------------|
| ふれあいときめきハウス | 285 | ▲ 87,117 | ▲ 306 |
| 障害福祉施設たんぽぽ | - | 12,298 | - |
| デイライフ中条 | - | 13,429 | - |
| グループホームかわばた寮 | - | ▲ 45,140 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|--------------|------|---------|-------|
| デイライフ中条 | 2009 | A | 34年以下 |
| ふれあいときめきハウス | 2001 | A | |
| 障害福祉施設たんぽぽ | 1998 | B | |
| グループホームかわばた寮 | 1970 | B | 40年以上 |

※1 建物を長寿化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年

を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

障害者福祉施設は、既に民間事業者により運営されており、重複する施設はありません。

オ 民間での代替可能性

障害者福祉施設は、既に民間事業者により運営されています。

19 診療所

(1) 現状と課題

診療所は、民間による立地が望めない地域に補完的に配置されており、将来の医師不足、建物の老朽化、同一地域内の複数立地、近隣に民間診療所が立地するなど課題を有しています。

(2) 今後の方針

診療所は、地域医療維持のため、原則として、今後も機能を維持します。ただし、維持・存続の形態については、建物の統廃合、民間委託等を検討します。

(3) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は6施設です。
(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|-------------|-------------|--------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 小国歯科診療所 | 6,145 | 6,196 | 1 |
| 山古志歯科診療所 | 1,794 | 1,659 | ▲ 8 |
| 虫亀診療所 | 1,529 | 1,108 | ▲ 28 |
| 国民健康保険寺泊診療所 | 2,737 | 1,908 | ▲ 30 |
| 種苧原診療所 | 1,345 | 898 | ▲ 33 |
| 山古志診療所 | 2,575 | 1,659 | ▲ 36 |
| 小国診療所 | 20,553 | 11,129 | ▲ 46 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は100円台から1,900円台までとなっています。
(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|----------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 小国歯科診療所 | 6,196 | 758,958 | 122 |
| 山古志歯科診療所 | 1,659 | 616,044 | 371 |
| 山古志診療所 | 1,659 | 660,855 | 398 |

| | | | |
|-------------|--------|------------|-------|
| 虫亀診療所 | 1,108 | 509,280 | 460 |
| 種芋原診療所 | 898 | 1,258,519 | 1,401 |
| 小国診療所 | 11,129 | 15,726,669 | 1,413 |
| 国民健康保険寺泊診療所 | 1,908 | 3,755,056 | 1,968 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は1施設、今後5年以内に40年以上となる施設は2施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|-------------|------|---------|-------|
| 種芋原診療所 | 2005 | B | 34年以下 |
| 小国歯科診療所 | 2005 | A | |
| 国民健康保険寺泊診療所 | 2003 | B | |
| 小国診療所 | 1989 | B | |
| 山古志診療所 | 1984 | A | 35年以上 |
| 山古志歯科診療所 | 1984 | A | 39年以下 |
| 虫亀診療所 | 1973 | B | 40年以上 |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

診療所が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|------------------------------|
| 小国 | 小国診療所、小国歯科診療所 |
| 山古志 | 山古志診療所、山古志歯科診療所、虫亀診療所、種芋原診療所 |
| 寺泊 | 国民健康保険寺泊診療所 |

※ 同一地域内に診療所が複数立地している場合は、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

近隣に民間の診療所等が立地しています。

20 保健・福祉センター

(1) 現状と課題

保健・福祉センターは、おおむね支所ごとに配置されており、周辺地域の保健業務を担っています。利用者の減少や近隣地域の複数立地など課題を有しています。

(2) 今後の方針

保健・福祉センターは、市内の保健業務を担っているため、原則として、機能を維持します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、継続利用します

| 施設名 |
|--|
| 社会福祉センター、健康センター、越路保健センター、三島保健センター、和島保健センター |

イ 以下の施設は、他施設へ機能移転します

| 施設名 | 方針 |
|------------|---|
| 栃尾保健福祉センター | 栃尾保健福祉センターは、栃尾地域の保健業務を担う直営施設です。竣工（1970年）から51年が経過し老朽が著しく、平成27年度から令和元年度までの利用者数は5%減少しています。 今後この施設は、栃尾文化センター機能が令和4年度にオープンする栃尾地域交流拠点施設（仮称）に移転後、空いた建物に機能移転します。 |

ウ 以下の施設は、機能廃止を検討します

| 施設名 | 方針 |
|----------|---|
| 与板保健センター | 与板保健センターは、与板地域の保健業務を担う直営施設です。竣工（1974年）から47年が経過し、老朽化が著しいです。 この施設は、職員が常駐しておらず、保健センターとしてほとんど利用されていないため、今後は機能廃止を検討します。 |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は5施設です。
(平成28年度に運営開始した施設が1施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|------------|-----------------|--------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 与板保健センター | 1,271 | 1,664 | 31 |
| 三島保健センター | 4,228 | 4,110 | ▲ 3 |
| 栃尾保健福祉センター | 1,310 | 1,240 | ▲ 5 |
| 越路保健センター | 5,724 | 5,404 | ▲ 6 |
| 和島保健センター | 5,049 | 3,674 | ▲ 27 |
| 健康センター | 29,636 | 18,230 | ▲ 38 |
| 社会福祉センター | 平成28年度 に運営開始 | 83,445 | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R元 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は100円以内から800円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|------------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 健康センター | 18,230 | 112,041 | 6 |
| 栃尾保健福祉センター | 1,240 | 61,603 | 50 |
| 和島保健センター | 3,674 | 654,030 | 178 |
| 三島保健センター | 4,110 | 1,491,211 | 363 |
| 与板保健センター | 1,664 | 933,336 | 561 |
| 越路保健センター | 5,404 | 3,879,282 | 718 |
| 社会福祉センター | 83,445 | 72,417,603 | 868 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等 (正規職員等人件費及び工事請負費を除く。) から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は3施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|------------|------|---------|-------|
| 社会福祉センター | 2016 | A | 34年以下 |
| 越路保健センター | 1996 | B | |
| 和島保健センター | 1994 | B | |
| 三島保健センター | 1989 | B | |
| 健康センター | 1977 | A | 40年以上 |
| 与板保健センター | 1974 | C | |
| 栢尾保健福祉センター | 1970 | C | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|------------|
| 長岡 | 社会福祉センター |
| | 健康センター |
| 越路 | 越路保健センター |
| 三島 | 三島保健センター |
| 和島 | 和島保健センター |
| 栢尾 | 栢尾保健福祉センター |
| 与板 | 与板保健センター |

※ 同じ地域に保健・福祉センターが重複している場合には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

保健・福祉センターは、民間での代替はできません。

21 体育館

(1) 現状と課題

本市では、スポーツを通じた全ての市民の健康で充実した生活と、スポーツによるまちづくりの実現を目指して、スポーツの推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進することとしています。

スポーツは、健康づくりやコミュニティスポーツといった身近なものから、競技スポーツやプロスポーツといった様々な利用者のニーズを考慮した施設の管理運営をバランス良く行う必要があります。その一方で、建物の老朽化、人口減少や市民ニーズの変化による利用者の減少、旧市町村地域の複数立地、学校や多目的ホール併設のコミュニティセンター等のスポーツ施設としての有効活用などの課題を有しています。

また、合併以降、地域間で異なっている使用料の減免基準を全市統一した基準で見直す必要があります。併せて、施設の管理運営に係る経費については、受益者負担の原則に従い、利用者から適正な使用料を負担していただく必要があります。

(2) 今後の方針

体育館は、施設の使用形態により、基幹施設（大規模大会が可能な拠点施設）、中核施設（地域の核となる施設）、その他施設（地域の身近な施設）の3つに分類しました。

基幹施設と中核施設は、大規模大会の開催拠点や各地域のスポーツ活動の中心的な施設として利用します。

その他施設は、これまで地域住民の身近な施設として利用されてきましたが、建物の老朽化、利用者の状況、各地域の配置バランス、学校や多目的ホール併設のコミュニティセンター等の立地状況などを踏まえ、統廃合を進めていきます。

また、管理運営経費を削減するため、一部の施設の電力供給契約の締結先を毎年入札により決定します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 基幹施設、中核施設は、継続利用します

| 施設名 |
|---|
| 市民体育館、南部体育館、北部体育館、中之島体育館、みしま体育館、新産体育館、越路体育館、栃尾体育館 |

イ その他施設のうち、以下は、継続利用しながら統廃合を検討します

| 施設名 |
|--|
| 中之島北体育館、浦体育館、越路中野島地域体育センター、塚山地域体育センター、塚山南部地域体育センター、石津トレーニングセンター、山古志体育館、小国勤労者 |

体育センター、寺泊スポーツセンター、吉水体育館、与板体育館、川口運動公園体育館

ウ その他施設のうち、以下は、機能を見直します

| 施設名 | 方針 |
|--------------------|--|
| 和島体育館 ※小体育館のみ廃止 | <p>和島体育館は、地元や近隣住民の利用が主体の直営施設です。建物の竣工年は、大体育館が1978年、小体育館が1972年で、小体育館の方は49年が経過し老朽化が著しいです。平成27年度から令和元年度までの利用者は4%増加していますが、小体育館の利用者には偏りが見られます。</p> <p>今後この施設は、必要最小限の修繕に留めながら使用を続け、令和5年度末に小体育館のみを廃止します。なお、途中で損傷具合が激しくなった場合は、廃止を待たずに供用を休止します。</p> <p>廃止後は、利用者を和島体育館（大体育館）や地域内の他施設へ誘導します。</p> |

エ その他施設のうち、以下は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|----------|--|
| 三島体育センター | <p>三島体育センターは、地元や近隣住民の利用が主体の直営施設です。建物は、竣工（1969年）から52年が経過し老朽化が著しく、平成27年度から令和元年度までの利用者は10%減少しており、地域内にみしま体育館があります。</p> <p>今後この施設は、必要最小限の修繕に留めながら使用を続け、令和5年度末に廃止します。なお、途中で損傷具合が激しくなった場合は、廃止を待たずに供用を休止します。</p> <p>廃止後は、利用者をみしま体育館へ誘導します。同体育館は基幹施設ですが、当面は地元優先の利用枠を設けるなど、地元利用者に配慮した運営方法とします。</p> |

| | |
|-------|--|
| 寺泊体育館 | <p>寺泊体育館は、地元や近隣住民の利用が主体の直営施設です。建物は竣工（1966年）から55年が経過し老朽化が著しく、平成27年度から令和元年度までの利用者は57%減少しており、地域内には寺泊スポーツセンターがあります。</p> <p>今後この施設は、必要最小限の修繕に留めながら使用を続け、令和5年度末に廃止します。なお、途中で損傷具合が激しくなった場合は、廃止を待たずに供用を休止します。</p> <p>廃止後は、利用者を寺泊スポーツセンター等の他施設へ誘導するほか、近隣施設の借用も視野に検討します。</p> |
|-------|--|

（４）施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は13施設、減少している施設は10施設です。

（増減率順）

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|--------------|------------|---------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 越路体育館 | 29,841 | 41,645 | 40 |
| 中之島体育館 | 73,789 | 92,612 | 26 |
| 川口運動公園体育館 | 1,791 | 2,254 | 26 |
| 北部体育館 | 97,612 | 116,254 | 19 |
| 吉水体育館 | 8,368 | 9,916 | 18 |
| 塚山南部地域体育センター | 4,684 | 5,116 | 9 |
| 浦体育館 | 22,014 | 24,092 | 9 |
| 南部体育館 | 113,559 | 123,660 | 9 |
| 山古志体育館 | 15,696 | 16,722 | 7 |
| みしま体育館 | 119,308 | 124,847 | 5 |
| 中之島北体育館 | 21,102 | 22,221 | 5 |
| 和島体育館 | 22,650 | 23,502 | 4 |
| 市民体育館 | 240,292 | 244,852 | 2 |
| 新産体育館 | 22,050 | 19,762 | ▲ 10 |
| 三島体育センター | 19,424 | 17,497 | ▲ 10 |
| 与板体育館 | 36,888 | 32,913 | ▲ 11 |
| 栃尾体育館 | 109,393 | 96,527 | ▲ 12 |

| | | | |
|---------------|--------|-------|------|
| 塚山地域体育センター | 2,980 | 2,397 | ▲ 20 |
| 越路中野島地域体育センター | 7,160 | 4,712 | ▲ 34 |
| 石津トレーニングセンター | 4,120 | 2,583 | ▲ 37 |
| 小国勤労者体育センター | 5,231 | 3,185 | ▲ 39 |
| 寺泊スポーツセンター | 10,072 | 4,993 | ▲ 50 |
| 寺泊体育館 | 23,311 | 9,913 | ▲ 57 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は 100 円台から 500 円台までとなっています。

（管理運営経費が他の施設に含まれているため、一人当たりの管理運営経費が算出できない施設が 1 施設あります。）

（一人当たりの管理運営経費順）

| 施設名 | R1 利用者 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------|------------------|---------------------|---------------------------|
| 和島体育館 | 23,502 | 2,731,660 | 116 |
| 三島体育センター | 17,497 | 2,187,130 | 125 |
| 寺泊スポーツセンター | 4,993 | 798,233 | 160 |
| 市民体育館 | 244,852 | 42,382,754 | 173 |
| 南部体育館 | 123,660 | 21,792,774 | 176 |
| 栃尾体育館 | 96,527 | 18,750,833 | 194 |
| 石津トレーニングセンター | 2,583 | 517,534 | 200 |
| みしま体育館 | 124,847 | 25,934,838 | 208 |
| 北部体育館 | 116,254 | 24,248,011 | 209 |
| 越路中野島地域体育センター | 4,712 | 1,170,326 | 248 |
| 中之島体育館 | 92,612 | 24,803,322 | 268 |
| 越路体育館 | 41,645 | 11,346,484 | 272 |
| 小国勤労者体育センター | 3,185 | 868,352 | 273 |
| 塚山南部地域体育センター | 5,116 | 1,450,457 | 284 |
| 与板体育館 | 32,913 | 9,695,673 | 295 |
| 塚山地域体育センター | 2,397 | 772,652 | 322 |

| | | | |
|-----------|--------|---------------------|-----|
| 浦体育館 | 24,092 | 8,248,912 | 342 |
| 中之島北体育館 | 22,221 | 7,909,792 | 356 |
| 寺泊体育館 | 9,913 | 4,532,181 | 457 |
| 新産体育館 | 19,762 | 9,089,158 | 460 |
| 山古志体育館 | 16,722 | 8,828,058 | 528 |
| 吉水体育館 | 9,916 | 5,399,725 | 545 |
| 川口運動公園体育館 | 2,254 | 管理経費は、川口運動公園に含まれます。 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※ 地域ごとに使用料の減免基準が異なっているほか、合併前の料金体系が維持されています。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は7施設、今後5年以内に40年以上となる施設は6施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------------|------|---------|----------------|
| 中之島体育館 | 2011 | A | 34年以下 |
| 川口運動公園体育館 | 2007 | B | |
| 山古志体育館 | 1997 | B | |
| 中之島北体育館 | 1997 | B | |
| みしま体育館 | 1993 | B | |
| 南部体育館 | 1992 | B | |
| 浦体育館 | 1992 | B | |
| 市民体育館 | 1989 | A | |
| 塚山地域体育センター | 1987 | B | |
| 小国勤労者体育センター | 1987 | B | |
| 新産体育館 | 1986 | B | 35年以上 39年以下 |
| 越路中野島地域体育センター | 1985 | B | |
| 北部体育館 | 1984 | A | |
| 石津トレーニングセンター | 1984 | B | |
| 吉水体育館 | 1982 | B | |

| | | | |
|--------------|------|---|-------|
| 塚山南部地域体育センター | 1982 | B | 40年以上 |
| 栃尾体育館 | 1981 | B | |
| 寺泊スポーツセンター | 1981 | C | |
| 越路体育館 | 1979 | B | |
| 与板体育館 | 1979 | B | |
| 和島体育館 | 1978 | B | |
| 三島体育センター | 1969 | B | |
| 寺泊体育館 | 1966 | C | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

その他施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 基幹施設 | 中核施設 | その他施設 |
|----------|-------------------------|-------|---|
| 長岡（4施設） | 市民体育館 南部体育館 北部体育館 | 新産体育館 | |
| 中之島（2施設） | 中之島体育館 | | 中之島北体育館 |
| 越路（6施設） | | 越路体育館 | 浦体育館 越路中野島地域 塚山地域 塚山南部地域 石津トレーニング |
| 三島（2施設） | みしま体育館 | | 三島体育センター |
| 山古志（1施設） | | | 山古志体育館 |
| 小国（1施設） | | | 小国勤労者体育 |
| 和島（1施設） | | | 和島体育館 |
| 寺泊（2施設） | | | 寺泊体育館 寺泊スポーツ |
| 栃尾（2施設） | | 栃尾体育館 | 吉水体育館 |
| 与板（1施設） | | | 与板体育館 |
| 川口（1施設） | | | 川口運動公園 |

※ 施設名を一部省略している施設があります。

※ 同一地域にその他施設が重複している場合には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

市内には、民間の体育館はありません。

22 その他のスポーツ施設

(1) 現状と課題

その他のスポーツ施設のうち、運動広場・運動公園については、単一の競技だけでなく、野球やサッカーなど複数の競技で利用可能な施設です。また、野球場やテニスコートについては、運動広場・運動公園内の施設を含めると、ほとんどの地域に立地しています。

その他のスポーツ施設については、そのほかにも利用者数の減少、建物等の老朽化、洪水被害で安定的な利用ができない施設があるなどの課題があります。また、廃止後にも適切な管理を行わないと、周辺の環境に悪影響を及ぼすおそれがあります。

また、合併以降、地域間で異なっている使用料の減免基準を全市統一した基準で見直す必要があります。併せて、施設の管理運営に係る経費については、受益者負担の原則に従い、利用者から適正な使用料を負担していただく必要があります。

(2) 今後の方針

その他のスポーツ施設は、大規模大会での利用が想定されている基幹的な役割を担う施設は単独維持し、そのほかの利用者数が減少傾向にある施設や同一地域内に同機能が複数立地する施設は、施設の縮小、集約、廃止を行います。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設類型 | 運動広場等 | プール | スキー場 |
|-------------|--|--------------------------------|--------------------------|
| 基幹的な役割を担う施設 | 信濃川河川公園 ニュータウン運動公園 寺泊海浜公園 市営陸上競技場 悠久山野球場 希望が丘テニスコート 越路河川公園 | 希望が丘プール | |
| その他施設 | 長谷川運動公園 おぐに運動公園 吉水運動広場 与板スポーツ広場 栃尾テニスコート 川口屋内ゲートボール場 | 越路 B&G 海洋センター 和島 B&G 海洋センター | 古志高原スキー場 とちおファミリースキー場 |

イ その他施設のうち、以下は、機能を見直します

| 施設名 | 方針 |
|----------|---|
| 第2スポーツ広場 | <p>第2スポーツ広場は、サッカー団体の利用が主体で、指定管理者が管理しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は76%減少していますが、これは河川増水被害による休止のためであり、立地上、河川の増水による施設への影響が大きくなっています。また、長岡地域内には、ニュータウン運動公園などがあることから、利用者をニュータウン運動公園などへ誘導することを含めて、今後のあり方を検討します。</p> |
| 北部運動公園 | <p>北部運動公園は、地元及び近隣住民、高校の部活動（アーチェリー）の利用が主体で、指定管理者が管理しています。平成27年度から令和元年度までの利用者は38%減少していますが、これは河川増水被害による休止のためであり、立地上、河川の増水による施設への影響が大きくなっています。また、長岡地域内には、ニュータウン運動公園などがあることから、利用者をニュータウン運動公園などへ誘導することを含めて、今後のあり方を検討します。</p> |
| 乙吉運動広場 | <p>乙吉運動広場は、借用施設で、指定管理者が管理しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は10%減少していることから、施設の今後のあり方を、廃止を含め検討します。</p> |
| 市営東山テニス場 | <p>市営東山テニス場は、指定管理者が管理しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は6%減少しています。</p> <p>今後この施設は、東山一帯の利活用策を検討する中で、今後のあり方を検討します。</p> |
| 市営スキー場 | <p>市営スキー場は、指定管理者が管理しており、冬季はスキー場、夏季はサマーボブスレーを運営しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は82%減少しています（小雪の影響）。また、夏季だけの平成27年度から令和元年度までの利用者数は、令和30年度にサマースキーを廃止した影響もありますが、48%減少しています。</p> <p>この施設は、夏季だけで1,000万円以上の管理費がかかり、利用者が少なく採算性が低いことから、令和3年度</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>末までにサマーボブスレーの廃止を検討します。</p> <p>また、冬季のスキー場については、令和5年度末までに今後のあり方を検討します。</p> |
| <p>中之島野球場 三島野球場 和島野球場 成出運動広場 三島運動広場 大河津地区運動広場 川口運動公園</p> | <p>これらの施設は、地元や近隣住民、地域の利用が主体の施設です。そのうち、中之島野球場、和島野球場、成出運動広場、川口運動公園は指定管理者による管理で、三島野球場、三島運動広場、大河津地区運動広場は直営の施設です。平成27年度から令和元年度までの利用者数は、2%から70%減少し、利用が特定の団体に偏っている施設もあります。</p> <p>ナイター設備の維持管理や更新には多額の費用がかかることから、これらの施設のナイター設備を廃止します。廃止時期については、電球の球切れにより夜間の利用が安全にできなくなった時点とします。</p> <p>廃止後は、他のナイター設備のある野球場・運動公園や開放を行っている学校へ誘導します。</p> |
| <p>山古志運動広場</p> | <p>山古志運動広場は、直営施設です。平成27年度から令和元年度までの利用者数は86%減少しています。古志の火まつりの会場となっていますが、運動広場としての利用者は少なくなっています。</p> <p>今後この施設は、令和7年度までに運動広場としての用途は廃止しますが、隣接するあまやち会館と一体的に管理することにより、イベント会場としての利用を継続します。</p> |

ウ その他施設のうち、以下は、機能の廃止を検討します

| 施設名 | 方針 |
|---------------|--|
| <p>悠久山プール</p> | <p>悠久山プールは、健康づくりを目的とした全天候型施設です。特定団体の利用が主体の施設で、指定管理者が管理しています。竣工（1995年）から26年が経過しており、塩素による屋内部分の劣化が著しいです。平成27年度から令和元年度までの利用者数は2%減少しています。</p> <p>この施設の近隣にダイエープロビスフェニックスプール（県営）があることから、令和5年度末までに廃止を検討します。廃止後、利用者をダイエープロビスフェニ</p> |

| | |
|--------|---|
| | ックスプールへ誘導することを前提に、県及び障害者団体と協議します。 |
| 塩谷運動広場 | <p>塩谷運動広場は、地元や近隣住民、地域の利用が主体の施設で、指定管理者が管理しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 32%減少しています。栃尾地域内には、他に吉水運動広場があります。</p> <p>この施設は、利用者が減少しているとともに、近隣に代替施設があることから、令和 7 年度末までに廃止を検討します。廃止後は、利用者を吉水運動広場へ誘導します。</p> |

エ その他施設のうち、以下は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|---------|---|
| 中之島テニス場 | <p>中之島テニス場は、地元や近隣住民、地域の利用が主体の施設で、指定管理者が管理しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 69%減少しています。中之島地域内には、他に中之島体育館や信濃リバーサイドパークがあります。</p> <p>この施設は、利用者が減少しているとともに、近隣に代替施設があることから、令和 2 年度末に廃止します。廃止後は、利用者を中之島体育館での室内テニス場や信濃リバーサイドパーク内テニス場へ誘導します。</p> |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は5施設、減少している施設は28施設です。(利用者数の比較ができない施設が1施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|-------------|-------------|--------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 川口屋内ゲートボール場 | 1,032 | 1,562 | 51 |
| 寺泊海浜公園 | 12,613 | 16,882 | 34 |
| 市営陸上競技場 | 69,001 | 78,982 | 14 |
| 栃尾テニス場 | 2,538 | 2,841 | 12 |
| 長谷川運動公園 | 4,319 | 4,325 | 0 |

| | | | |
|---------------|--------|-------------------------------|------|
| 大河津地区運動広場 | 1,376 | 1,351 | ▲ 2 |
| 悠久山プール | 39,839 | 39,088 | ▲ 2 |
| 中之島野球場 | 3,264 | 3,162 | ▲ 3 |
| ニュータウン運動公園 | 98,739 | 94,840 | ▲ 4 |
| 市営東山テニス場 | 3,187 | 2,996 | ▲ 6 |
| 乙吉運動広場 | 5,491 | 4,948 | ▲ 10 |
| 越路河川公園 | 38,372 | 34,328 | ▲ 11 |
| 希望が丘テニス場 | 57,554 | 50,991 | ▲ 11 |
| 希望が丘プール | 24,241 | 21,463 | ▲ 11 |
| 悠久山野球場 | 59,582 | 48,167 | ▲ 19 |
| 吉水運動広場 | 3,549 | 2,840 | ▲ 20 |
| 与板スポーツ広場 | 6,134 | 4,879 | ▲ 20 |
| 越路 B&G 海洋センター | 5,881 | 4,313 | ▲ 27 |
| 塩谷運動広場 | 380 | 260 | ▲ 32 |
| 北部運動公園 | 4,202 | 2,610 | ▲ 38 |
| 和島野球場 | 3,221 | 1,985 | ▲ 38 |
| 信濃川河川公園 | 21,595 | 11,797 | ▲ 45 |
| 川口運動公園 | 11,900 | 6,452 | ▲ 46 |
| おぐに運動公園 | 7,652 | 4,034 | ▲ 47 |
| 和島 B&G 海洋センター | 4,514 | 2,335 | ▲ 48 |
| 三島運動広場 | 4,474 | 2,248 | ▲ 50 |
| 成出運動広場 | 13,566 | 5,861 | ▲ 57 |
| 中之島テニス場 | 363 | 113 | ▲ 69 |
| 三島野球場 | 3,600 | 1,079 | ▲ 70 |
| 古志高原スキー場 | 13,140 | 3,350 | ▲ 75 |
| 第 2 スポーツ広場 | 2,829 | 665 | ▲ 76 |
| 市営スキー場 | 50,880 | 9,310 | ▲ 82 |
| 山古志運動広場 | 3,500 | 500 | ▲ 86 |
| とちおファミリースキー場 | 9,345 | 令和元年度 は小雪のため、開場し ていません。 | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は0円から7,400円台までとなっています。(管理運営経費が他の施設に含まれている等のため、一人当たりの管理運営経費が算出できない施設が4施設あります。)

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R 1 利用者数 (人、年間) | R 1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------|--------------------|----------------------|---------------------------|
| 川口屋内ゲートボール場 | 1,562 | 0 | 0 |
| 長谷川運動公園 | 4,325 | 232,525 | 54 |
| 成出運動広場 | 5,861 | 776,475 | 132 |
| 栃尾テニス場 | 2,841 | 418,101 | 147 |
| 希望が丘テニス場 | 50,991 | 8,258,837 | 162 |
| 三島運動広場 | 2,248 | 420,748 | 187 |
| 市宮陸上競技場 | 78,982 | 23,736,806 | 301 |
| 悠久山野球場 | 48,167 | 17,377,908 | 361 |
| 越路河川公園 | 34,328 | 14,196,789 | 414 |
| ニュータウン運動公園 | 94,840 | 42,217,697 | 445 |
| 寺泊海浜公園 | 16,882 | 7,625,536 | 452 |
| 与板スポーツ広場 | 4,879 | 2,370,694 | 486 |
| 大河津地区運動広場 | 1,351 | 709,563 | 525 |
| 中之島野球場 | 3,162 | 2,011,584 | 636 |
| 希望が丘プール | 21,463 | 13,960,720 | 650 |
| 越路 B&G 海洋センター | 4,313 | 4,201,107 | 974 |
| 吉水運動広場 | 2,840 | 2,838,163 | 999 |
| 乙吉運動広場 | 4,948 | 5,589,942 | 1,130 |
| 山古志運動広場 | 500 | 629,019 | 1,258 |
| おぐに運動公園 | 4,034 | 5,114,860 | 1,268 |
| 塩谷運動広場 | 260 | 341,000 | 1,312 |
| 悠久山プール | 39,088 | 58,272,647 | 1,491 |
| 和島 B&G 海洋センター | 2,335 | 3,794,306 | 1,625 |
| 三島野球場 | 1,079 | 2,075,362 | 1,923 |
| 和島野球場 | 1,985 | 4,423,453 | 2,228 |
| 川口運動公園 | 6,452 | 16,071,283 | 2,491 |
| 信濃川河川公園 | 11,797 | 29,728,420 | 2,520 |

| | | | |
|--------------|-----------------------|----------------------------|-------|
| 中之島テニス場 | 113 | 543,000 | 4,805 |
| 市営スキー場 | 9,310 | 53,017,184 | 5,695 |
| 古志高原スキー場 | 3,350 | 24,985,762 | 7,458 |
| とちおファミリースキー場 | R 元年度は小雪のため、開場していません。 | 管理運営経費は、とちおふるさと交流広場に含まれます。 | - |
| 市営東山テニス場 | 2,996 | 管理運営経費は、東山ファミリーランドに含まれます。 | - |
| 第2スポーツ広場 | 665 | 管理運営経費は、信濃川河川公園に含まれます。 | - |
| 北部運動公園 | 2,610 | 管理運営経費は、信濃川河川公園に含まれます。 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※ 地域ごとに使用料の減免基準が異なっているほか、合併前の料金体系が維持されています。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は4施設、今後5年以内に40年以上となる施設が8施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価 ^{※2} | 経過年数 |
|--------------|------|---------------------|-------|
| ニュータウン運動公園 | 2012 | A | 34年以下 |
| 吉水運動広場 | 2010 | A | |
| 川口運動公園 | 2007 | B | |
| 栃尾テニス場 | 1999 | A | |
| 悠久山プール | 1995 | B | |
| とちおファミリースキー場 | 1995 | B | |
| 川口屋内ゲートボール場 | 1995 | A | |
| 信濃川河川公園 | 1994 | A | |
| 寺泊海浜公園 | 1994 | A | |

| | | | |
|-------------|------|---|----------------|
| 希望が丘テニス場 | 1991 | B | |
| 三島運動広場 | 1989 | C | |
| 古志高原スキー場 | 1989 | B | |
| 第2スポーツ広場 | 1988 | A | |
| 三島野球場 | 1988 | B | |
| 越路B&G海洋センター | 1987 | A | |
| 市営スキー場 | 1986 | B | 35年以上 39年以下 |
| 長谷川運動公園 | 1985 | B | |
| 越路河川公園 | 1985 | B | |
| 山古志運動広場 | 1985 | A | |
| 成出運動広場 | 1983 | B | |
| 和島B&G海洋センター | 1983 | A | |
| 和島野球場 | 1982 | B | |
| 塩谷運動広場 | 1982 | A | |
| 市営陸上競技場 | 1980 | B | 40年以上 |
| 希望が丘プール | 1980 | B | |
| おぐに運動公園 | 1977 | C | |
| 悠久山野球場 | 1967 | C | |
| 北部運動公園 | 建物なし | - | - |
| 中之島野球場 | 建物なし | - | - |
| 中之島テニス場 | 建物なし | - | - |
| 市営東山テニス場 | 建物なし | - | - |
| 与板スポーツ広場 | 建物なし | - | - |
| 大河津地区運動広場 | 建物なし | - | - |
| 乙吉運動広場 | 貸借施設 | - | - |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

同一機能を持った施設が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 運動公園等 | 施設内容 | | | | | 複数の競技での利用が可能な多目的の広場の有無 |
|-----|------------|-------|------|-------|---------|---------|--------------------------|
| | | 面数（面） | | | | | |
| | | 野球場 | テニス場 | サッカー場 | ソフトボール場 | ゲートボール場 | |
| 長岡 | 乙吉運動広場 | 1 | 3 | | | | |
| | 第2スポーツ広場 | | | 2 | | | |
| | 信濃川河川公園 | 4 | 16 | 2 | 2 | | |
| | 北部運動公園 | | | | | | 自由広場あり |
| | ニュータウン運動公園 | | | 2 | 2 | | 屋根付多目的コートあり（テニス又はゲートボール） |
| | 悠久山野球場 | 1 | | | | | |
| | 市営東山テニス場 | | 2 | | | | |
| | 希望が丘テニス場 | | 16 | | | | |
| 中之島 | 中之島野球場 | 1 | | | | | |
| | 中之島テニス場 | | 2 | | | | |
| 越路 | 長谷川運動公園 | | 2 | | | 2 | |
| | 越路河川公園 | 1 | 4 | | | 4 | 多目的広場あり（野球又はジュニアサッカー） |
| | 成出運動広場 | 1 | | | | | |
| 三島 | 三島運動広場 | | 4 | | | 4 | |
| | 三島野球場 | 1 | | | | | |
| 山古志 | 山古志運動広場 | | | | | | 多目的広場あり |

| | | | | | | | |
|----|-------------|---|---|---|--|---|-------------------------|
| 小国 | おぐに運動公園 | 1 | 4 | | | | 総合グラウンドあり (野球又はサッカー) |
| 和島 | 和島野球場 | 1 | | | | | |
| 寺泊 | 寺泊海浜公園 | 1 | 4 | 1 | | | |
| | 大河津地区運動広場 | 1 | | | | | |
| 栃尾 | 塩谷運動広場 | 1 | | | | | |
| | 吉水運動広場 | 1 | | | | | 野球場は、 サッカーでも利用可能 |
| | 栃尾テニス場 | | 4 | | | | |
| 与板 | 与板スポーツ広場 | 1 | 3 | | | | 野球場は、 サッカーでも利用可能 |
| 川口 | 川口運動公園 | 1 | 5 | | | | 多目的広場あり(野球 又はサッカー) |
| | 川口屋内ゲートボール場 | | | | | 2 | |

| 地域名 | 陸上競技場 | プール | スキー場 |
|-----|---------|--|------------------|
| 長岡 | 市営陸上競技場 | 悠久山プール 希望が丘プール エコトピア寿 ダイエープロビスフェニック スプール(県営) | 市営スキー場 |
| 越路 | | 越路 B&G 海洋センター | |
| 山古志 | | | 古志高原スキー場 |
| 和島 | | 和島 B&G 海洋センター | |
| 栃尾 | | | とちおファミリー スキー場 |
| 川口 | | 川口総合交流拠点施設 | |

※ 同じ地域内に同一機能が立地する場合は、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

一部のスポーツ施設は、市内に民間のフィットネス施設が複数立地するため、民間での代替が可能です。

23 図書館

(1) 現状と課題

図書館は、利用者の減少、同一地域内の複数立地、建物の老朽化など課題を有しています。

(2) 今後の方針

図書館は、今後も機能を維持しますが、複数の図書館が立地する地域もあるため、利用者数や建物の老朽化等に応じて、機能移転や統廃合の検討を進めます。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|--|
| 中央図書館、北地域図書館、南地域図書館、西地域図書館、中之島地域図書館、寺泊地域図書館、寺泊地域大河津地区図書館 |

イ 以下の施設は、他施設へ機能移転します

| 施設名 | 方針 |
|---------|---|
| 互尊文庫 | <p>互尊文庫は、地元や近隣住民の利用が主体で指定管理者が管理しています。竣工（1967年）から54年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者数は7%減少しています。</p> <p>今後この施設は、中心市街地の再開発に伴って、令和5年度に複合施設に機能移転します。なお、文書資料室機能については、他施設への移転を検討します。</p> <p>機能移転後の建物及び土地の利活用についても検討します。</p> |
| 栃尾地域図書館 | <p>栃尾地域図書館は、栃尾文化センター内にあり、地元や近隣住民の利用が主体で指定管理者が管理しています。竣工（1983年）から38年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者数は7%減少しています。</p> <p>今後この施設は、令和4年度にオープンする栃尾地域交流拠点施設（仮称）に機能移転します。</p> <p>機能移転後、建物については栃尾支所庁舎などに利用します。</p> |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は8施設です。
(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1-H27) / H27 × 100 (%) |
|---------------------|-------------|---------|------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 西地域図書館 | 69,744 | 71,224 | 2 |
| 寺泊地域図書館 | 6,103 | 6,025 | ▲ 1 |
| 中央図書館 | 198,991 | 190,118 | ▲ 4 |
| 中之島地域図書館 | 14,830 | 14,143 | ▲ 5 |
| 北地域図書館 | 53,732 | 50,433 | ▲ 6 |
| 栢尾地域図書館 | 16,734 | 15,590 | ▲ 7 |
| 互尊文庫 | 32,900 | 30,511 | ▲ 7 |
| 南地域図書館 | 48,959 | 43,195 | ▲ 12 |
| 寺泊地域図書館大河津地区 図書室 | 1,206 | 929 | ▲ 23 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は200円台から1,500円台までとなっています。(管理運営経費が他施設に含まれているため、一人当たりの管理運営経費が算出できない施設が1施設あります。)

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|----------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 中央図書館 | 190,118 | 39,218,452 | 206 |
| 西地域図書館 | 71,224 | 23,930,222 | 336 |
| 北地域図書館 | 50,433 | 21,751,982 | 431 |
| 南地域図書館 | 43,195 | 22,488,170 | 521 |
| 栢尾地域図書館 | 15,590 | 9,431,156 | 605 |
| 中之島地域図書館 | 14,143 | 9,487,000 | 671 |
| 互尊文庫 | 30,511 | 30,310,548 | 993 |

| | | | |
|-----------------|-------|-----------------------------|-------|
| 寺泊地域図書館 | 6,025 | 9,075,311 | 1,506 |
| 寺泊地域図書館大河津地区図書室 | 929 | 管理運営経費は、寺泊コミュニティセンターに含まれます。 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は1施設、今後5年以内に40年以上となる施設は1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|-----------------|------|---------|----------------|
| 北地域図書館 | 2000 | A | 34年以下 |
| 南地域図書館 | 1998 | B | |
| 寺泊地域図書館大河津地区図書室 | 1997 | B | |
| 中之島地域図書館 | 1995 | B | |
| 寺泊地域図書館 | 1995 | B | |
| 西地域図書館 | 1995 | B | |
| 中央図書館 | 1987 | A | |
| 枋尾地域図書館 | 1983 | B | 35年以上 39年以下 |
| 互尊文庫 | 1967 | C | 40年以上 |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

図書館が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---------------------------------|
| 長岡 | 中央図書館、互尊文庫、北地域図書館、南地域図書館、西地域図書館 |
| 中之島 | 中之島地域図書館 |
| 寺泊 | 寺泊地域図書館、寺泊地域図書館大河津地区図書室 |
| 栃尾 | 栃尾地域図書館 |

※ 同じ地域に機能が重複している場合には、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

図書館機能は、民間での代替はできません。

24 劇場・ホール

(1) 現状と課題

劇場・ホールは、利用者の減少、市内の複数立地、建物の老朽化など課題を有しています。

(2) 今後の方針

劇場・ホールは、今後も機能を維持しますが、市内に複数の劇場・ホールが立地しているため、利用者数や建物の老朽化に応じて、統廃合や他の施設との複合化を行います。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、継続利用します

| 施設名 |
|---------------------------------|
| 市立劇場、リリックホール、中之島文化センター、寺泊文化センター |

イ 以下の施設は、他施設へ機能移転します

| 施設名 | 方針 |
|--------|---|
| 栃尾市民会館 | <p>栃尾市民会館は、地元や近隣住民の利用が主体の指定管理者制度導入施設です。竣工（1974年）から47年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者は30%増加しており、栃尾文化センターに隣接しています。</p> <p>今後この施設は、令和4年度にオープンする栃尾地域交流拠点施設（仮称）に機能移転します。</p> <p>機能移転後、建物は除却し、駐車場として利用します。</p> |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は2施設、減少している施設は3施設です。
(増減率順)

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|-----------|------------|---------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 栃尾市民会館 | 67,253 | 87,415 | 30 |
| 中之島文化センター | 28,713 | 31,016 | 8 |
| リリックホール | 156,027 | 140,776 | ▲ 10 |
| 市立劇場 | 180,768 | 148,696 | ▲ 18 |

| | | | |
|----------|--------|--------|------|
| 寺泊文化センター | 25,895 | 19,917 | ▲ 23 |
|----------|--------|--------|------|

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は500円台から2,100円台までとなっています。

（一人当たりの管理運営経費順）

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|-----------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 市立劇場 | 148,696 | 74,490,565 | 501 |
| 栃尾市民会館 | 87,415 | 57,991,401 | 663 |
| 中之島文化センター | 31,016 | 33,649,527 | 1,085 |
| 寺泊文化センター | 19,917 | 36,908,470 | 1,853 |
| リリックホール | 140,776 | 305,322,572 | 2,169 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は2施設です。

（建築年順）

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|-----------|------|---------|-------|
| リリックホール | 1996 | B | 34年以下 |
| 中之島文化センター | 1995 | B | |
| 寺泊文化センター | 1995 | B | |
| 栃尾市民会館 | 1974 | B | 40年以上 |
| 市立劇場 | 1973 | A | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内に同様の機能を持った施設が複数立地しています。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|--------------|
| 長岡 | リリックホール、市立劇場 |
| 中之島 | 中之島文化センター |
| 寺泊 | 寺泊文化センター |
| 栃尾 | 栃尾市民会館 |

オ 民間での代替可能性

劇場・ホール機能は、民間での代替はできません。

25 博物館等

(1) 現状と課題

博物館等は、利用者の減少や市内に同様な施設が複数立地、各地域の歴史的資料の保管方法などに課題があります。

(2) 今後の方針

博物館等は、施設利用者数が減少傾向にあり、利用実態や建物の老朽化状況に応じて、施設の縮小、廃止、統合を行います。なお、同様な施設が複数立地している場合も、施設の集約や廃止等を行います。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|---|
| 北越戊辰戦争伝承館、科学博物館、長岡震災アーカイブセンター、美術センター、長岡戦災資料館、山本元帥生家、藤橋歴史の広場、馬高縄文館、悠久山小動物園、如是蔵博物館、大竹邸記念館、入澤記念庭園、長谷川邸、越路郷土資料館、三島郷土資料館、やまこし復興交流館おらたる、小国民俗資料館、住雲園、寺泊水族博物館、寺泊民俗資料館、トキと自然の学習館、聚感園、栃尾美術館、農林業資料館、与板歴史民俗資料館、楽山苑、川口きずな館、埋蔵文化財収蔵センター、民俗資料格納庫、島崎収蔵庫、和島収蔵庫、中山文化財倉庫 |

イ 以下の施設は、機能を見直します

| 施設名 | 方針 |
|-------|---|
| 郷土史料館 | 郷土史料館は、悠久山公園内にある直営施設です。竣工（1967年）から54年が経過し、老朽化が進んでおり、平成27年度から令和元年度までの利用者は2%減少しています。 今後この施設は、如是蔵博物館等の利活用の検討と併せて、あり方を検討します。 |

ウ 以下の施設は、他施設へ機能移転します

| 施設名 | 方針 |
|---------|---|
| 紙の美術博物館 | 紙の美術博物館は、おぐに森林公園内の施設で、指定管理者が管理しています。竣工（1995年）から26年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者数は28%減少しています。 |

| | |
|-----------|---|
| | 今後この施設は、令和2年度末に施設を閉鎖、収蔵品の一部を小国民俗資料館に移転させ、令和4年度に除却します。 |
| 川口歴史民俗資料館 | 川口歴史民俗資料館は、川口文化会館内にあり、竣工(1978年)から43年が経過し、川口公民館に隣接しています。 今後この施設は、川口文化会館全体の機能を整理する中で、川口歴史民俗資料館の機能を他施設へ移転・集約させます。 |
| 竹森収蔵庫 | 竹森収蔵庫は、閉園した保育園の建物を利用した施設であり、竣工(1976年)から45年が経過しています。 今後この施設は、令和5年度までに収蔵品を他施設に移転させ、収蔵庫を廃止します。 |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は5施設、減少している施設は19施設です。(利用者数が不明な施設等が12施設あります。)

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数(人、年間) | | 増減率 (R1-H27)/H27×100 (%) |
|---------------|------------|---------|--------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 寺泊民俗資料館 | 67 | 30,822 | 45,903 |
| トキと自然の学習館 | 2,244 | 30,822 | 1,274 |
| 馬高縄文館 | 6,402 | 8,021 | 25 |
| やまこし復興交流館おらたる | 34,510 | 39,076 | 13 |
| 北越戊辰戦争伝承館 | 3,000 | 3,347 | 12 |
| 郷土史料館 | 11,478 | 11,283 | ▲2 |
| 寺泊水族博物館 | 115,553 | 110,587 | ▲4 |
| 栃尾美術館 | 16,700 | 14,967 | ▲10 |
| 科学博物館 | 32,560 | 28,335 | ▲13 |
| 聚感園 | 6,220 | 5,330 | ▲14 |
| 長谷川邸 | 4,081 | 3,173 | ▲22 |
| 藤橋歴史の広場 | 14,188 | 10,993 | ▲23 |
| 三島郷土資料館 | 451 | 336 | ▲25 |
| 与板歴史民俗資料館 | 3,114 | 2,299 | ▲26 |

| | | | |
|---------------|--------|--------|------|
| 悠久山小動物園 | 75,555 | 55,615 | ▲ 26 |
| 紙の美術博物館 | 2,127 | 1,536 | ▲ 28 |
| 長岡戦災資料館 | 20,287 | 14,492 | ▲ 29 |
| 長岡震災アーカイブセンター | 18,052 | 12,488 | ▲ 31 |
| 越路郷土資料館 | 423 | 282 | ▲ 33 |
| 楽山苑 | 8,630 | 5,497 | ▲ 36 |
| 川口きずな館 | 11,393 | 7,220 | ▲ 37 |
| 住雲園 | 2,590 | 1,590 | ▲ 39 |
| 小国民俗資料館 | 457 | 162 | ▲ 65 |
| 大竹邸記念館 | 1,361 | 436 | ▲ 68 |
| 農林業資料館 | 0 | 0 | - |
| 美術センター | - | 26,727 | - |
| 埋蔵文化財収蔵センター | - | 571 | - |
| 川口歴史民俗資料館 | - | 210 | - |
| 山本元帥生家 | - | - | - |
| 入澤記念庭園 | - | - | - |
| 民俗資料格納庫 | - | - | - |
| 島崎収蔵庫 | - | - | - |
| 竹森収蔵庫 | - | - | - |
| 中山文化財倉庫 | - | - | - |
| 和島収蔵庫 | - | - | - |
| 如是蔵博物館 | - | 57 | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は▲50円から24,000円台までとなっています。

(利用者数が不明であったり、管理運営経費が他の施設に含まれているなど、一人当たりの管理運営経費が算出できない施設が10施設あります。)

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|-------------------|------------------|--------------------|---------------------------|
| 寺泊水族博物館 | 110,587 | ▲ 5,509,021 | ▲ 50 |
| 川口歴史民俗資料館 | 210 | 0 | 0 |
| 長岡震災アーカイブセンタ ー | 12,488 | 0 | 0 |
| 川口きずな館 | 7,220 | 0 | 0 |
| 寺泊民俗資料館 | 30,822 | 86,680 | 3 |
| やまこし復興交流館おらた る | 39,076 | 194,081 | 5 |
| 悠久山小動物園 | 55,615 | 2,553,324 | 46 |
| トキと自然の学習館 | 30,822 | 1,779,900 | 58 |
| 科学博物館 | 28,335 | 1,831,114 | 65 |
| 聚感園 | 5,330 | 1,104,363 | 207 |
| 藤橋歴史の広場 | 10,993 | 3,341,646 | 304 |
| 栃尾美術館 | 14,967 | 6,647,698 | 444 |
| 郷土史料館 | 11,283 | 5,803,957 | 514 |
| 楽山苑 | 5,497 | 3,894,517 | 708 |
| 住雲園 | 1,590 | 1,130,026 | 711 |
| 北越戊辰戦争伝承館 | 3,347 | 2,540,197 | 759 |
| 長岡戦災資料館 | 14,492 | 11,870,756 | 819 |
| 長谷川邸 | 3,173 | 3,065,464 | 966 |
| 与板歴史民俗資料館 | 2,299 | 2,463,052 | 1,071 |
| 馬高縄文館 | 8,021 | 9,599,501 | 1,197 |
| 三島郷土資料館 | 336 | 579,152 | 1,724 |
| 越路郷土資料館 | 282 | 868,269 | 3,079 |
| 大竹邸記念館 | 436 | 1,501,349 | 3,443 |
| 埋蔵文化財収蔵センター | 571 | 3,109,737 | 5,446 |
| 如是蔵博物館 | 57 | 362,251 | 6,355 |

| | | | |
|---------|--------|--------------------------------|--------|
| 小国民俗資料館 | 162 | 3,981,321 | 24,576 |
| 竹森収蔵庫 | - | 430,749 | - |
| 入澤記念庭園 | - | 102,955 | - |
| 山本元帥生家 | - | 92,460 | - |
| 中山文化財倉庫 | - | 74,705 | - |
| 民俗資料格納庫 | - | 40,826 | - |
| 和島収蔵庫 | - | 6,208 | - |
| 農林業資料館 | 0 | 1,619 | - |
| 島崎収蔵庫 | - | 512 | - |
| 紙の美術博物館 | 1,536 | 管理運営経費は、 おぐに森林公園に 含まれます。 | - |
| 美術センター | 26,727 | 管理運営経費は、 中央図書館に含ま れます。 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から
使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は15施設、今後5年以内に40年以上となる施設は4施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|---------------|------|---------------------|-------|
| 和島収蔵庫 | 2013 | A | 34年以下 |
| 北越戊辰戦争伝承館 | 2012 | A | |
| 長岡震災アーカイブセンター | 2011 | A | |
| 馬高縄文館 | 2009 | A | |
| 聚感園 | 2004 | A | |
| 民俗資料格納庫 | 2000 | A | |
| 島崎収蔵庫 | 1999 | A | |
| 紙の美術博物館 | 1995 | B | |
| 栃尾美術館 | 1995 | B | |
| 三島郷土資料館 | 1993 | B | |
| 入澤記念庭園 | 1993 | A | |
| 悠久山小動物園 | 1993 | B | |

| | | | |
|---------------|---------------------------------|---|----------------|
| 藤橋歴史の広場 | 1990 | B | |
| 川口きずな館 | 1989 | B | |
| 埋蔵文化財収蔵センター | 1988 | B | |
| 美術センター | 1987 | A | |
| 越路郷土資料館 | 1985 | C | 35年以上 39年以下 |
| 与板歴史民俗資料館 | 1985 | B | |
| やまこし復興交流館おらたる | 1984 | A | |
| 寺泊水族博物館 | 1983 | B | |
| 農林業資料館 | 1981 | A | 40年以上 |
| 大竹邸記念館 | 1979 | A | |
| トキと自然の学習館 | 1978 | A | |
| 寺泊民俗資料館 | 1978 | A | |
| 川口歴史民俗資料館 | 1978 | C | |
| 科学博物館 | 1977 | A | |
| 小国民俗資料館 | 1976 | C | |
| 竹森収蔵庫 | 1976 | B | |
| 山本元帥生家 | 1971 | B | |
| 郷土史料館 | 1967 | C | |
| 如是蔵博物館 | 1936 | C | |
| 樂山苑 | 1892 | B | |
| 中山文化財倉庫 | 1848 | C | |
| 長谷川邸 | 1716 | A | |
| 住雲園 | 譲渡されたもので、建築年不明であるが40年以上経過しています。 | C | |
| 長岡戦災資料館 | 賃借施設 | - | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内に同様の機能が複数立地しています。

| 地域名 | 博物館 | 文化財 | 収蔵庫 |
|-----|--|------------------|-----------------------|
| 長岡 | 科学博物館 山本元帥生家 美術センター 郷土史料館 悠久山小動物園 藤橋歴史の広場 馬高縄文館 長岡戦災資料館 北越戊辰戦争伝承館 長岡震災アーカイブセンター | | 埋蔵文化財収蔵センター 如是蔵博物館 |
| 中之島 | | 大竹邸記念館 入澤記念庭園 | |
| 越路 | 越路郷土資料館 | 長谷川邸 | |
| 三島 | 三島郷土資料館 | | 民俗資料格納庫 |
| 山古志 | やまこし復興交流館おらたる | | |
| 小国 | 紙の美術博物館 小国民俗資料館 | | |
| 和島 | | 住雲園 | 和島収蔵庫 島崎収蔵庫 |
| 寺泊 | トキと自然の学習館 寺泊水族博物館 寺泊民俗資料館 | 聚感園 | 竹森収蔵庫 |
| 栃尾 | 栃尾美術館 農林業資料館 | | |
| 与板 | 与板歴史民俗資料館 | 楽山苑 | |
| 川口 | 川口きずな館 川口歴史民俗資料館 | | 中山文化財倉庫 |

オ 民間での代替可能性

博物館等は、民間での代替はできません。

26 観光施設（自然体験型）

（1）現状と課題

観光施設（自然体験型）は、趣味・趣向の多様化などにより、おおよそ半数の施設で利用者が減少しており、また、同様の施設（キャンプ場等）が市内に複数立地するなど、課題を有しています。

なお、今後も継続利用する施設のうち、東山ファミリーランド、八方台いこいの森、信濃リバーサイドパーク、榊形山自然公園に関しては、合併以降、地域間で異なっている使用料の減免基準を全市統一した基準で見直す必要があります。併せて、施設の管理運営に係る経費については、受益者負担の原則に従い、利用者から適正な使用料を負担していただく必要があります。

（2）今後の方針

観光施設（自然体験型）は、観光戦略プランに基づき、長岡の強みを活かしながら、交流人口の増加を目指した取組を進めるため、来訪者の誘客規模など資源の持つポテンシャル等に応じ、「選択と集中」の観点から効果的な投資を行っていきます。

また、利用実態や建物の老朽化状況、類似施設の立地状況、地域経済や地域コミュニティ活性化への貢献等のほか、経営的な視点を取り入れ、施設利用者数が減少傾向にある施設の施設機能の見直しや廃止を行います。

（3）個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「（2）今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|---------------------------|
| 八方台いこいの森、信濃リバーサイドパーク、もみじ園 |

イ 以下の施設は、機能を見直します

| 施設名 | 方針 |
|--------------|--|
| 東山ファミリーランド | 東山ファミリーランドは、指定管理者が管理しています。ポニー広場、動物ふれあい広場及びトリム遊具を廃止したこともあり、平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は、57%減少しています。 今後この施設は、東山一帯の利活用策を検討する中で、あり方を検討します。 |
| ニュータウンいこいの広場 | ニュータウンいこいの広場は、指定管理者が管理しています。建物は、竣工（1984 年）から 37 年が経過しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用 |

| | |
|--------------------------|--|
| | <p>者数は 31%減少しており、市内にはテニスコートやピクニック広場など同様な施設が複数あります。</p> <p>この施設は、市民が自然に親しみながら休養することと健康増進を図るため設置された施設ですが、近年利用者が著しく減少していることから、地元と協議のうえ、今後の施設のあり方について検討します。</p> |
| 榊形山自然公園 | <p>榊形山自然公園は、指定管理者が管理しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は、50%減少しています。</p> <p>今後この施設は、合理的な管理運営方法への見直しを検討します。</p> |
| 巴ヶ丘自然公園 | <p>巴ヶ丘自然公園は、指定管理者が管理しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 115%増加していますが、利用者数自体は少ないです (R1 : 1,290 人)。</p> <p>今後もこの施設は維持しますが、木道や木橋など一部施設が朽ちかけて危険な箇所が多いため、ルートを取捨選択を行い、一部枝道を廃止します。</p> |
| 自然休養地四季の里古志 | <p>自然休養地四季の里古志は、指定管理者が管理する施設で、建物は、竣工 (1993 年) から 28 年が経過しています。</p> <p>この施設の平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は、36%減少していることから、施設の今後のあり方を検討します。</p> |
| おぐに森林公園 自然休養体験施設「養楽館」 | <p>おぐに森林公園及び自然休養体験施設「養楽館」は、同じ指定管理者が管理する施設です。「養楽館」の建物は、竣工 (1996 年) から 25 年が経過していますが、公園内には、管理棟やリフト等の老朽化した施設・設備も存在します。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は、おぐに森林公園は 47%、「養楽館」は 8%、それぞれ増加しています。</p> <p>今後これらの施設は、適切に管理できる施設を絞ったうえで、残った部分について、管理運営を継続していきます。</p> |
| 和島オートキャンプ場 | <p>和島オートキャンプ場は、指定管理者が管理しています。建物は、竣工 (1995 年) から 26 年が経過し、</p> |

| | |
|-------------|---|
| | <p>平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 3%増加しています。市内には、同様な施設としてうまみち森林公園やおぐに森林公園等があります。</p> <p>この施設は、一定の利用者数があり、効率的な施設運営を行えば、採算も見込めます。民間でも同等事業が展開されていることから、サウンディング型市場調査を通じて、市場性の有無や、売却時の条件等を把握します。市場性が見込まれる場合は売却の準備を進め、市場性が見込まれない場合は指定管理施設として継続します。</p> |
| 道院自然ふれあいの森 | <p>道院自然ふれあいの森は、指定管理者が管理しています。主な建物は、竣工（1996 年）から 25 年が経過しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 25%減少しており、市内には、同様の施設としておぐに森林公園等があります。</p> <p>今後この施設のうち、グレステンスキー、レストラン、宿泊施設は令和 3 年度末の廃止に向けて検討し、キャンプ場は令和 4 年度末までの経営改善状況により、施設の存続を判断します。</p> |
| とちおふるさと交流広場 | <p>とちおふるさと交流広場は、指定管理者が管理しています。主な建物は、竣工（1995 年）から 26 年が経過しています。夏季にグラウンドゴルフ場として利用され、平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 16%減少しています。</p> <p>グラウンドゴルフ場は、スポーツによる健康増進を目的として年間 1 万人以上から利用されていることから機能を継続しますが、芝生の管理範囲の縮小や、新たな収益事業等により収支改善を図ります。</p> |
| 杜々の森名水公園 | <p>杜々の森名水公園は、指定管理者が管理しています。建物は、竣工（1991 年）から 30 年が経過しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は 22%減少しています。名水百選に選定されている市内唯一の施設です。</p> <p>この施設は、名水がある観光名所として誘客するポテンシャルを持っているため、機能を維持します。なお、利用の少ないキャンプ場や望岳庵等は令和 2 年度</p> |

| | |
|----------|--|
| | 末に休止し、指定管理区域を縮小することで、収支改善を図ります。 |
| うまみち森林公園 | <p>うまみち森林公園は、指定管理者が管理しています。建物は、竣工（1980年）から41年が経過し、平成27年度から令和元年度までの利用者数は6%増加していますが、利用者数自体は少ないです（R1：3,452人）。市内には、同様な施設として和島オートキャンプ場やおぐに森林公園等があります。</p> <p>この施設は、利用者数が少なく、建物の老朽化も著しいことから、今後多大な改修費が必要となるため、休止（廃止）を検討します。休止（廃止）後は、利用者をおぐに森林公園等へ誘導します。</p> |

（４）施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は7施設、減少している施設は8施設です。

（増減率順）

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|---------------|------------|--------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 巴ヶ丘自然公園 | 601 | 1,290 | 115 |
| もみじ園 | 63,430 | 94,571 | 49 |
| おぐに森林公園 | 14,319 | 21,064 | 47 |
| 自然休養体験施設「養楽館」 | 30,692 | 33,117 | 8 |
| 信濃リバーサイドパーク | 1,237 | 1,337 | 8 |
| うまみち森林公園 | 3,268 | 3,452 | 6 |
| 和島オートキャンプ場 | 22,205 | 22,919 | 3 |
| とちおふるさと交流広場 | 13,636 | 11,480 | ▲ 16 |
| 杜々の森名水公園 | 14,159 | 11,070 | ▲ 22 |
| 道院自然ふれあいの森 | 6,411 | 4,833 | ▲ 25 |
| ニュータウンいこいの広場 | 9,354 | 6,469 | ▲ 31 |
| 自然休養地四季の里古志 | 7,712 | 4,927 | ▲ 36 |
| 榊形山自然公園 | 679 | 338 | ▲ 50 |
| 八方台いこいの森 | 5,010 | 2,390 | ▲ 52 |

| | | | |
|------------|--------|--------|------|
| 東山ファミリーランド | 39,524 | 17,122 | ▲ 57 |
|------------|--------|--------|------|

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は▲7円から3,700円台までとなっています。

（利用者数や管理経費が不明なため算出できない施設が1施設あります。）

（一人当たりの管理運営経費順）

| 施設名 | R1利用者数 (人、年間) | R1管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------|------------------|--------------------------------|---------------------------|
| 信濃リバーサイドパーク | 1,337 | ▲ 9,000 | ▲ 7 |
| もみじ園 | 94,571 | 2,679,105 | 28 |
| 和島オートキャンプ場 | 22,919 | 885,252 | 39 |
| 東山ファミリーランド | 17,122 | 13,166,070 | 769 |
| 杜々の森名水公園 | 11,070 | 13,787,996 | 1,246 |
| おぐに森林公園 | 21,064 | 33,409,792 | 1,586 |
| うまみち森林公園 | 3,452 | 5,509,970 | 1,596 |
| 八方台いこいの森 | 2,390 | 4,143,991 | 1,734 |
| とちおふるさと交流広場 | 11,480 | 19,923,207 | 1,735 |
| ニュータウンいこいの広場 | 6,469 | 11,759,777 | 1,818 |
| 巴ヶ丘自然公園 | 1,290 | 2,506,064 | 1,943 |
| 自然休養地四季の里古志 | 4,927 | 11,884,698 | 2,412 |
| 榊形山自然公園 | 338 | 1,227,410 | 3,631 |
| 道院自然ふれあいの森 | 4,833 | 17,927,887 | 3,709 |
| 自然休養体験施設「養楽館」 | 33,117 | 管理運営経費は、 おぐに森林公園に 含まれます。 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※ 地域ごとに使用料の減免基準が異なっているほか、合併前の料金体系が維持されています。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設が4施設、今後5年以内に40年以上となる施設は2施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------------|------|---------|-------|
| 信濃リバーサイドパーク | 1997 | A | 34年以下 |
| 巴ヶ丘自然公園 | 1997 | A | |
| 自然休養体験施設「養楽館」 | 1996 | B | |
| 道院自然ふれあいの森 | 1996 | B | |
| 和島オートキャンプ場 | 1995 | B | |
| とちおふるさと交流広場 | 1995 | B | |
| 自然休養地四季の里古志 | 1993 | B | |
| 杜々の森名水公園 | 1991 | B | |
| もみじ園 | 1989 | B | |
| 榊形山自然公園 | 1986 | B | 35年以上 |
| ニュータウンいこいの広場 | 1984 | B | 39年以下 |
| 東山ファミリーランド | 1980 | B | 40年以上 |
| うまみち森林公園 | 1980 | B | |
| おぐに森林公園 | 1978 | B | |
| 八方台いこいの森 | 1972 | B | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内に同様な施設が複数立地しています。

| 地域名 | 施設名 | 施設内容 |
|-----|---------------|----------------------------|
| 長岡 | 東山ファミリーランド | 広場、自然観察林、キャンプ場 |
| | 八方台いこいの森 | 広場、日帰りキャンプ場 |
| | ニュータウンいこいの広場 | テニスコート、トリムコース、野外調理場、広場、釣り場 |
| 中之島 | 信濃リバーサイドパーク | ゲートボール場、野外調理場、広場 |
| 越路 | もみじ園 | 庭園、山荘 |
| | 榊形山自然公園 | 自然公園、キャンプ場 |
| | 巴ヶ丘自然公園 | 自然公園、広場、史跡 |
| 山古志 | 自然休養地四季の里古志 | お風呂、食堂、宿泊、キャンプ場、野外調理場 |
| 小国 | おぐに森林公園 | キャンプ場、宿泊 |
| | 自然休養体験施設「養楽館」 | お風呂、食堂 |
| 栃尾 | 道院自然ふれあいの森 | グレステンスキー場、食堂、宿泊、広場、キャンプ場 |
| | 杜々の森名水公園 | 食堂、売店、市民ギャラリー、広場 |
| | とちおふるさと交流広場 | 広場、パター・グラウンドゴルフ場 |
| 和島 | 和島オートキャンプ場 | キャンプ場 |
| 与板 | うまみち森林公園 | キャンプ場 |

※ 同様な施設が複数立地している場合は、網掛けしています。

オ 民間での代替可能性

県内中越地方には、キャンプ場が 21 施設あります（(公社)新潟県観光協会、にいがた観光ナビより）。

27 観光施設（施設型）

（１）現状と課題

観光施設（施設型）は、趣味・趣向の多様化などにより、おおよそ半数の施設で利用者が減少しています。また、建物やその設備の老朽化など、課題を有しています。

（２）今後の方針

観光施設（施設型）は、観光戦略プランに基づき、長岡の強みを活かしながら、交流人口の増加を目指した取組を進めるため、来訪者の誘客規模など資源の持つポテンシャル等に応じ、「選択と集中」の観点から効果的な投資を行っていきます。

また、利用実態や建物の老朽化状況、類似施設の立地状況、地域経済や地域コミュニティ活性化への貢献等のほか、経営的な視点を取り入れ、施設利用者数が減少傾向にある施設の施設機能の見直しや廃止を行います。

（３）個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「（２）今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|--|
| 道の駅ながおか花火館、旧機那サフラン酒製造本舗、河井継之助記念館、塚山活性化センター、道の駅良寛の里わしま（地域交流ゾーン）、寺泊総合観光案内所、道の駅ルート 290 とちお、道の駅越後川口、川口総合交流拠点施設（えちご川口温泉、古民家、コテージ） |

イ 以下の施設は、機能を見直します

| 施設名 | 方針 |
|--------------------|---|
| 道の駅良寛の里わしま（美術館ゾーン） | 道の駅良寛の里わしま（美術館ゾーン）は、良寛の里美術館や菊盛記念美術館等の４施設で構成され、道の駅良寛の里わしま（地域交流ゾーン）に近接し、同一の指定管理者が管理しています。平成 27 年度から令和元年度までの利用者数は、6%減少しています。 今後この施設は、直営化など管理運営方法の見直しを含め、施設のあり方を検討します。 |

ウ 以下の施設は、機能の廃止を検討します

| 施設名 | 方針 |
|----------------------|---|
| 川口総合交流拠点施設（ホテルサンローラ） | 川口総合交流拠点施設のホテル棟は、指定管理者が管理しています。主な建物は、竣工（2007年）から約 |

| | |
|--|---|
| | <p>14年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は8%減少していますが、年間1万3千人以上の利用者がいます（令和2年度は休館中）。</p> <p>市内には、民間の同様施設が複数あることから、サウンディング型市場調査を行います。市場性の有無や、売却等の条件を把握します。</p> <p>市場性が見込まれる場合は売却等の準備を進めます。市場性が見込まれない場合は、施設廃止に向けて検討します。</p> |
|--|---|

エ 以下の施設は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|---------|--|
| 小国商工物産館 | <p>小国商工物産館は、小国町商工会が一部賃借し、指定管理者として施設を管理しています。建物は、竣工（1996年）から25年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの利用者は24%減少しています。</p> <p>この施設は、小国地域の特産品が展示されているほか、貸館としても利用されています。近年は、観光施設目的での一般利用者は限られており、主に貸館として利用されています。また、近隣におぐにコミュニティセンターなど貸館機能を有する施設があるため、この施設は令和3年度末に廃止し、建物は民間への売却を検討します。</p> |

（4）施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は3施設、減少している施設は7施設です。（令和2年度に運営開始した施設が1施設あります。）

（増減率順）

| 施設名 | 利用者数（人、年間） | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|---------------------|------------|---------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 旧機那サフラン酒製造本舗 | 1,223 | 4,556 | 273 |
| 寺泊総合観光案内所 | 4,692 | 5,222 | 11 |
| 道の駅良寛の里わしま（地域交流ゾーン） | 267,096 | 278,746 | 4 |

| | | | |
|--------------------|---------|----------------|------|
| 道の駅良寛の里わしま（美術館ゾーン） | 41,035 | 38,624 | ▲ 6 |
| 道の駅ルート 290 とちお | 484,500 | 455,200 | ▲ 6 |
| 河井継之助記念館 | 13,999 | 12,393 | ▲ 11 |
| 道の駅越後川口 | 156,296 | 123,648 | ▲ 21 |
| 小国商工物産館 | 2,652 | 2,026 | ▲ 24 |
| 川口総合交流拠点施設 | 169,329 | 128,560 | ▲ 24 |
| 塚山活性化センター | 11,257 | 5,307 | ▲ 53 |
| 道の駅ながおか花火館 | - | 令和2年度 に運営開始 | - |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率（H27～R1：▲2.7%）を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は0円から1,600円台までとなっています。

（一人当たりの管理運営経費順）

| 施設名 | R1利用者数 (人) | R1管理運営経費 (円) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------------------|---------------|-----------------|---------------------------|
| 道の駅越後川口 | 123,648 | 55,246 | 0 |
| 道の駅ルート 290 とちお | 455,200 | 1,773,549 | 4 |
| 寺泊総合観光案内所 | 5,222 | 455,333 | 87 |
| 河井継之助記念館 | 12,393 | 2,236,041 | 180 |
| 塚山活性化センター | 5,307 | 2,058,647 | 388 |
| 川口総合交流拠点施設 | 128,560 | 72,883,403 | 567 |
| 旧機那サフラン酒製造本舗 | 4,556 | 6,248,944 | 1,372 |
| 小国商工物産館 | 2,026 | 3,242,720 | 1,601 |
| 道の駅良寛の里わしま（地域交流ゾーン） | 278,746 | 26,661,785 | - |
| 道の駅良寛の里わしま（美術館ゾーン） | 38,624 | | - |
| 道の駅ながおか花火館 | - | - | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は2施設、今後5年後以内に40年以上となる施設が1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------------------|------|---------|----------------|
| 道の駅ながおか花火館 | 2020 | A | 34年以下 |
| 道の駅越後川口 | 2004 | A | |
| 道の駅良寛の里わしま（地域交流ゾーン） | 2004 | A | |
| 川口総合交流拠点施設 | 2003 | A | |
| 塚山活性化センター | 2002 | A | |
| 道の駅ルート290とちお | 1999 | A | |
| 小国商工物産館 | 1996 | B | |
| 道の駅良寛の里わしま（美術館ゾーン） | 1990 | B | |
| 寺泊総合観光案内所 | 1986 | B | 35年以上 39年以下 |
| 河井継之助記念館 | 1980 | B | 40年以上 |
| 旧機那サフラン酒製造本舗 | 1894 | C | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内には、市有の温浴施設が複数立地しています。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---|
| 長岡 | 長岡ロングライフセンター、高齢者センターふそき、高齢者センターしなの、高齢者センターけさじろ、高齢者センターまきやま、高齢者センターみやうち、エコトピア寿 |
| 中之島 | サンパルコなかのしま、老人憩いの家さくらの家、老人憩いの家日枝の里、老人憩いの家はすはな荘 |
| 山古志 | 山古志地域福祉センターなごみ苑 |
| 小国 | 自然休養体験施設「養楽館」 |
| 和島 | 高齢者センターゆきわり荘 |
| 寺泊 | 老人憩いの家夕映荘 |
| 栃尾 | 高齢者センターとちお（温泉） |
| 与板 | 志保の里荘（温泉） |
| 川口 | 川口総合交流拠点施設（温泉） |

オ 民間での代替可能性

市内又は市外近隣に、民間の温浴施設が複数立地しています。

28 宿泊・研修施設

(1) 現状と課題

宿泊・研修施設は、趣味・趣向の多様化などにより、全ての施設で利用者が減少しています。また、建物の老朽化など課題を有しています。

(2) 今後の方針

宿泊・研修施設は、建物の老朽化等により、施設利用者数が減少傾向にあることから、利用実態や建物の老朽化状況に応じて、施設の縮小、廃止、民間への売却を行います。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|----------------------|
| 青少年研修センター、川口体験交流センター |

イ 以下の施設は、廃止します

| 施設名 | 方針 |
|--------|------------------|
| 法末自然の家 | 建物は、令和3年度に解体します。 |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数は、全施設が減少しています。

(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|------------|-------------|-------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 青少年研修センター | 2,229 | 2,013 | ▲ 10 |
| 川口体験交流センター | 1,560 | 814 | ▲ 48 |
| 法末自然の家 | 943 | 299 | ▲ 68 |

※ 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は 400 円台から 11,000 円台までとなっています。

(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|------------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 青少年研修センター | 2,013 | 989,023 | 491 |
| 川口体験交流センター | 814 | 2,449,152 | 3,009 |
| 法末自然の家 | 299 | 3,421,513 | 11,443 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が 40 年以上の施設が 1 施設、今後 5 年以内に 40 年以上となる施設は 1 施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|------------|------|---------|------------------|
| 青少年研修センター | 1994 | B | 34 年以下 |
| 川口体験交流センター | 1984 | B | 35 年以上 39 年以下 |
| 法末自然の家 | 1970 | B | 40 年以上 |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後 40 年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の下位汚臭費が見込まれるため、既に 40 年を経過した施設と今後 5 年以内に 40 年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。A が最も状態が良く、C は劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

市内には、市有の宿泊施設が複数立地しています。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|-----------------------|
| 山古志 | 自然休養地四季の里古志 |
| 小国 | 法末自然の家 |
| 寺泊 | 青少年研修センター |
| 川口 | 川口総合交流拠点施設、川口体験交流センター |

オ 民間での代替可能性

市内には、民間の宿泊施設が複数立地しています。

29 産業振興施設

(1) 現状と課題

産業振興施設は、設置当初の目的とかい離したり、もっぱら特定の団体が借り受けて使用していたり、建物が老朽化するなど、課題を有しています。

(2) 今後の方針

産業振興施設は、原則として、今後も機能を維持しますが、設置当初の目的とかい離したり、特定の団体に貸し付けている施設等は、機能を廃止し、貸付先への売却を行います。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|-------------------------------|
| 新産業創造センター、栃尾産業交流センター、川口農産物加工所 |

イ 以下の施設は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|--------------|--|
| サンライフ長岡 | サンライフ長岡は、指定管理者が管理しています。建物は、竣工（1978年）から43年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は10%減少しています。 この施設は、勤労者の余暇活動を目的として設置された施設ですが、近年では設置当初の役割を果たしていないため、機能を廃止します。なお、サウンディング調査を通じて市場性の有無や売却時の条件等を把握し、売却を検討します。 |
| ふるさと体験農業センター | ふるさと体験農業センターは、指定管理者が管理しています。建物は、竣工（1990年）から31年が経過しています。平成27年度から令和元年度までの利用者数は18%減少しています。 この施設は、市民に農業体験の場を提供することで農業の振興や農村の活性化等を図るために設置された施設ですが、近年では家庭菜園など市民の農業体験の多様化や手軽化が進んでおり、農業体験施設の一定の役割を果たしたと考えられるため、令和4年度末をめどに機能 |

| | |
|-----------|---|
| | を廃止し、既存施設の利活用について検討します。 |
| 職業技能センター | <p>職業技能センターは、4階建ての建物で、1階は建築協同組合、2～4階は長岡市がそれぞれ区分所有している施設であり、本市所有部分については長岡市高等職業訓練校に貸し付けています。建物は、竣工（1964年）から57年が経過しており、老朽化が著しいです。</p> <p>この施設を、このまま使用し続けるには多大な改修費が必要となるため、本市所有部分については、貸付先に他施設へ移転してもらい、令和4年度末に機能を廃止します。なお、建物については、建築協同組合と協議のうえ、解体します。</p> |
| 内水面漁業振興施設 | <p>内水面漁業振興施設は、どじょうの飼育又は研究等を行っている者に貸し出す施設です。建物は、竣工（1989年）から32年が経過しています。</p> <p>この施設は、農林水産業を振興する目的で設置された施設ですが、近年では特定の団体だけに貸し付けている状況が続いており、一定の役割は果たしたため、貸付期間の終わる令和5年4月1日以降、令和5年度末までに機能を廃止し、施設の設備ごと貸付先への譲渡を検討します。</p> |
| 長岡市特産品加工所 | <p>長岡市特産品加工所は、特定の団体に貸し付けています。建物は、竣工（1988年）から33年が経過しています。</p> <p>この施設は、特定の団体に貸し付けている施設であるため、令和7年度末までに機能を廃止し、貸付先への譲渡を検討します。</p> |

(4) 施設の評価結果

ア 利用者数の推移

5年間の利用者数が増加している施設は1施設、減少している施設は4施設です。
(増減率順)

| 施設名 | 利用者数 (人、年間) | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|-------------------------|-------------|--------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 川口農産物加工所 | 780 | 918 | 18 |
| 職業技能センター※ ² | 1 | 1 | 0 |
| 内水面漁業振興施設※ ² | 1 | 1 | 0 |
| 長岡市特産品加工所※ ² | 1 | 1 | 0 |
| サンライフ長岡 | 57,430 | 51,885 | ▲ 10 |
| ふるさと体験農業センター | 17,900 | 14,605 | ▲ 18 |
| 栃尾産業交流センター | 106,435 | 84,244 | ▲ 21 |
| 新産業創造センター※ ² | 12 | 9 | ▲ 25 |

※1 各施設の利用者数の増減率と本市の人口減少率 (H27～R1 : ▲2.7%) を比較し、利用者数の増減率が人口減少率を下回る場合は、網掛けしています。

※2 この施設は特定団体に貸している施設のため、利用者数は1年を通じて貸している団体数です。

イ 利用者一人当たりの管理運営経費

利用者一人当たりの管理運営経費は200円台から18万円台までとなっています。
(一人当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 利用者数 (人、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一人当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|--------------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| サンライフ長岡 | 51,885 | 13,922,067 | 268 |
| 栃尾産業交流センター | 84,244 | 31,440,123 | 373 |
| 川口農産物加工所 | 918 | 435,592 | 475 |
| ふるさと体験農業センター | 14,605 | 22,677,504 | 1,553 |
| 職業技能センター | 1 | 1,714 | 1,714※ ² |
| 内水面漁業振興施設 | 1 | 8,599 | 8,599※ ² |
| 長岡市特産品加工所 | 1 | 24,189 | 24,189※ ² |
| 新産業創造センター | 9 | 1,633,437 | 181,493※ ² |

※1 管理運営経費は、維持管理経費等 (正規職員等人件費及び工事請負費を除く。) から使用料収入等を控除した金額。

※2 一団体当たりの管理運営経費。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は2施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|--------------|------|---------|-------|
| 栃尾産業交流センター | 1998 | B | 34年以下 |
| 川口農産物加工所 | 1996 | B | |
| 新産業創造センター | 1991 | B | |
| ふるさと体験農業センター | 1990 | B | |
| 内水面漁業振興施設 | 1989 | B | |
| 長岡市特産品加工所 | 1988 | B | |
| サンライフ長岡 | 1978 | A | 40年以上 |
| 職業技能センター | 1964 | C | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

産業振興施設は、機能の重複はありません。

オ 民間での代替可能性

特定の団体に貸し付けている施設については、民間での代替は可能です。

30 公営住宅

(1) 現状と課題

公営住宅は、長岡市公営住宅等長寿命化計画を策定しており、大規模改修などの工事を計画的に実施していますが、一部の地域や低層住宅では、建物の老朽化や空き室の存在など課題を有しています。

公営住宅は民間に移譲することは考えにくく、今後も既存住宅の長寿命化を図り、法定耐用年数より長く維持保全に努めていく必要があります。

(2) 今後の方針

公営住宅は、低所得者層向け住宅のセーフティネットとして、今後も機能は維持しますが、建物の老朽化や利用者数を考慮して、総量は増やさずに集約化を検討します。

(3) 施設の評価結果

ア 住宅の入居率

入居率が50%以上の施設は50施設、50%以下の施設は3施設です。

(入居率順)

| 施設名 | 管理戸数 (戸) | 入居戸数 (戸、R2.3.31時点) | 入居率 入居戸数/管理戸数×100 (%) |
|------------|-------------|-----------------------|-----------------------------|
| 稲葉団地 | 101 | 101 | 100 |
| しみず団地市営住宅 | 39 | 39 | 100 |
| もみじ丘団地 | 32 | 32 | 100 |
| 仲子団地 | 21 | 21 | 100 |
| よしとみ団地市営住宅 | 16 | 16 | 100 |
| 山沢団地 | 15 | 15 | 100 |
| こしじハイツ | 12 | 12 | 100 |
| 土合団地 | 12 | 12 | 100 |
| 金山第1団地 | 10 | 10 | 100 |
| 港町団地 | 10 | 10 | 100 |
| 来迎寺団地 | 10 | 10 | 100 |
| 二ノ関団地 | 7 | 7 | 100 |
| 新町第3団地 | 6 | 6 | 100 |
| 田麦山団地市営住宅 | 4 | 4 | 100 |
| 小高団地市営住宅 | 4 | 4 | 100 |
| 西谷団地 | 4 | 4 | 100 |
| 大久保団地改良住宅 | 3 | 3 | 100 |

| | | | |
|-------------|-----|-----|-----|
| 西蔵王団地 | 2 | 2 | 100 |
| 油夫団地改良住宅 | 2 | 2 | 100 |
| 梶金団地改良住宅 | 2 | 2 | 100 |
| 千歳団地 | 74 | 73 | 99 |
| 上除団地 | 204 | 195 | 96 |
| 川崎団地 | 96 | 90 | 94 |
| 長倉団地 | 40 | 37 | 93 |
| 五軒町団地 | 26 | 24 | 92 |
| 西川口団地市営住宅 | 25 | 23 | 92 |
| ハイツひがし | 36 | 33 | 92 |
| 希望が丘団地 | 250 | 229 | 92 |
| 昭和団地 | 225 | 206 | 92 |
| 牛ヶ島団地市営住宅 | 9 | 8 | 89 |
| 松葉団地 | 52 | 46 | 88 |
| 上の原団地 | 72 | 63 | 88 |
| スマイルハイツにればら | 16 | 14 | 88 |
| 横沢団地 | 15 | 13 | 87 |
| 宮栄団地 | 138 | 119 | 86 |
| 中島団地 | 62 | 53 | 85 |
| 七日町団地 | 6 | 5 | 83 |
| 上岩田団地 | 6 | 5 | 83 |
| 緑が丘団地 | 32 | 26 | 81 |
| 種苧原団地 | 5 | 4 | 80 |
| 安永団地 | 10 | 8 | 80 |
| 木籠団地改良住宅 | 4 | 3 | 75 |
| 和南津団地市営住宅 | 4 | 3 | 75 |
| 檜木団地改良住宅 | 3 | 2 | 67 |
| 新町第1団地 | 12 | 8 | 67 |
| スマイルハイツたいら | 24 | 15 | 63 |
| 竹沢団地 | 10 | 6 | 60 |
| 大島団地市営住宅 | 41 | 23 | 56 |
| 新町第2住宅 | 6 | 3 | 50 |
| 相川団地市営住宅 | 4 | 2 | 50 |
| ドリームハイツあきば | 22 | 9 | 41 |

| | | | |
|-----------|---|---|----|
| 桂谷団地 | 4 | 1 | 25 |
| 木籠袖団地改良住宅 | 2 | 0 | 0 |

※ 入居率が50%以下の場合には、網掛けしています。

イ 入居戸数一戸当たりの管理運営経費

入居戸数一戸当たりの管理運営経費は▲60万円台から3万円台までとなっています。(入居者がいないため、一戸当たりの管理運営経費が算出できない施設が1施設あります。)

(一戸当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | 入居戸数 (戸、R2.3.31時点) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一戸当たりの 管理運営経費 (円/戸) |
|-------------|-----------------------|---------------------|---------------------------|
| スマイルハイツにればら | 14 | ▲ 8,462,577 | ▲ 604,470 |
| ドリームハイツあきば | 9 | ▲ 5,314,023 | ▲ 590,447 |
| スマイルハイツたいら | 15 | ▲ 8,807,600 | ▲ 587,173 |
| 土合団地 | 12 | ▲ 4,235,938 | ▲ 352,995 |
| 牛ヶ島団地市営住宅 | 8 | ▲ 2,817,571 | ▲ 352,196 |
| 和南津団地市営住宅 | 3 | ▲ 959,081 | ▲ 319,694 |
| 大島団地市営住宅 | 23 | ▲ 7,166,447 | ▲ 311,585 |
| もみじ丘団地 | 32 | ▲ 9,552,468 | ▲ 298,515 |
| 長倉団地 | 37 | ▲ 10,612,465 | ▲ 286,823 |
| 西川口団地市営住宅 | 23 | ▲ 6,352,046 | ▲ 276,176 |
| 檜木団地改良住宅 | 2 | ▲ 514,664 | ▲ 257,332 |
| 竹沢団地 | 6 | ▲ 1,508,042 | ▲ 251,340 |
| 小高団地市営住宅 | 4 | ▲ 980,643 | ▲ 245,161 |
| 上除団地 | 195 | ▲ 45,479,759 | ▲ 233,230 |
| 千歳団地 | 73 | ▲ 16,460,856 | ▲ 225,491 |
| 桂谷団地 | 1 | ▲ 222,424 | ▲ 222,424 |
| よしとみ団地市営住宅 | 16 | ▲ 3,498,470 | ▲ 218,654 |
| 川崎団地 | 90 | ▲ 19,594,617 | ▲ 217,718 |
| 稲葉団地 | 101 | ▲ 20,966,308 | ▲ 207,587 |
| 田麦山団地市営住宅 | 4 | ▲ 788,476 | ▲ 197,119 |
| 木籠団地改良住宅 | 3 | ▲ 577,563 | ▲ 192,521 |
| 梶金団地改良住宅 | 2 | ▲ 380,360 | ▲ 190,180 |

| | | | |
|-----------|-----|--------------|-----------|
| しみず団地市営住宅 | 39 | ▲ 7,370,331 | ▲ 188,983 |
| 大久保団地改良住宅 | 3 | ▲ 506,567 | ▲ 168,856 |
| 種芋原団地 | 4 | ▲ 603,657 | ▲ 150,914 |
| 七日町団地 | 5 | ▲ 716,999 | ▲ 143,400 |
| 山沢団地 | 15 | ▲ 2,021,538 | ▲ 134,769 |
| こしじハイツ | 12 | ▲ 1,604,868 | ▲ 133,739 |
| 宮栄団地 | 119 | ▲ 15,892,166 | ▲ 133,548 |
| 油夫団地改良住宅 | 2 | ▲ 266,092 | ▲ 133,046 |
| 港町団地 | 10 | ▲ 1,323,401 | ▲ 132,340 |
| 仲子団地 | 21 | ▲ 2,485,739 | ▲ 118,369 |
| 希望が丘団地 | 229 | ▲ 26,159,040 | ▲ 114,232 |
| 相川団地市営住宅 | 2 | ▲ 220,540 | ▲ 110,270 |
| 二ノ関団地 | 7 | ▲ 663,722 | ▲ 94,817 |
| 新町第3団地 | 6 | ▲ 556,705 | ▲ 92,784 |
| 松葉団地 | 46 | ▲ 4,180,536 | ▲ 90,881 |
| 横沢団地 | 13 | ▲ 1,162,936 | ▲ 89,457 |
| 五軒町団地 | 24 | ▲ 2,059,830 | ▲ 85,826 |
| 新町第1団地 | 8 | ▲ 601,357 | ▲ 75,170 |
| ハイツひがし | 33 | ▲ 2,211,674 | ▲ 67,020 |
| 西谷団地 | 4 | ▲ 262,839 | ▲ 65,710 |
| 昭和団地 | 206 | ▲ 13,273,238 | ▲ 64,433 |
| 上岩田団地 | 5 | ▲ 254,996 | ▲ 50,999 |
| 緑が丘団地 | 26 | ▲ 1,104,853 | ▲ 42,494 |
| 安永団地 | 8 | ▲ 304,141 | ▲ 38,018 |
| 上の原団地 | 63 | ▲ 1,895,342 | ▲ 30,085 |
| 西藏王団地 | 2 | ▲ 49,315 | ▲ 24,658 |
| 金山第1団地 | 10 | ▲ 137,616 | ▲ 13,762 |
| 新町第2住宅 | 3 | 71,010 | 23,670 |
| 来迎寺団地 | 10 | 393,248 | 39,325 |
| 中島団地 | 53 | 2,101,003 | 39,642 |
| 木籠袖団地改良住宅 | 0 | 8,445 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から
使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は13施設、今後5年以内に40年以上となる施設は3施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|-------------|------|---------|-------|
| 稲葉団地 | 2009 | A | 34年以内 |
| 千歳団地 | 2007 | A | |
| 油夫団地改良住宅 | 2007 | A | |
| 梶金団地改良住宅 | 2007 | A | |
| 木籠団地改良住宅 | 2007 | A | |
| 木籠袖団地改良住宅 | 2007 | A | |
| 大久保団地改良住宅 | 2007 | A | |
| 檜木団地改良住宅 | 2007 | A | |
| しみず団地市営住宅 | 2007 | A | |
| 長倉団地 | 2006 | A | |
| 七日町団地 | 2006 | A | |
| 仲子団地 | 2006 | A | |
| 種芋原団地 | 2006 | A | |
| 竹沢団地 | 2006 | A | |
| 桂谷団地 | 2006 | A | |
| よしとみ団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 和南津団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 相川団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 牛ヶ島団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 西川口団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 田麦山団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 小高団地市営住宅 | 2006 | A | |
| 山沢団地 | 2004 | A | |
| スマイルハイツたいら | 2003 | B | |
| スマイルハイツにればら | 2002 | A | |
| 上岩田団地 | 2000 | A | |
| ドリームハイツあきば | 2000 | A | |
| 土合団地 | 1999 | A | |
| 新町第3団地 | 1999 | B | |
| 新町第2住宅 | 1998 | B | |

| | | | |
|----------|------|---|----------------|
| 大島団地市営住宅 | 1996 | B | |
| もみじ丘団地 | 1995 | B | |
| 上除団地 | 1994 | B | |
| ハイツひがし | 1993 | B | |
| 五軒町団地 | 1991 | C | |
| 横沢団地 | 1990 | B | |
| 港町団地 | 1988 | B | |
| 西谷団地 | 1985 | B | 35年以上 39年以下 |
| 二ノ関団地 | 1985 | B | |
| 金山第1団地 | 1984 | B | |
| 川崎団地 | 1981 | B | 40年以上 |
| 新町第1団地 | 1981 | B | |
| 来迎寺団地 | 1978 | C | |
| 宮栄団地 | 1977 | C | |
| 安永団地 | 1977 | B | |
| 上の原団地 | 1975 | B | |
| 松葉団地 | 1973 | C | |
| 中島団地 | 1972 | B | |
| 希望が丘団地 | 1971 | B | |
| こしじハイツ | 1970 | B | |
| 緑が丘団地 | 1970 | B | |
| 昭和団地 | 1969 | B | |
| 西蔵王団地 | 1951 | C | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

公営住宅が複数立地している地域があります。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---|
| 長岡 | 西蔵王団地、稲葉団地、昭和団地、川崎団地、千歳団地、長倉団地、中島団地、松葉団地、土合団地、宮栄団地、上除団地、希望が丘団地 |
| 越路 | 来迎寺団地、もみじ丘団地、こしじハイツ、西谷団地 |
| 山古志 | 種苧原団地、竹沢団地、桂谷団地、油夫団地改良住宅、梶金団地改良住宅、木籠団地改良住宅、木籠袖団地改良住宅、大久保団地改良住宅、檜木団地改良住宅 |
| 小国 | 新町第1団地、新町第2住宅、新町第3団地、上岩田団地、七日町団地、横沢団地 |
| 寺泊 | 金山第1団地、二ノ関団地、港町団地 |
| 栃尾 | 上の原団地、ハイツひがし、緑が丘団地、ドリームハイツあきば、ドリームハイツたいら、ドリームハイツにればら、仲子団地 |
| 与板 | 山沢団地、五軒町団地、安永団地 |
| 川口 | 大島団地市営住宅、よしとみ団地市営住宅、しみず団地市営住宅、和南津団地市営住宅、相川団地市営住宅、牛ヶ島団地市営住宅、西川口団地市営住宅、田麦山団地市営住宅、小高団地市営住宅 |

オ 民間での代替可能性

市内には、民間のアパート等が複数立地しています。

31 教職員住宅・医師住宅

(1) 現状と課題

教職員住宅は、今日において施設の存在意義（教職員の住宅の確保、へき地における住宅不足の緩和、教職員の福利厚生の実現）は希薄化し、一部の施設は老朽化するなど、課題を有しています。

また、医師住宅については、近年入居者がいない状況が続いています。

(2) 今後の方針

教職員住宅は入居者が少ない状態が続いているため、入居状況や建物の老朽化に応じて廃止します。

医師住宅は、原則として、今後も機能を維持しますが、今後のあり方について検討します。

(3) 個別施設の今後の方針

ア 以下の施設は、当面利用しながら、「(2) 今後の方針」を踏まえ、必要に応じて見直します

| 施設名 |
|----------------------------------|
| 越路飯塚教職員住宅、寺泊教職員住宅、栃尾巻渕教職員住宅、医師住宅 |

イ 以下の施設は、機能を廃止します

| 施設名 | 方針 |
|-------------|---|
| 三島日の出町教職員住宅 | <p>三島日の出町教職員住宅は、長岡市立の小中学校等に勤務する教職員用の4戸建ての共同住宅です。建物は、竣工(1996年)から25年が経過しています。</p> <p>教職員住宅については、教職員の住宅の確保等を目的に設置された施設ですが、近年では教職員が民間アパートを選ぶことが増えたことなどにより、利用は減っています。</p> <p>この施設においても、近年入居者がいない状態が続いており、今後も入居者が見込めないため、令和3年度末に機能を廃止し、建物の売却を検討します。</p> |
| 小国新町教員住宅 | <p>小国新町教員住宅は、長岡市立の小中学校等に勤務する教職員用の10戸建ての共同住宅です。建物は、竣工(1995年)から26年が経過しています。</p> <p>教職員住宅については、教職員の住宅の確保等を目的に設置された施設ですが、近年では教職員が民間アパートを選ぶことが増えたことなどにより、利用は減っています。</p> |

| | |
|--|---|
| | この施設においても、近年入居者がいない状態が続いており、今後も入居者が見込めないため、令和3年度末に機能を廃止し、建物の売却を検討します。 |
|--|---|

(4) 施設の評価結果

ア 住宅の入居率

入居率が50%以上の施設は2施設、50%以下の施設は4施設です。

(入居率順)

| 施設名 | 管理戸数 (戸) | 入居戸数 (戸、R2.3.31時点) | 入居率 入居戸数/管理戸数×100 (%) |
|-------------|-------------|-----------------------|-----------------------------|
| 越路飯塚教職員住宅 | 5 | 3 | 60 |
| 寺泊教職員住宅 | 12 | 6 | 50 |
| 栃尾巻渕教職員住宅 | 12 | 2 | 17 |
| 小国新町教員住宅 | 10 | 0 | 0 |
| 三島日の出町教職員住宅 | 4 | 0 | 0 |
| 医師住宅 | 1 | 0 | 0 |

※ 入居率が50%以下の場合には、網掛けしています。

イ 入居戸数一戸当たりの管理運営経費

入居戸数一戸当たりの管理運営経費は▲24万円台から▲10万円台までとなっています。(入居者がいないため、一戸当たりの管理運営経費が算出できない施設が3施設あります。)

(一戸当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | 入居戸数 (戸、R2.3.31時点) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一戸当たりの 管理運営経費 (円/戸) |
|-------------|-----------------------|---------------------|---------------------------|
| 寺泊教職員住宅 | 6 | ▲ 1,470,384 | ▲ 245,064 |
| 栃尾巻渕教職員住宅 | 2 | ▲ 253,135 | ▲ 126,568 |
| 越路飯塚教職員住宅 | 3 | ▲ 325,560 | ▲ 108,520 |
| 小国新町教員住宅 | 0 | 145,680 | - |
| 三島日の出町教職員住宅 | 0 | 19,363 | - |
| 医師住宅 | 0 | 14,623 | - |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から

使用料収入等を控除した金額。

ウ 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は1施設、今後5年以内に40年以上となる施設が1施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|-------------|------|---------------------|----------------|
| 三島日の出町教職員住宅 | 1996 | A | 34年以内 |
| 小国新町教員住宅 | 1995 | B | |
| 医師住宅 | 1989 | B | |
| 栃尾巻渕教職員住宅 | 1986 | B | 35年以上 39年以内 |
| 寺泊教職員住宅 | 1981 | B | 40年以上 |
| 越路飯塚教職員住宅 | 賃借施設 | - | - |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 機能の重複

教職員住宅・医師住宅は、機能の重複はありません。

オ 民間での代替可能性

市内には、民間のアパート等が複数立地しています。

32 消防庁舎

(1) 現状と課題

消防庁舎は、市内全域の消防行政機能を維持するため、市内 13 か所に施設が配置されていますが、建物の老朽化など課題を有しています。

(2) 今後の方針

消防庁舎は、今後も機能を維持するが、将来の人口動向及び災害出動件数等を考慮してあり方を検討します。

(3) 施設の評価結果

ア 老朽化の状況

建築後の経過年数が 40 年以上の施設は 6 施設、今後 5 年以内に 40 年以上となる施設が 1 施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|-------------|------|---------------------|------------------|
| 与板消防署中之島出張所 | 2019 | A | 34 年以下 |
| 与板消防署寺泊出張所 | 2014 | A | |
| 消防本部庁舎 | 2010 | A | |
| 長岡消防署川崎出張所 | 2009 | A | |
| 長岡消防署越路出張所 | 1989 | B | |
| 長岡消防署山古志出張所 | 1988 | B | |
| 長岡消防署宮内出張所 | 1984 | B | 35 年以上 39 年以下 |
| 長岡消防署新町出張所 | 1981 | B | 40 年以上 |
| 長岡消防署小国出張所 | 1980 | B | |
| 小千谷消防署川口出張所 | 1979 | B | |
| 長岡消防署関原出張所 | 1978 | C | |
| 与板消防署 | 1976 | B | |
| 栃尾消防署 | 1969 | B | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後 40 年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に 40 年を経過した施設と今後 5 年以内に 40 年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。A が最も状態が良く、C は劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

33 ごみ・し尿処理施設

(1) 現状と課題

ごみ・し尿処理施設の管理庁舎は、ごみ・し尿処理施設を効率的に管理するため、同一敷地内に設置され、庁舎内に関係部署がまとめて配置されていますが、建物の老朽化など課題を有しています。

他に関連施設として、クリーンセンター、廃棄物運搬用パイプライン施設、最終処分場等があります。

(2) 今後の方針

ごみ・し尿処理施設は、今後の整備にあたり、機能の集約・統合による効率的な施設配置を検討します。

また、ごみ・し尿処理施設のうち、老朽化が進んでいるニュータウン廃棄物運搬用パイプライン施設は、利用を停止します。

(3) 施設の評価結果

ア 老朽化の状況

建築後の経過年数は40年以上です。

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|----------|------|---------------------|-------|
| 環境衛生センター | 1980 | B | 40年以上 |

※1 建物を長寿化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

イ 機能の重複

長岡地域には、庁舎機能を持つ施設が複数立地しています。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---|
| 長岡 | 長岡市役所本庁舎（アオーレ長岡）、長岡市役所大手通庁舎、さいわいプラザ、ながおか市民センター、撰田屋分室、環境衛生センター |

34 その他の施設

(1) 現状と課題

斎場は、6か所（長岡、小国、寺泊、栃尾、与板、川口の各地域に1か所ずつ）設置されており、一部のものは、老朽化が進んでいます。

公営駐車場は、良好な交通環境の確保と違法駐車抑制など、総合的な駐車対策の一環として整備されるものですが、本市では、近年民間駐車場の収容可能台数も増加傾向にあり、中心市街地に所在する公営駐車場の経営状況は厳しいものとなっています。

自転車保管庫は、放置自転車等を保管するための倉庫ですが、長岡駅近くに所在するものについては、機能を他所に移管し、土地の有効活用の観点から、売却することも考えられます。

貸付、暫定・未利用施設は、建物の維持管理や処分方法をどうするかなどの課題を有しています。

(2) 今後の方針

斎場は、当面利用を継続しますが、小国斎場、寺泊斎場、川口斎場の3施設については、施設・設備の老朽化などを踏まえ、大規模な修繕工事が必要となった場合は、施設の廃止を検討します。

中心市街地に所在する3つの公営駐車場は、中心市街地での利便性維持のため機能を維持していきませんが、このうち大手通り地下駐車場については、民間駐車場の動向や需要の見込み、採算性を踏まえ、適正規模に縮小します。

長岡駅東口に位置する放置自転車等保管庫は、他施設に機能を移管したうえで、廃止します。

貸付、暫定・未利用施設は、民間への譲渡を優先します。民間譲渡ができない場合は、最低限の維持管理を行い、施設及びその周辺の安全性の確保ができなくなる前に解体します。

(3) 施設の評価結果

ア 斎場

(ア) 火葬件数の推移

5年間の火葬件数が増加している施設は3施設、減少している施設は2施設です。

(増減率順)

| 施設名 | 火葬件数 (件、年間) | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|---------|-------------|-------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 寺泊斎場 | 144 | 156 | 8 |
| 小国斎場 | 99 | 107 | 8 |
| 長岡市斎場 | 2,422 | 2,581 | 7 |
| 川口斎場 | 64 | 64 | 0 |
| 栃尾斎場 | 337 | 333 | ▲ 1 |
| 与板無憂苑斎場 | 398 | 367 | ▲ 8 |

※ 火葬件数が減少している施設には、網掛けしています。

(イ) 火葬件数一件当たりの管理運営経費

火葬件数一件当たりの管理運営経費は1万円台から6万円台までとなっています。

(一件当たりの管理運営経費順)

| 施設名 | R1 火葬件数 (件、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一件当たりの 管理運営経費 (円/人) |
|---------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 寺泊斎場 | 156 | 1,580,284 | 10,130 |
| 小国斎場 | 107 | 2,485,719 | 23,231 |
| 与板無憂苑斎場 | 367 | 8,571,865 | 23,357 |
| 長岡市斎場 | 2,581 | 107,048,521 | 41,476 |
| 川口斎場 | 64 | 2,867,354 | 44,802 |
| 栃尾斎場 | 333 | 20,459,265 | 61,439 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等(正規職員等人件費及び工事請負費を除く。)から使用料収入等を控除した金額。

(ウ) 老朽化の状況

建築後の経過年数が40年以上の施設は3施設です。

(建築年順)

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|---------|------|---------|-------|
| 栃尾斎場 | 2016 | A | 34年以下 |
| 長岡市斎場 | 2007 | A | |
| 川口斎場 | 1994 | B | |
| 小国斎場 | 1979 | B | 40年以上 |
| 与板無憂苑斎場 | 1974 | B | |
| 寺泊斎場 | 1964 | B | |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

(エ) 機能の重複

市内には斎場が複数立地しています。

| 地域名 | 施設名 |
|-----|---------|
| 長岡 | 長岡市斎場 |
| 小国 | 小国斎場 |
| 寺泊 | 寺泊斎場 |
| 栃尾 | 栃尾斎場 |
| 与板 | 与板無憂苑斎場 |
| 川口 | 川口斎場 |

(オ) 民間での代替可能性

新潟県内に民営の斎場が無いので、代替することはできません。

イ 公営の自動車駐車場（長岡駅周辺）

（ア）利用台数の推移

5年間の利用台数は、全ての施設で減少しています。

（増減率順）

| 施設名 | 利用台数（台、年間） | | 増減率 (R1 - H27) / H27 × 100 (%) |
|-----------|------------|---------|--------------------------------------|
| | H27 | R1 | |
| 大手口駐車場 | 66,200 | 60,038 | ▲9 |
| 表町駐車場 | 49,148 | 43,558 | ▲11 |
| 大手通り地下駐車場 | 177,410 | 148,416 | ▲16 |

（イ）利用一台当たりの管理運営経費

利用一台当たりの管理運営経費は、53円となっています。

| 施設名 | R1 利用台数 (台、年間) | R1 管理運営経費 (円、年間) | 一台当たりの 管理運営経費 (円/台) |
|------------------------------|-------------------|---------------------|---------------------------|
| 表町駐車場 大手口駐車場 大手通り地下駐車場 | 252,012 | 13,231,455 | 53 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

※ 3施設は、指定管理者が一括して管理しているため、管理運営経費等を一つにまとめています。

（ウ）老朽化の状況

建築後の経過年数が、今後5年以内に40年以上となる施設は1施設です。

（建築年順）

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※2 | 経過年数 |
|-----------|------|---------|----------------|
| 表町駐車場 | 2000 | A | 34年以下 |
| 大手通り地下駐車場 | 1997 | A | |
| 大手口駐車場 | 1983 | B | 35年以上 39年以下 |

※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も

状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

ウ 放置自転車等保管庫（長岡駅周辺）

（ア）管理運営経費

管理運営経費は、約 11 万円となっています。

| 施設名 | R1 管理運営経費（円、年間） |
|-----------------|-----------------|
| 放置自転車等保管庫（学校町3） | 110,117 |

※ 管理運営経費は、維持管理経費等（正規職員等人件費及び工事請負費を除く。）から使用料収入等を控除した金額。

（イ）老朽化の状況

建築後の経過年数は、40 年を超えていません。

| 施設名 | 建築年 | ハード評価※ | 経過年数 |
|-----------------|------|--------|--------|
| 放置自転車等保管庫（学校町3） | 1994 | A | 34 年以下 |

※ ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

エ 用途廃止等による貸付、暫定・未利用施設

(ア) 老朽化の状況

a 貸付施設

建築後の経過年数が40年以上の施設は13施設、今後5年以内に40年以上となる施設は4施設です。

(地域別建築年順)

| 地域名 | 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|-----|-----------------|------|---------------------|----------------|
| 長岡 | 旧伝染病院隔離病舎 | 1997 | A | 34年以下 |
| | 旧関原コミュニティセンター | 1984 | B | 35年以上 |
| | 旧社会福祉センター | 1984 | B | 39年以下 |
| | 市営食肉センター | 1976 | B | 40年以上 |
| | 旧中村孝三郎家住宅 | 1868 | B | |
| 山古志 | 旧虫亀教職員住宅 | 1979 | B | 40年以上 |
| 小国 | 横沢下請等共同作業所 | 1982 | C | 35年以上 39年以下 |
| | 旧小国歯科診療所 | 1981 | B | 40年以上 |
| | 上岩田下請等共同作業所 | 1980 | B | |
| | 旧小国公民館八王子分館 | 1971 | B | |
| 寺泊 | 旧ひかり保育園 | 1982 | B | 35年以上 39年以下 |
| 栃尾 | 旧消防器具置場(谷内) | 1994 | A | 34年以下 |
| | 旧消防器具置場(木山沢) | 1994 | A | |
| | 旧半蔵金小学校スクールバス車庫 | 1989 | B | |
| | 旧栃尾上の原教職員住宅 | 1980 | B | 40年以上 |
| | 社会福祉施設(貸付) | 1973 | B | |
| | 精神障害者作業所(貸付) | 1970 | B | |
| | 旧半蔵金中学校 | 1964 | B | |
| | 旧荷頃小学校 | 1942 | C | |
| | 旧一之貝小学校 | 1939 | C | |
| 与板 | 旧与板地区公民館黒川分館 | 1978 | B | 40年以上 |
| 川口 | 庄司内科医院 | 1998 | B | 34年以下 |

※1 建物を長寿化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。

※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も

状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。

b 貸付以外の施設

建築後の経過年数が40年以上の施設は28施設、今後5年以内に40年以上となる施設は2施設です。

(地域別建築年順)

| 地域名 | 施設名 | 建築年 | ハード評価※ ² | 経過年数 |
|-----|----------------|------|---------------------|----------------|
| 長岡 | 旧六日市保育園 | 1992 | B | 34年以下 |
| | 旧福戸保育園 | 1991 | B | |
| | 旧白樺保育園 | 1989 | B | |
| | 旧王寺川保育園 | 1981 | B | 40年以上 |
| | 旧竹之高地小学校 | 1978 | B | |
| | 勤労会館 | 1972 | B | |
| | 旧青少年文化センター | 1969 | B | |
| | 幸町分室 | 1968 | C | |
| | 旧勤労青少年ホーム | 1964 | B | |
| | 旧八方台休暇センター | 1962 | B | |
| 中之島 | 旧老人憩いの家刈谷田荘 | 1973 | B | 40年以上 |
| 山古志 | 萱峠牧場 | 1994 | A | 34年以下 |
| | 旧種芋原教職員住宅 | 1990 | B | |
| | 旧種芋原保育園 | 1972 | B | 40年以上 |
| 小国 | 旧上小国小学校 | 1988 | B | 34年以下 |
| | 旧高齢者コミュニティセンター | 1982 | B | 35年以上 39年以下 |
| | 旧小国公民館千谷沢分館 | 1980 | B | 40年以上 |
| | 旧廃棄物ストックヤード | 1978 | B | |
| | 旧下小国小学校 | 1963 | B | |
| | 小国芸術村会館 | 1918 | B | |
| 和島 | 八幡林遺跡用地住宅 | 1975 | B | 40年以上 |
| | 旧和島村営プール施設 | 1967 | B | |
| | 旧桐島小学校 | 1962 | B | |
| 寺泊 | 旧寺泊支所車庫 | 1994 | A | 34年以下 |
| | 旧白岩保育園 | 1981 | B | 40年以上 |
| | 旧寺泊民俗資料館 | 1980 | B | |
| | 旧野積小学校プール機械室 | 1979 | B | |

| | | | | |
|----|--------------|------|---|----------------|
| | 旧金山収蔵庫 | 1979 | B | |
| | 旧本山保育園 | 1978 | B | |
| | 旧野積保育園 | 1977 | C | |
| 栃尾 | 栃尾いわなの里 | 1990 | A | 34年以下 |
| | 旧半蔵金小学校 | 1985 | B | 35年以上 39年以下 |
| | 旧刈谷田川ニューホテル | 1981 | A | 40年以上 |
| | 旧東谷克雪管理センター | 1974 | B | |
| | 旧西谷小学校 | 1973 | B | |
| | 旧栃尾白山保育園 | 1967 | B | |
| | 旧中野俣小学校 | 1958 | B | |
| 川口 | 旧西川口保育園 | 1992 | B | 34年以下 |
| | 旧木沢小学校プール機械室 | 1972 | B | 40年以上 |

- ※1 建物を長寿命化する場合、建築後40年目を目安に大規模改修が想定されており、多額の改修費が見込まれるため、既に40年を経過した施設と今後5年以内に40年を迎える施設を網掛けしています。
- ※2 ハード評価は、劣化状況調査等に基づき、建築物を評価したものです。Aが最も状態が良く、Cは劣化が進んだ部位又は設備がある状態です。